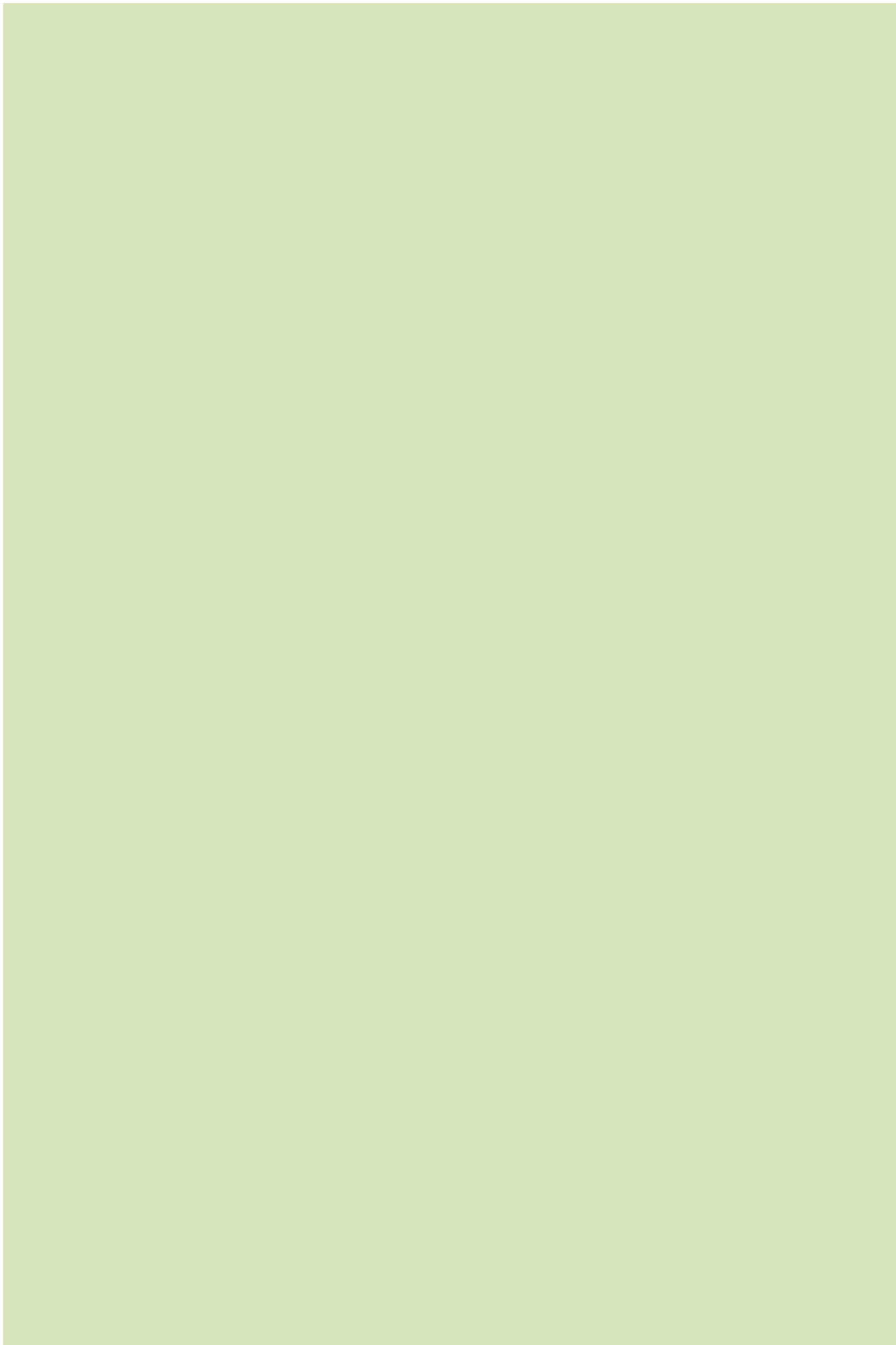


平成 28 年 度

水道事業年報

平成28年4月1日～平成29年3月31日

岩 国 市 水 道 局



目 次

水 道 事 業

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	6
4	平成28年度事業概況	・・・	6
5	写真で見る概要	・・・	7

(II) 施 設

1	給水区域図	・・・	9
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	10
3	各施設フロー図	・・・	18
4	各施設詳細	・・・	44
5	配水管	・・・	58
6	施設写真	・・・	60

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	65
2	電気使用量	・・・	66
3	配水量	・・・	68
4	給水状況	・・・	71
5	メーター設置状況	・・・	71
6	給水収益	・・・	72
7	水道料金早見表	・・・	74
8	加入金	・・・	74
9	職員構成	・・・	75
10	建設改良工事等	・・・	76

(IV) 財 政

1	平成28年度財政概況	・・・	83
2	決算報告書	・・・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	98
4	年度別貸借対照表比較	・・・	100
5	経営分析	・・・	104

目 次

工業用水道事業

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 109 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 110 |
| 3 | 平成28年度事業概況 | ・・・ | 111 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 111 |

(II) 施 設

- | | | | |
|---|----------------|-----|-----|
| 1 | 各施設及び給水先事業所位置図 | ・・・ | 113 |
| 2 | 工業用水道施設 | ・・・ | 114 |
| 3 | 工業用水道管路施設 | ・・・ | 114 |
| 4 | 施設写真 | ・・・ | 114 |

(III) 業 務

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 給水普及状況 | ・・・ | 115 |
| 2 | 配水量 | ・・・ | 116 |
| 3 | 基本使用（契約）水量 | ・・・ | 117 |
| 4 | 工業用水道料金 | ・・・ | 117 |
| 5 | 職員構成 | ・・・ | 118 |

(IV) 財 政

- | | | | |
|---|--------------|-----|-----|
| 1 | 平成28年度財政概況 | ・・・ | 119 |
| 2 | 決算報告書 | ・・・ | 120 |
| 3 | 年度別収益費用明細書比較 | ・・・ | 130 |
| 4 | 年度別貸借対照表比較 | ・・・ | 132 |
| 5 | 経営分析 | ・・・ | 136 |

そ の 他

- | | | | |
|---|--------|-----|-----|
| 1 | 水道局の機構 | ・・・ | 141 |
| 2 | 職員構成 | ・・・ | 142 |
| 3 | 事務分掌 | ・・・ | 144 |
| 4 | 防災関係 | ・・・ | 151 |

水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	6
4	平成28年度事業概況	・・・	6
5	写真で見る概要	・・・	7

1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、昭和14年4月に施設能力3,200m³とする麻里布水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、昭和23年11月から昭和24年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量7,280m³とする第1次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村(現和木町)の一部に給水区域を拡大した。

昭和25年3月から昭和36年12月にかけて、第2次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、昭和34年6月には大蔵省(現財務省)から駐留軍専用水道であった川下水源地(日量2,800m³)、第2牛野谷水源地(日量2,800m³)の無償譲渡を受け計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m³とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、昭和41年から昭和48年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m³とする第3次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水システムの整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、昭和49年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統(川下、牛野谷第1、牛野谷第2)における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、昭和53年から昭和58年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m³とした第4次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに平成10年6月に1日最大取水量79,640m³とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、平成13年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m³とする事業変更認可を受けた。通津地区においては平成17年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては平成21年度から事業を開始し、平成25年度に完了した。

平成18年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町(計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m³)旧玖珂町(計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m³)の上水道事業を統合し、その後、平成23年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m³となった。

この簡易水道事業統合計画に従って、平成28年4月までに島しょ部を除く14簡易水道を上水道に統合した。

2 水道事業の歩み

年	月	事 項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
	4月	岩国市制施行
	7月	岩国海軍航空隊開設通水
	8月	陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第1次拡張計画可決
	7月	第1次拡張工事認可申請
	9月	第1次拡張工事認可
	10月	料金改定
	11月	第1次拡張工事起工
S24年	2月	第1次拡張工事起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第1次拡張工事完成
	5月	第2次拡張計画可決
	5月	第2次拡張工事認可申請
	8月	料金改定
S24年	12月	第2次拡張工事認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第2次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第2次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第2次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第2次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第2次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第2次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第2次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地譲渡を受ける
S41年	1月	第3次拡張事業認可申請
	2月	第3次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第3次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	現水道局庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第3次拡張事業完成今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第4次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第4次拡張事業認可
	4月	第4次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第4次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m ³ ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働省より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	通津地区給水区域拡大事業着工
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業開始
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業開始
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働省より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学株式会社より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受託者フジ地中情報株式会社と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受託者：フジ地中情報株式会社）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定

3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m ³	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第1次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 7,280m ³	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第2次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第3次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第4次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m ³	表流水（錦川）	第3次拡張事業と同じ
第1次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m ³	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m ³ (82,677m ³)	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第2次 給水区域 拡大	平成23年3月 ～ 平成28年3月	122,200人 65,300m ³	表流水（13カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（9カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合

4 平成28年度事業概況

平成28年度末現在において、給水人口は116,010人、給水戸数は59,001戸、年間総配水量は15,905,951m³、有収水量は14,595,596m³、有収水量率は91.8%となりました。

本年度の建設改良事業の主なものは、高所地区配水管等改良事業として黒磯ポンプ所築造工事等を64,547,116円で施工し、配水施設整備事業として206,293,437円で配水管の新設、布設替、移設工事等を施工しました。由宇地区給水事業では、黒磯ポンプ所築造工事等を216,443,182円で施工し、浄水施設整備事業では、野口ポンプ所他フェンス更新工事等を26,655,164円で実施しました。水道施設耐震化事業では、錦見取水隧道耐震化詳細設計業務委託等及び各水道施設の耐震化工事、配水池緊急遮断弁設置工事等を732,190,721円で実施しました。耐震管整備事業では、老朽化した配水管の布設替等を336,388,300円で施工し、庁舎建設事業では、山手庁舎建設に伴う造成工事等を96,500,000円で実施しました。水質検査機器整備事業では、高速液体クロマトグラフ等を7,760,880円で購入しました。

簡易水道統合事業では、錦地区の各水道施設の管理状況を把握するため、広域監視システムの設置や本郷配水池築造工事及び阿品ポンプ所新築電気設備工事などを行いました。

5 写真で見る概要

(1) 給水区域



岩国地区



西岩国地区



由宇地区



玖珂地区

(2) 水源



錦川



由宇川

(3) 水道局庁舎等



旧水道局庁舎（今津町6-2-23）



現水道局山手庁舎（山手町4-4-14）



錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）

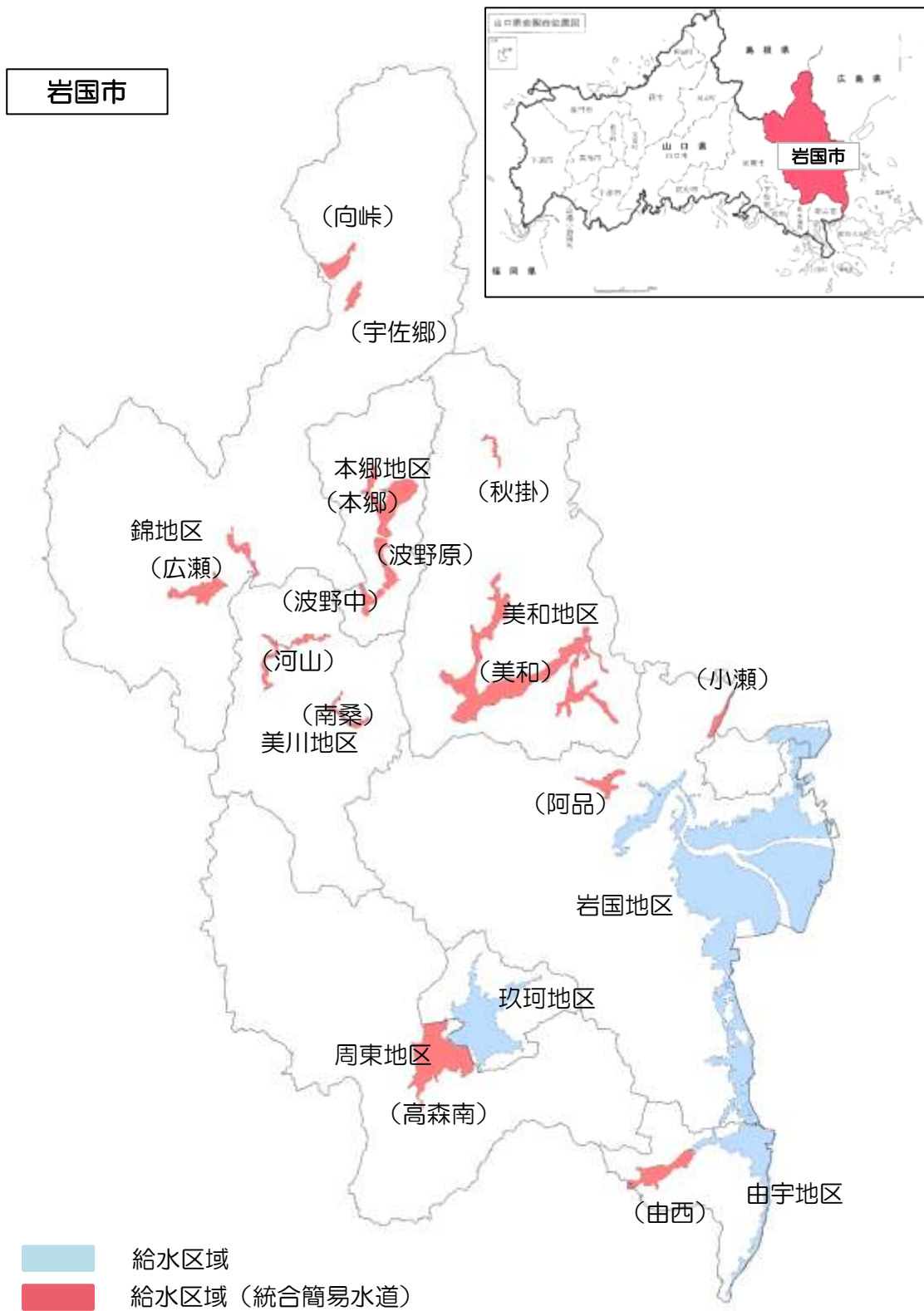


現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

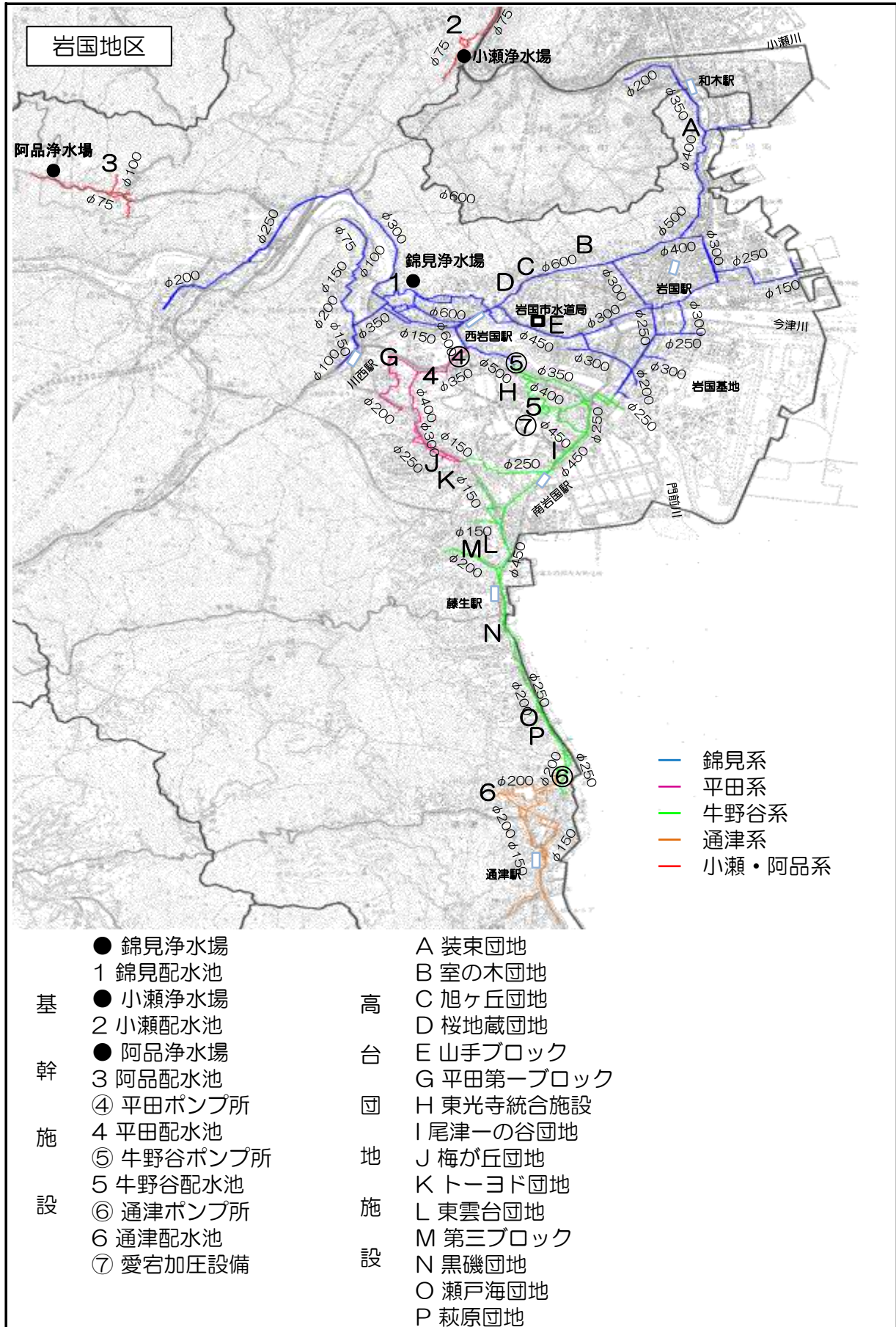
(Ⅱ) 施 設

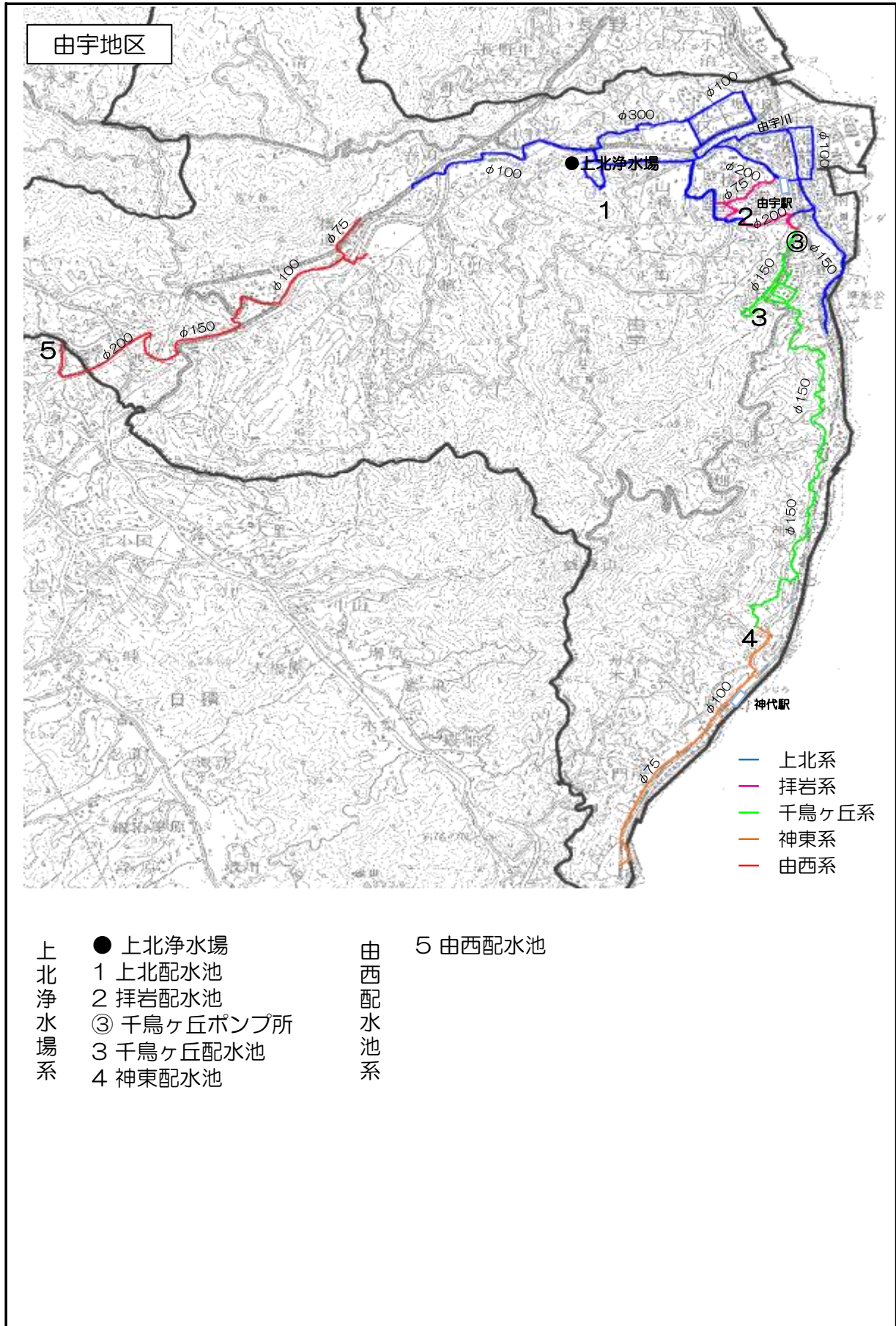
1	給水区域図	・・・	9
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	10
3	各施設フロー図	・・・	18
4	各施設詳細	・・・	44
5	配水管	・・・	58
6	施設写真	・・・	60

1 給水区域図



2 施設位置図・主要配水管ルート図

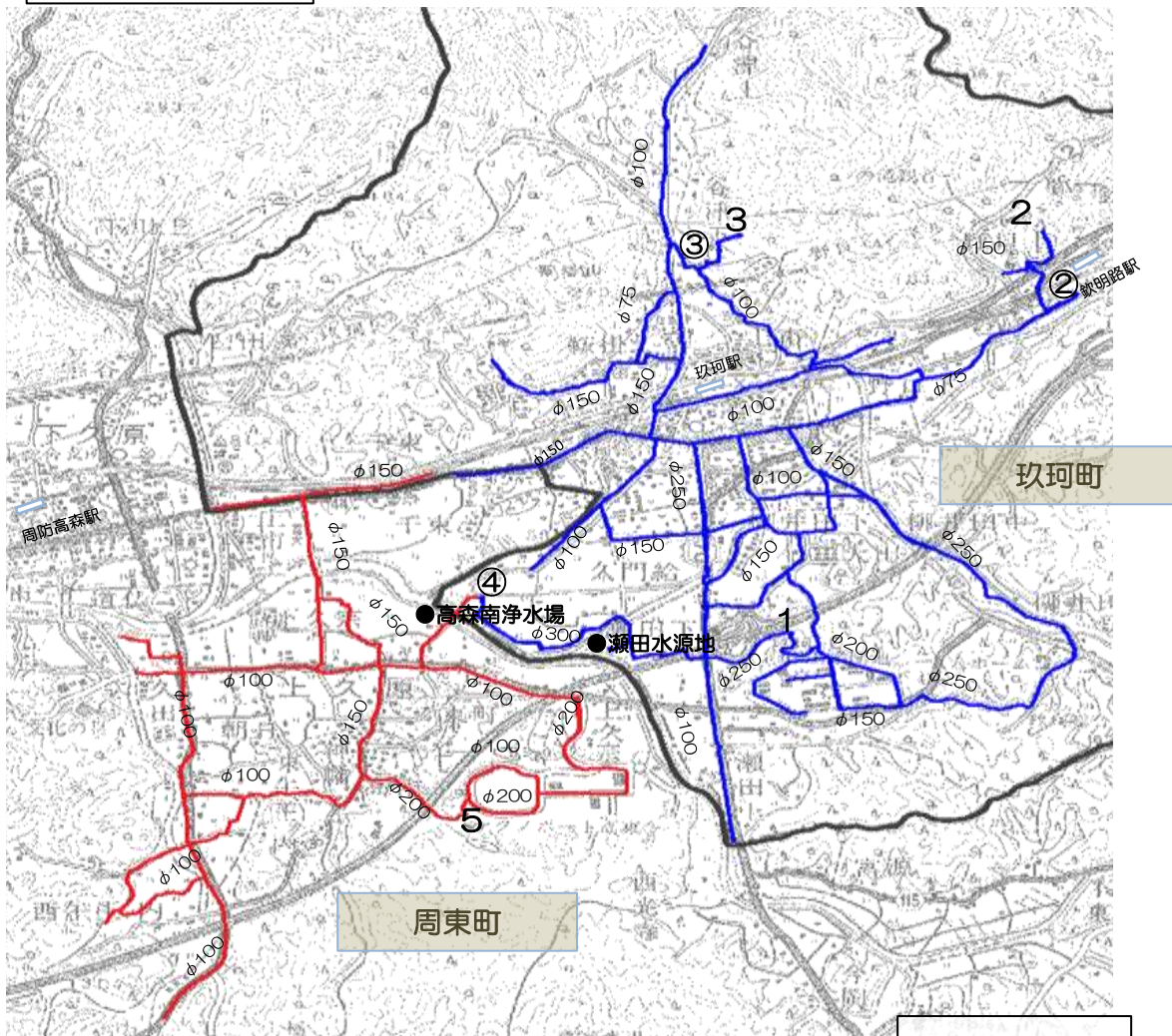




- 上北浄水場
- 1 上北配水池
- 2 拝岩配水池
- ③ 千鳥ヶ丘ポンプ所
- 3 千鳥ヶ丘配水池
- 4 神東配水池

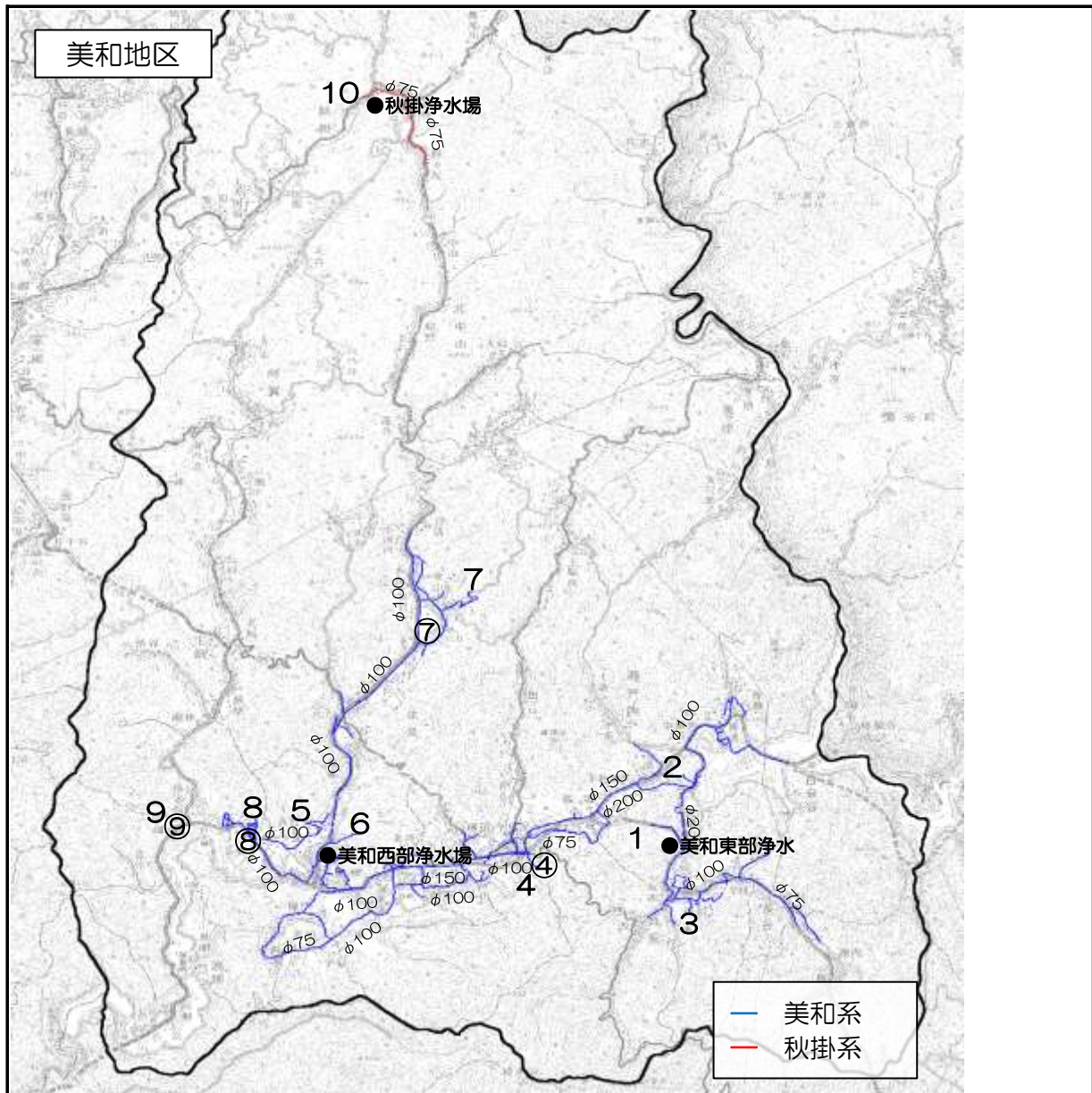
- 由西配水池
- 5 由西配水池

玖珂・周東地区

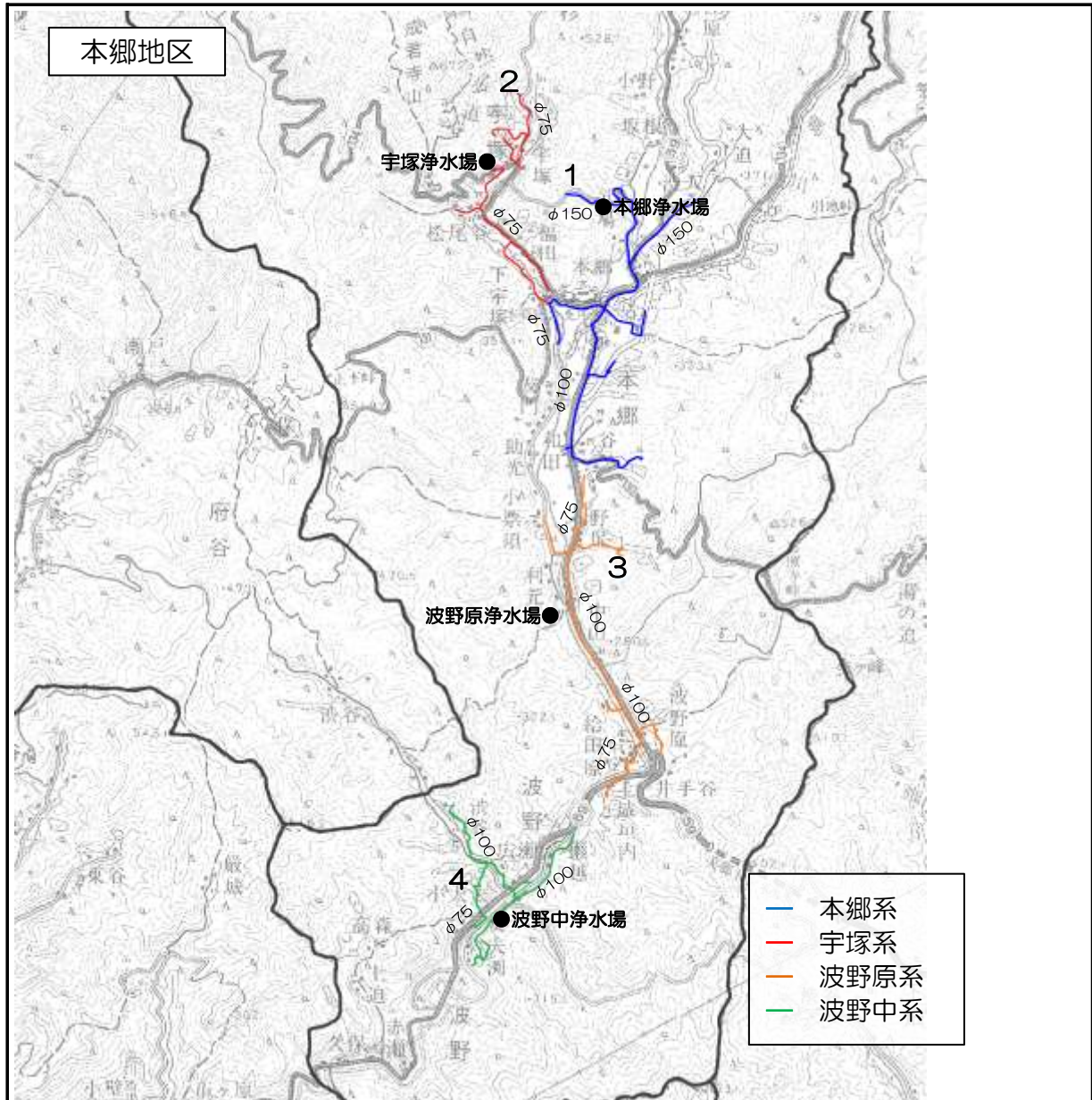


— 瀬田系
— 高森南系

- | | |
|----------|----------|
| ● 瀬田水源地 | ● 高森南浄水場 |
| 1 瀬田配水池 | 5 高森南配水池 |
| ② 野口ポンプ所 | |
| 2 野口配水池 | |
| ③ 谷津ポンプ所 | |
| 3 谷津配水池 | |
| ④ 有延ポンプ所 | |



- | | | |
|------------|------------|----------|
| ● 美和東部浄水場 | ⑦ 金山ポンプ所 | ● 秋掛浄水場 |
| 1 佐坂配水池 | 7 金山配水池 | 10 秋掛配水池 |
| 美 2 滑配水池 | ⑧ 陽の出ポンプ所 | 秋 |
| 和 3 長谷配水池 | 8 陽の出配水池 | 掛 |
| 系 ④ 坂上ポンプ所 | ⑨ 柿ノ木原ポンプ所 | 系 |
| 4 坂上配水池 | 9 柿ノ木原配水池 | |
| ● 美和西部浄水場 | | |
| 5 長野配水池 | | |
| 6 生見配水池 | | |

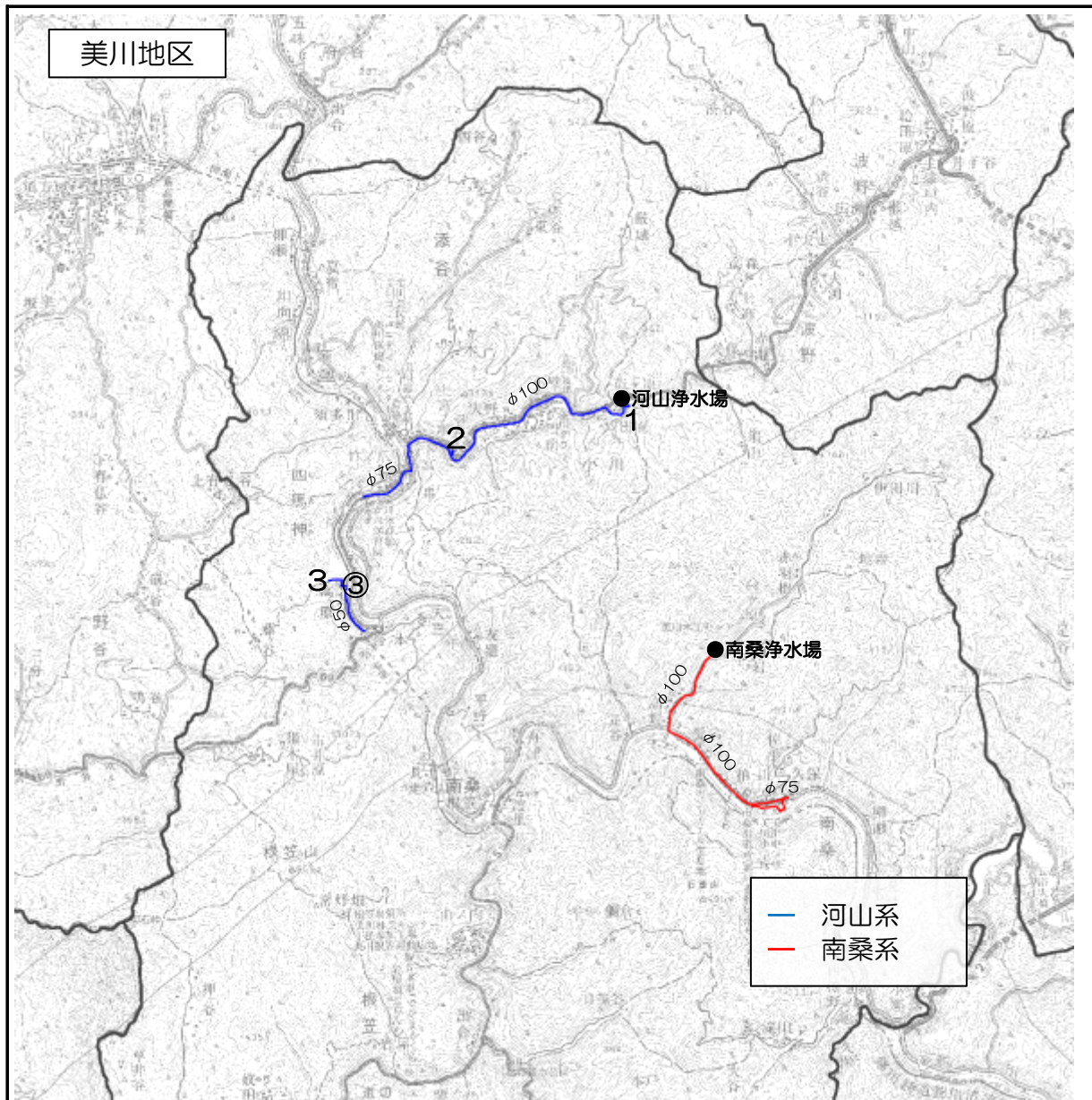


本郷系 ● 本郷浄水場
1 本郷配水池

波野原系 ● 波野原浄水場
3 波野原配水池

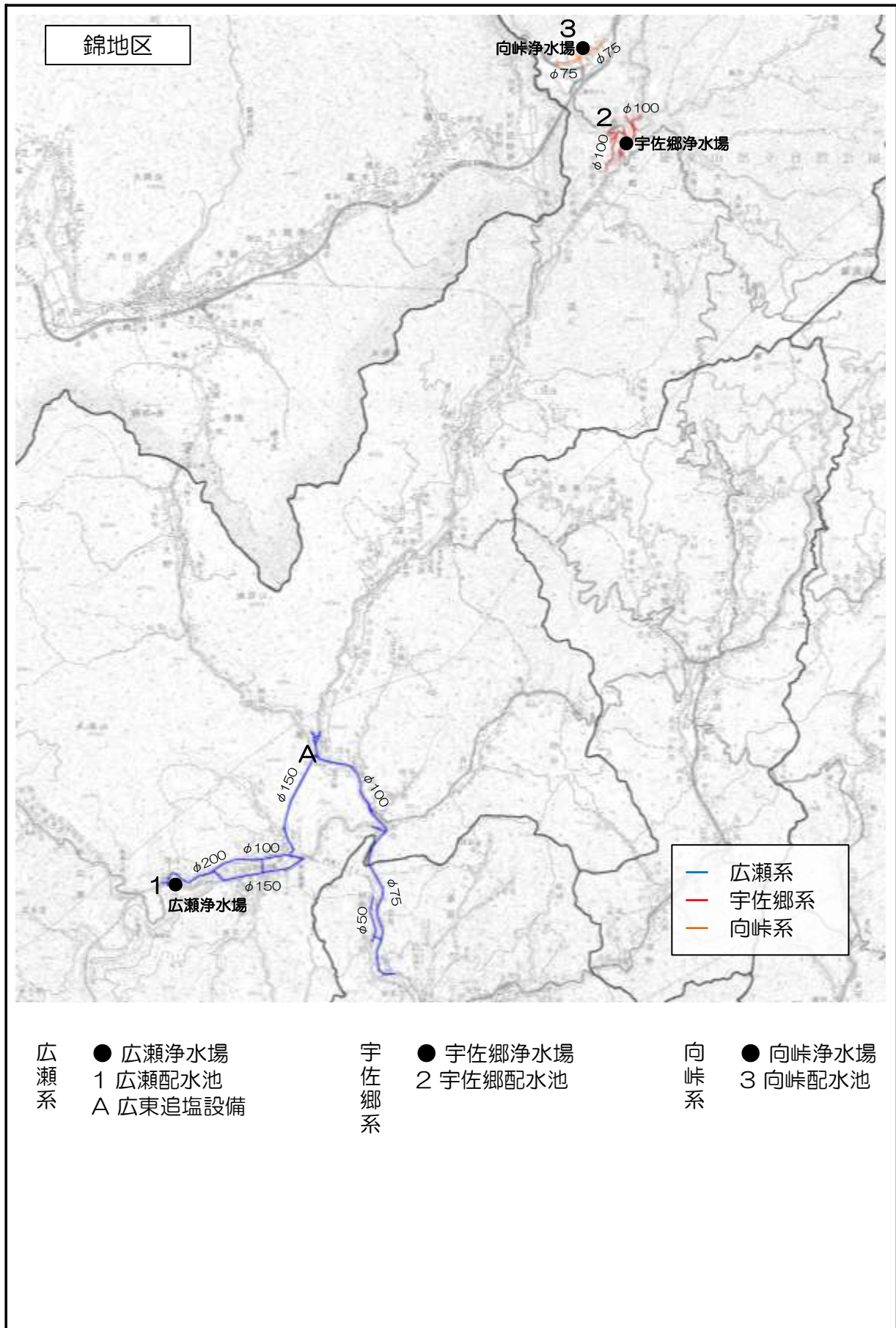
宇塚系 ● 宇塚浄水場
2 宇塚高区配水池

波野中系 ● 波野中浄水場
4 波野中配水池

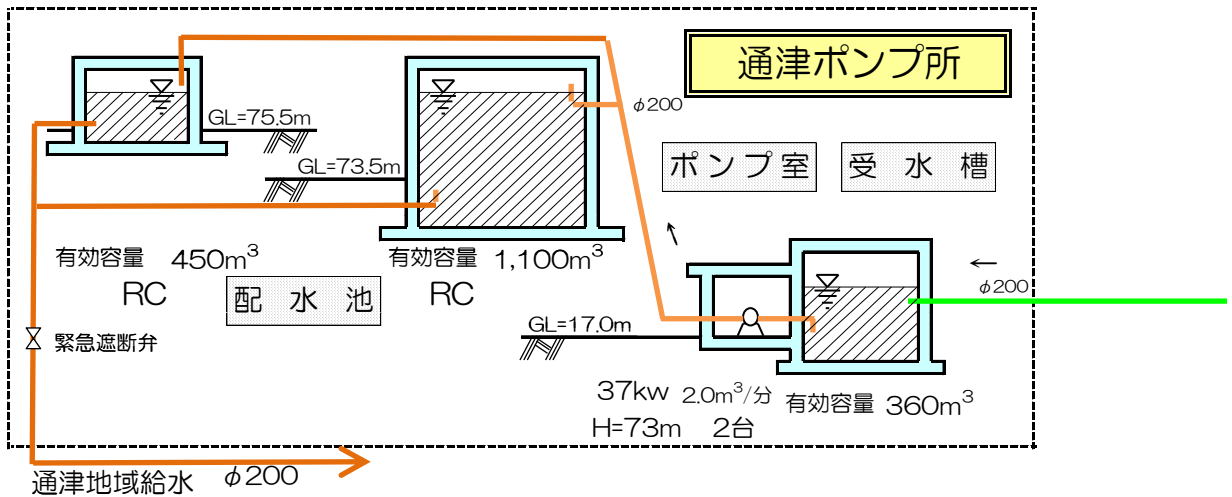
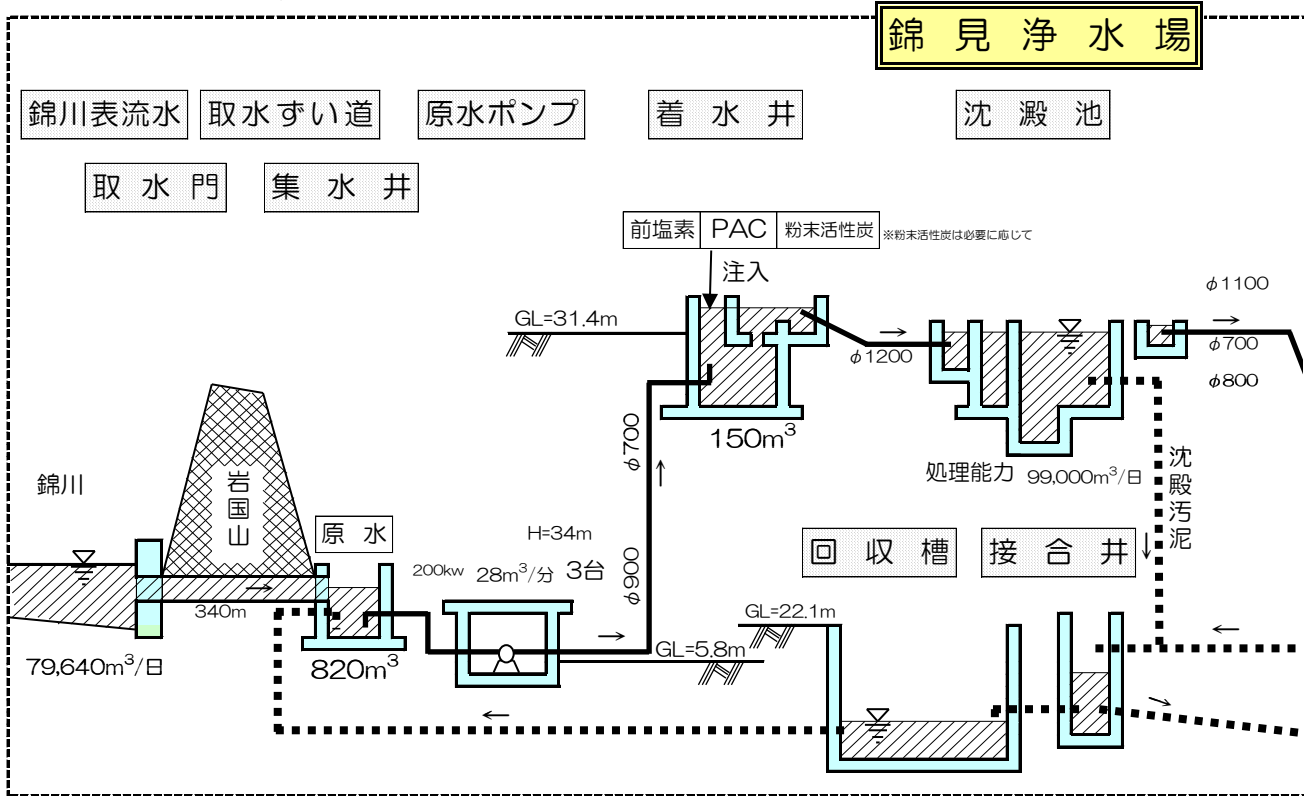


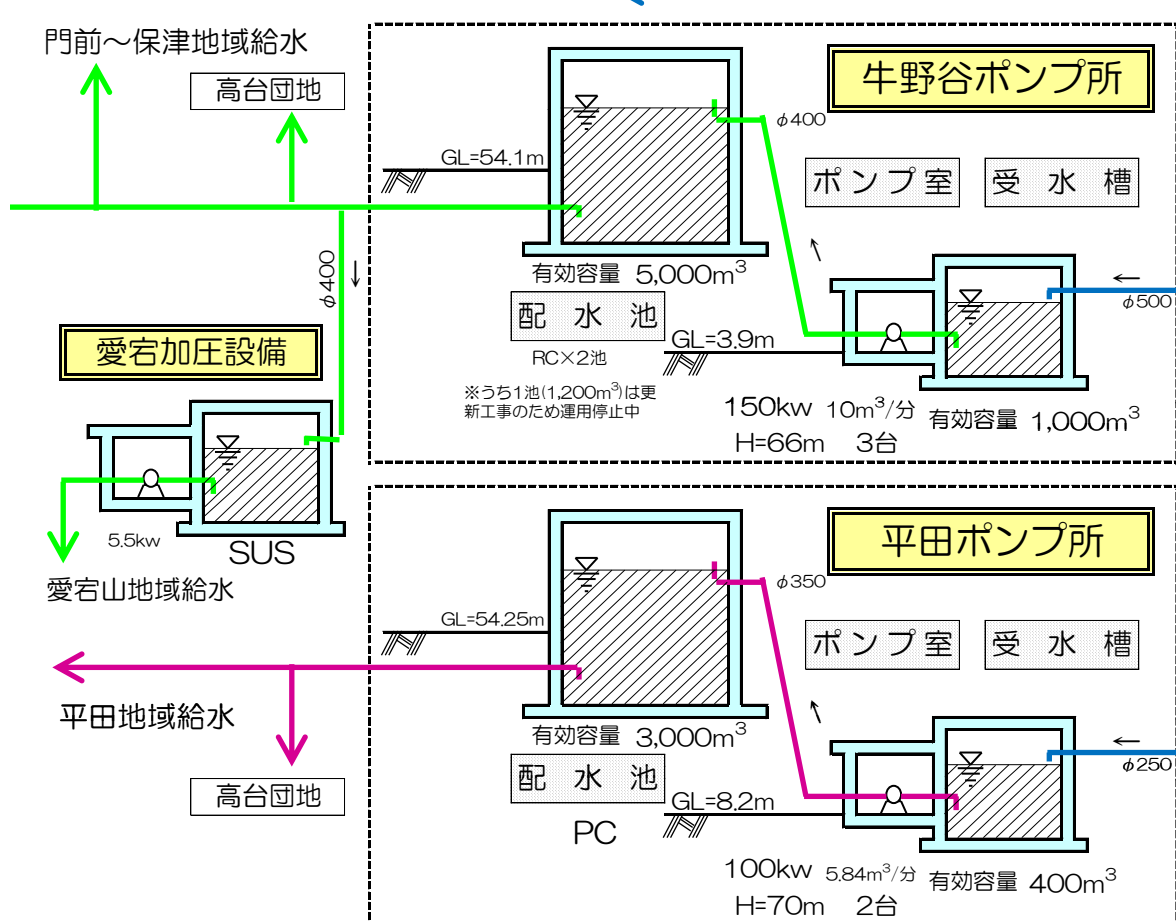
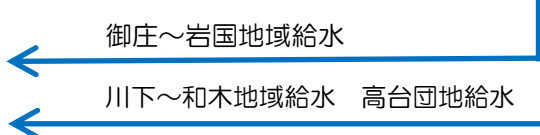
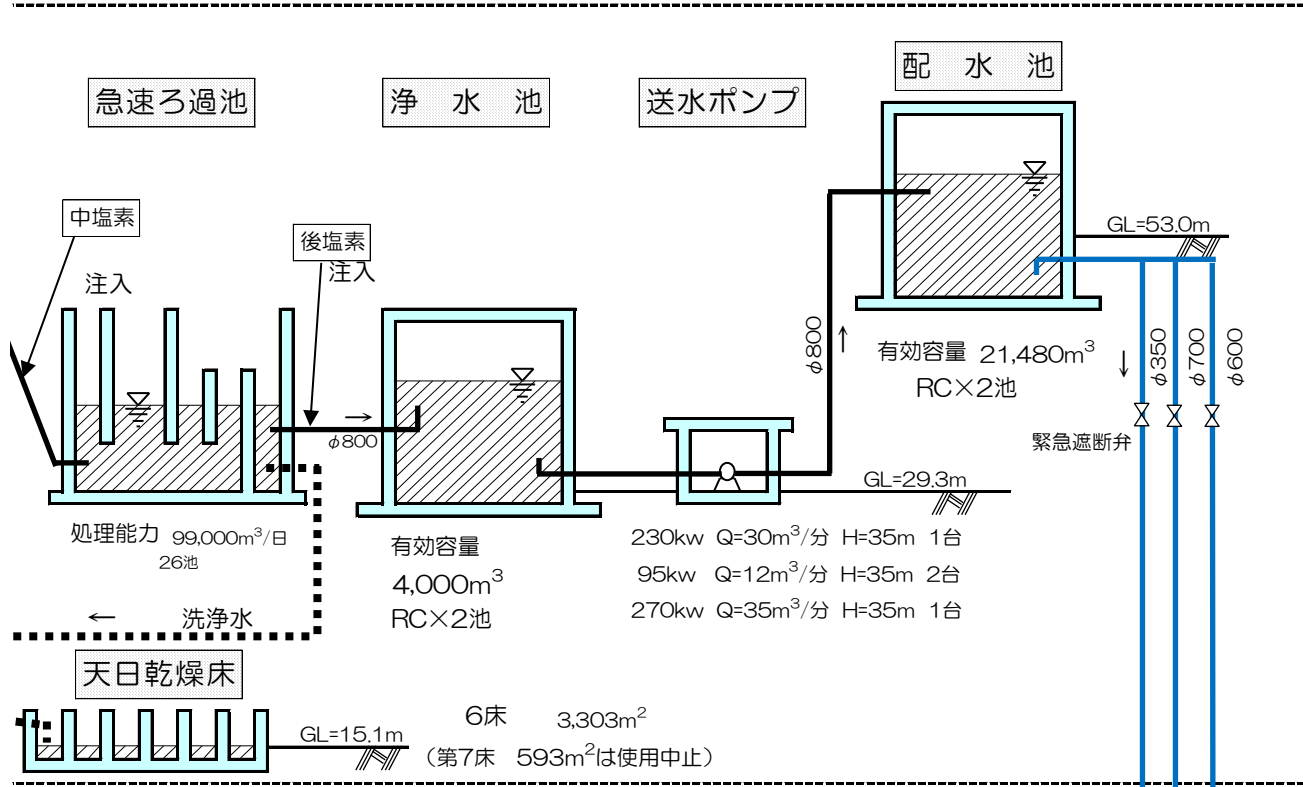
- 河
山
系
- 河山浄水場
 - 1 河山配水池
 - 2 平石配水池
 - ③ 高ヶ原ポンプ所
 - 3 高ヶ原配水池

- 南
桑
系
- 南桑浄水場 (配水池)

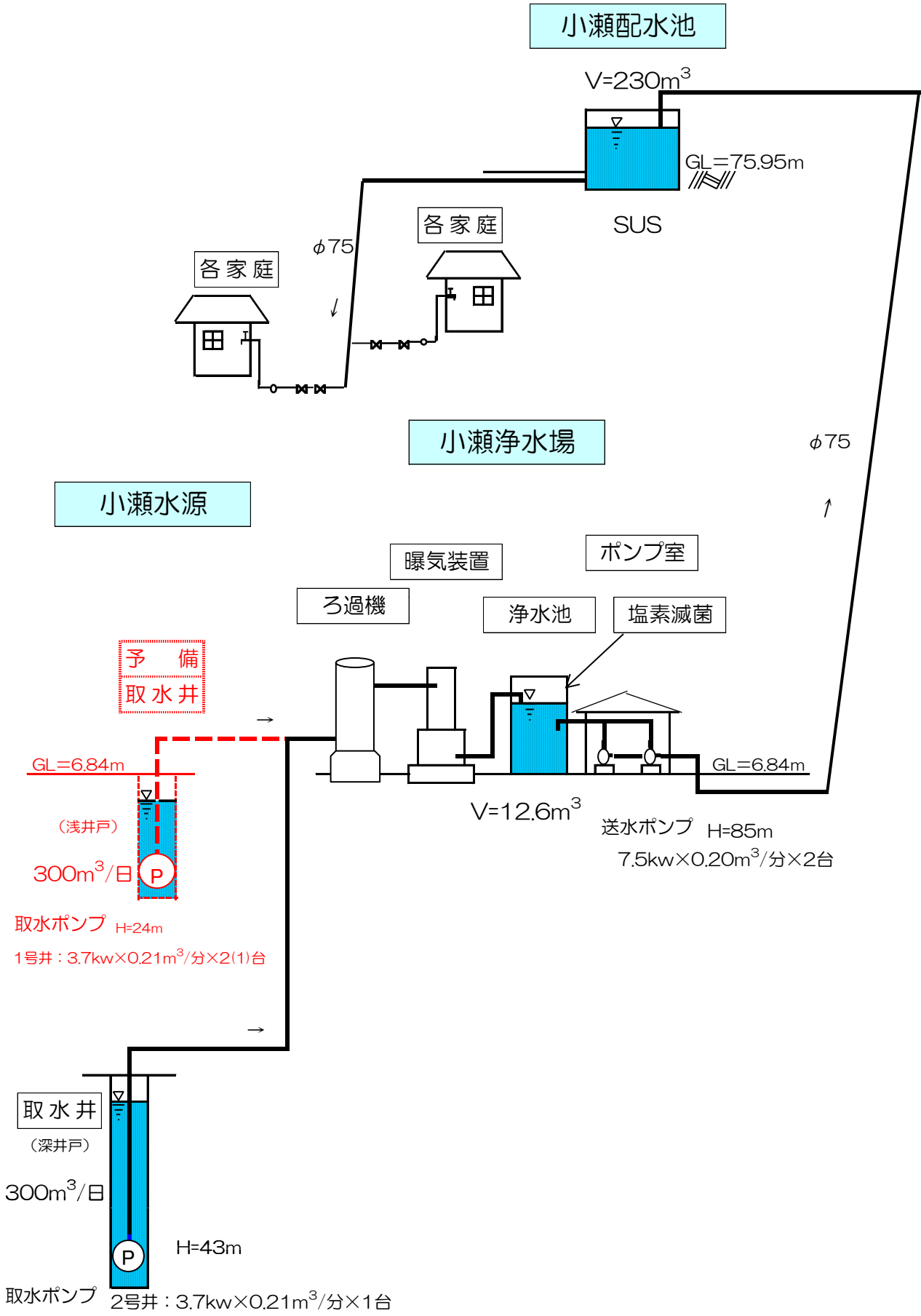


3 各施設フロー図
 (1) 岩国地区 (錦見浄水場系)

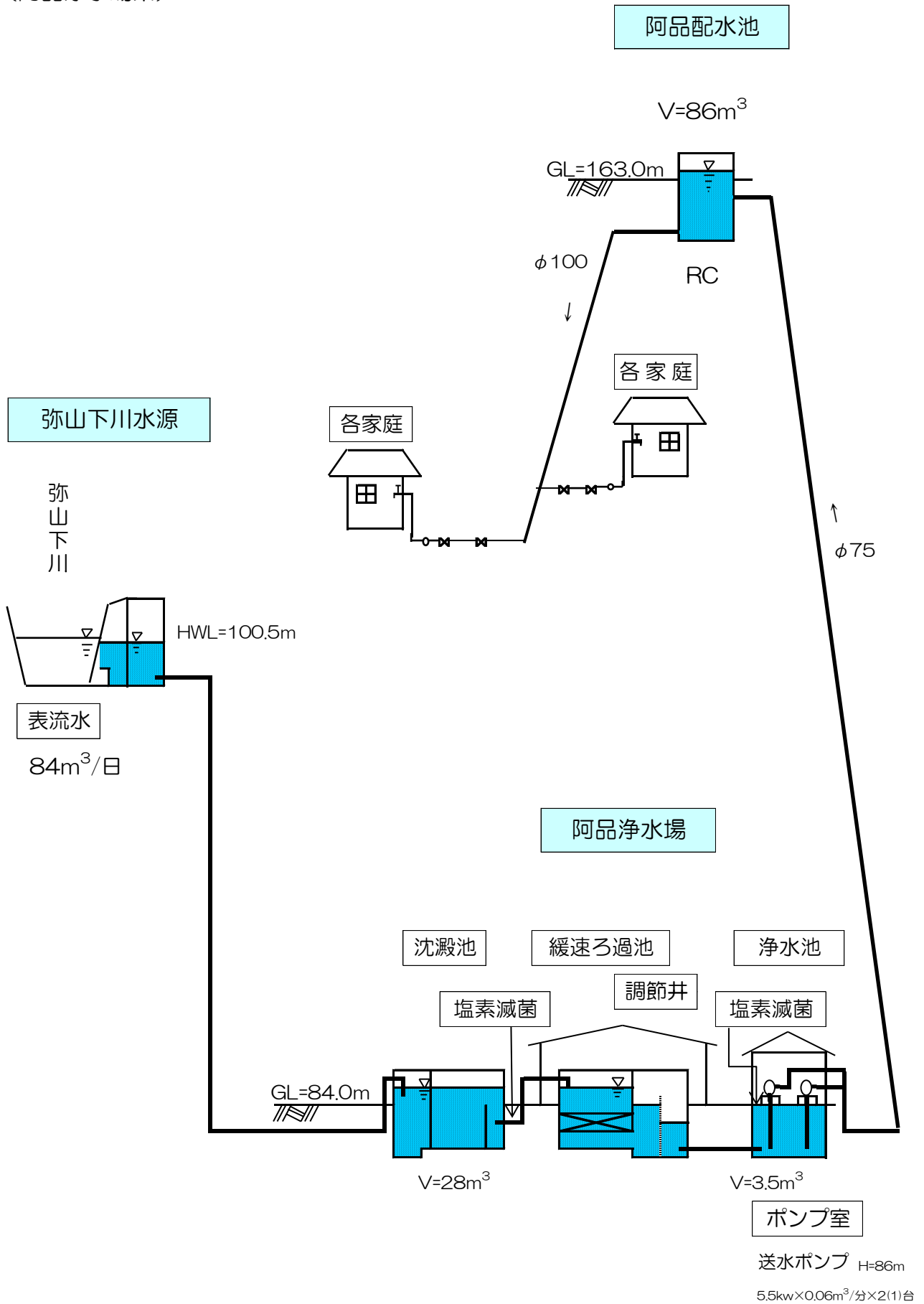




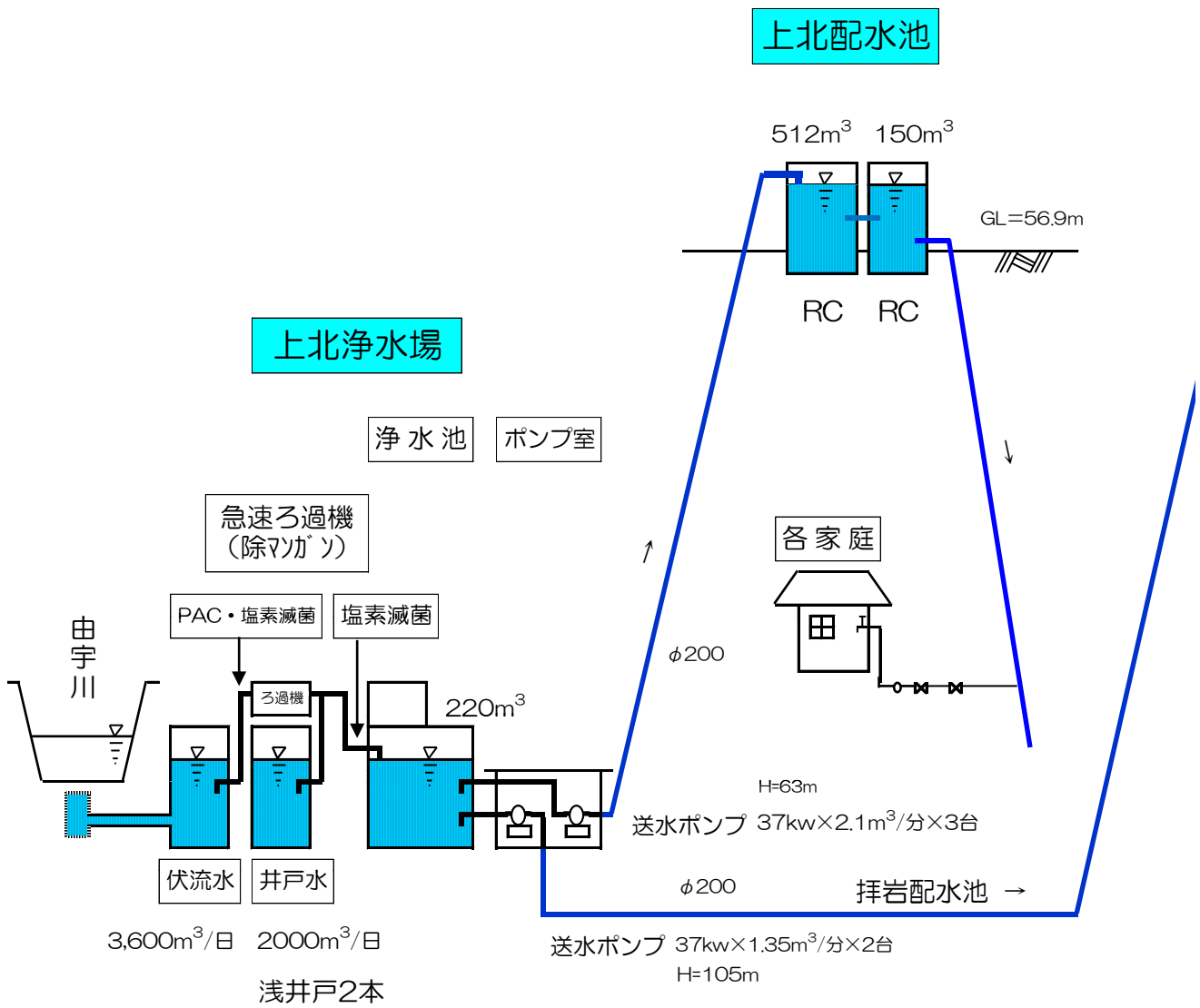
(小瀬浄水場系)



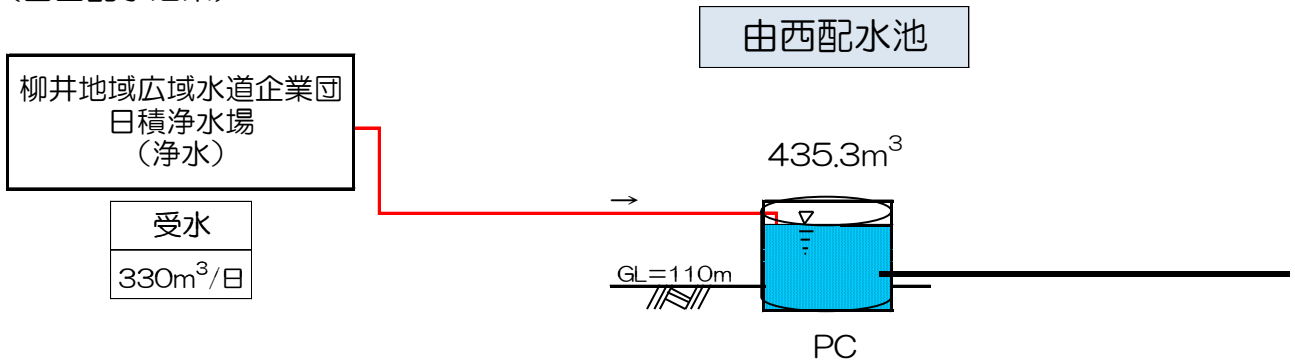
(阿品浄水場系)

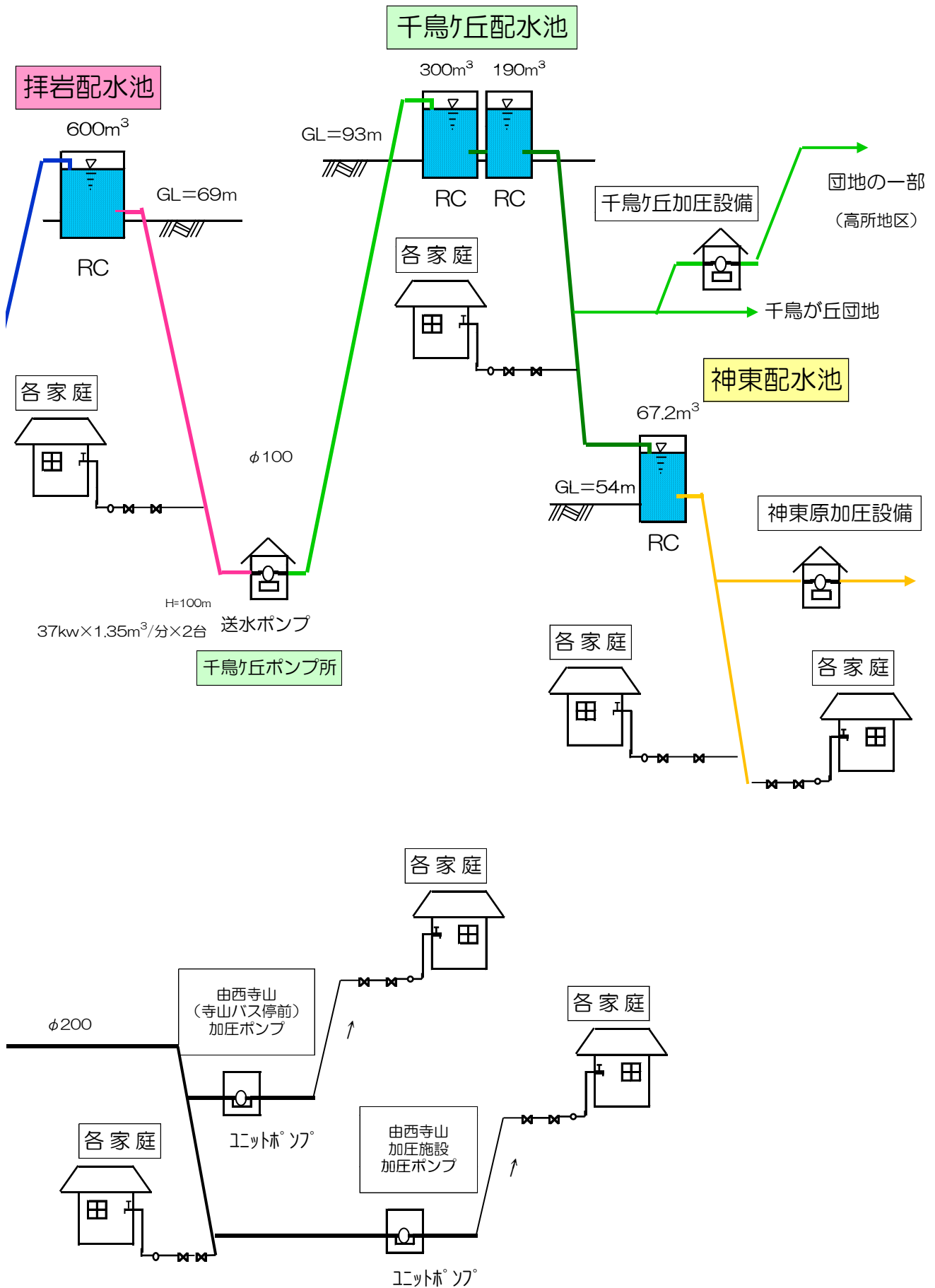


(2) 由宇地区 (上北浄水場系)

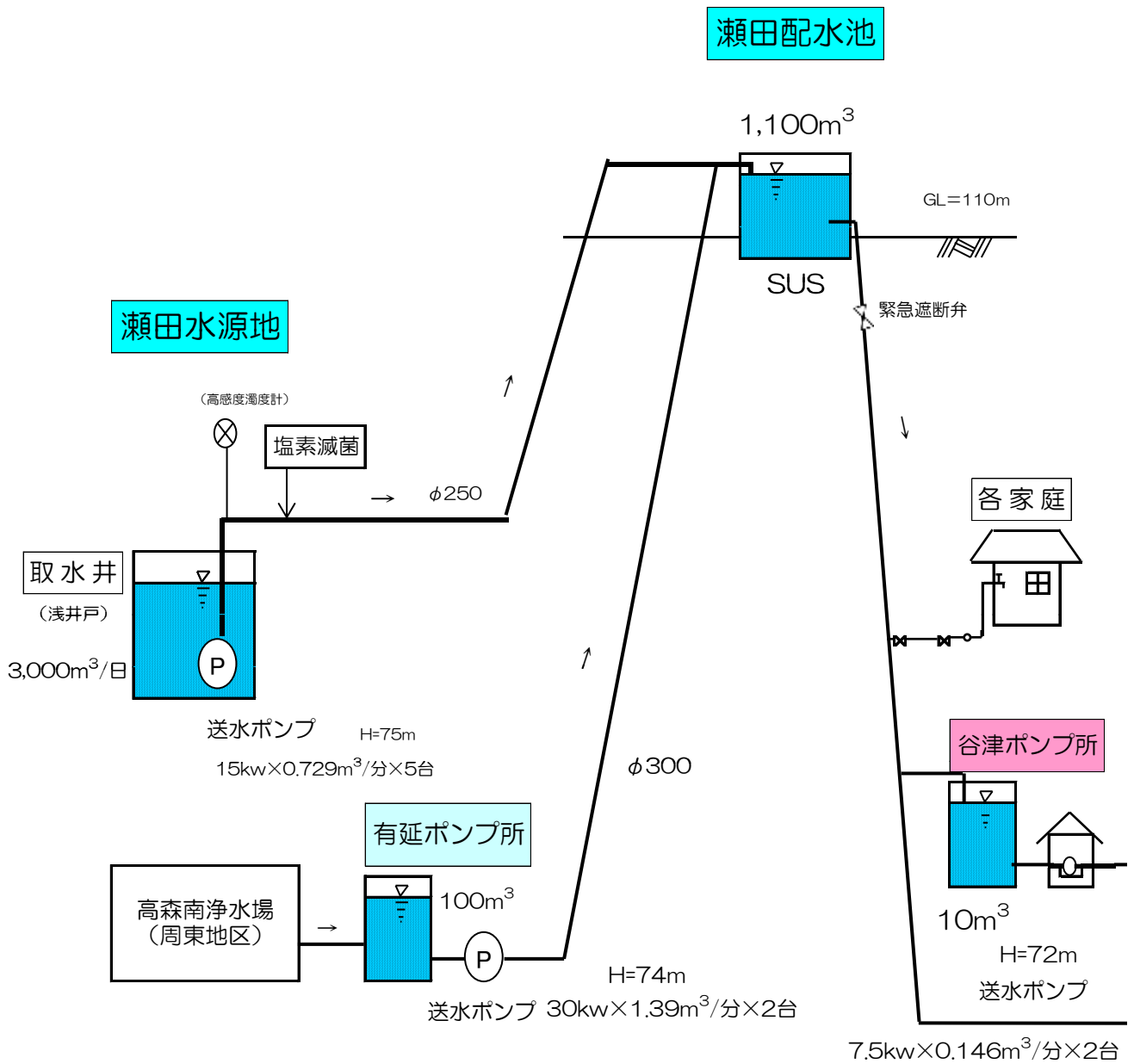


(由西配水池系)



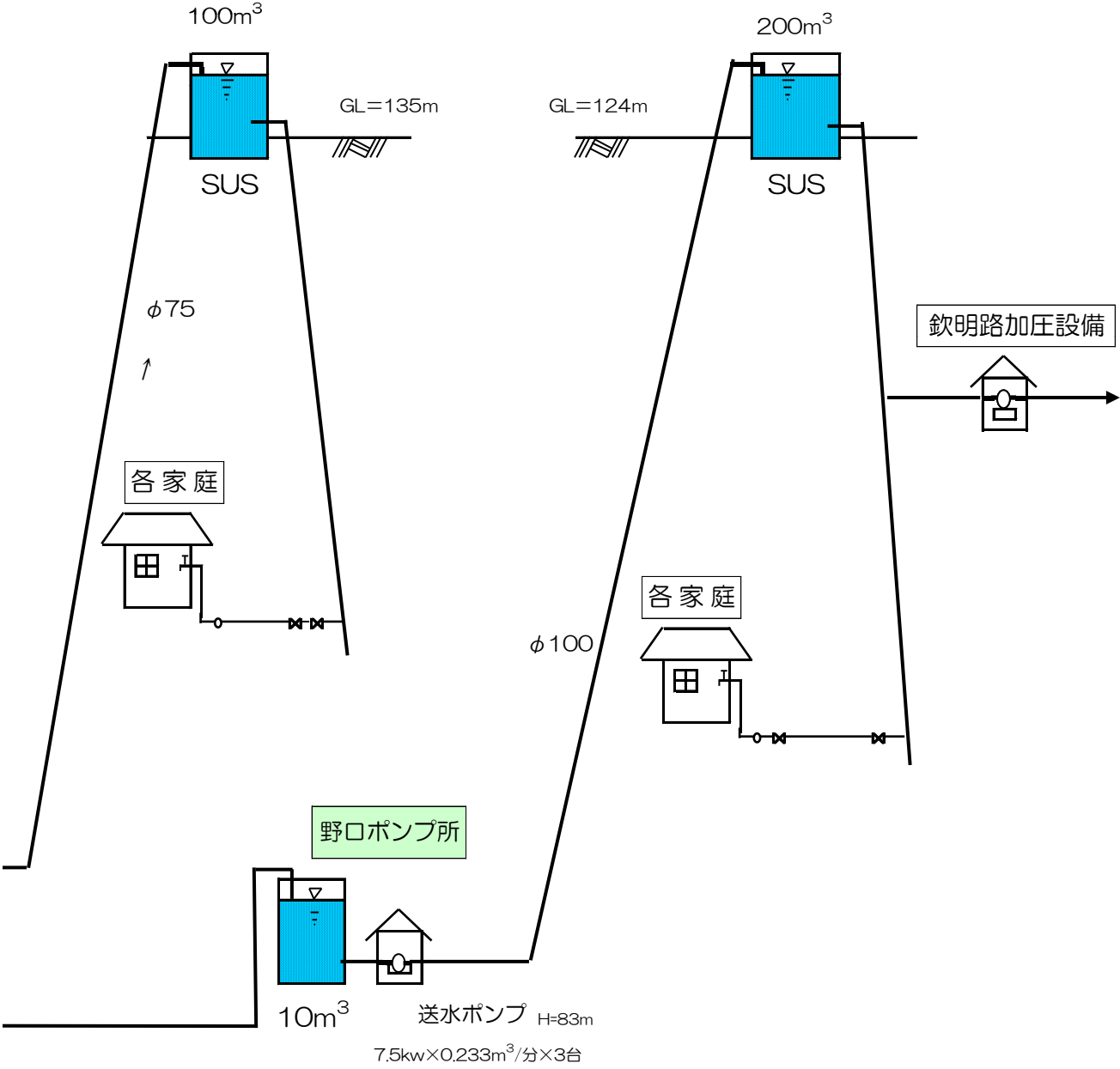


(3) 玖珂地区



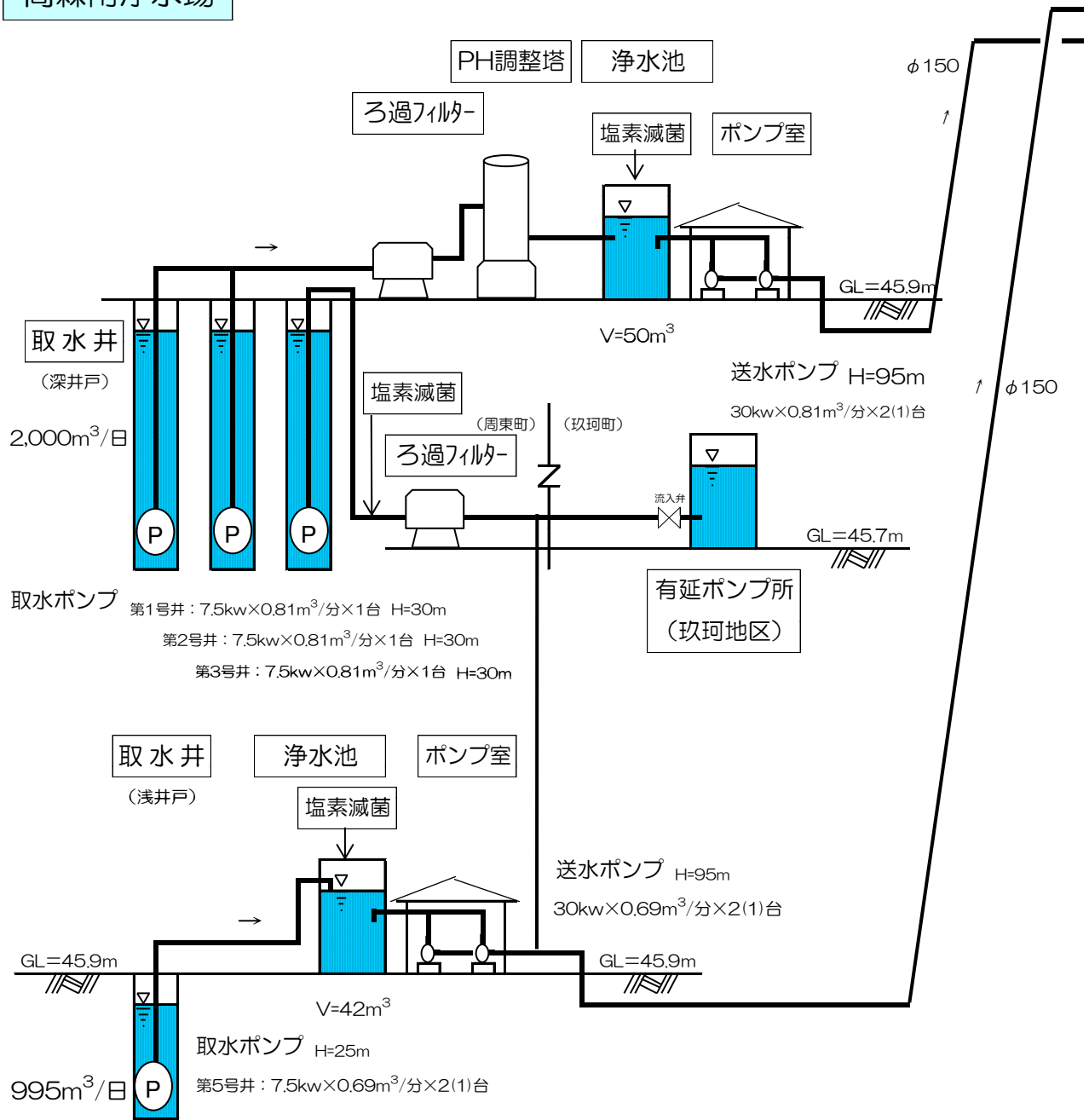
谷津配水池

野口配水池



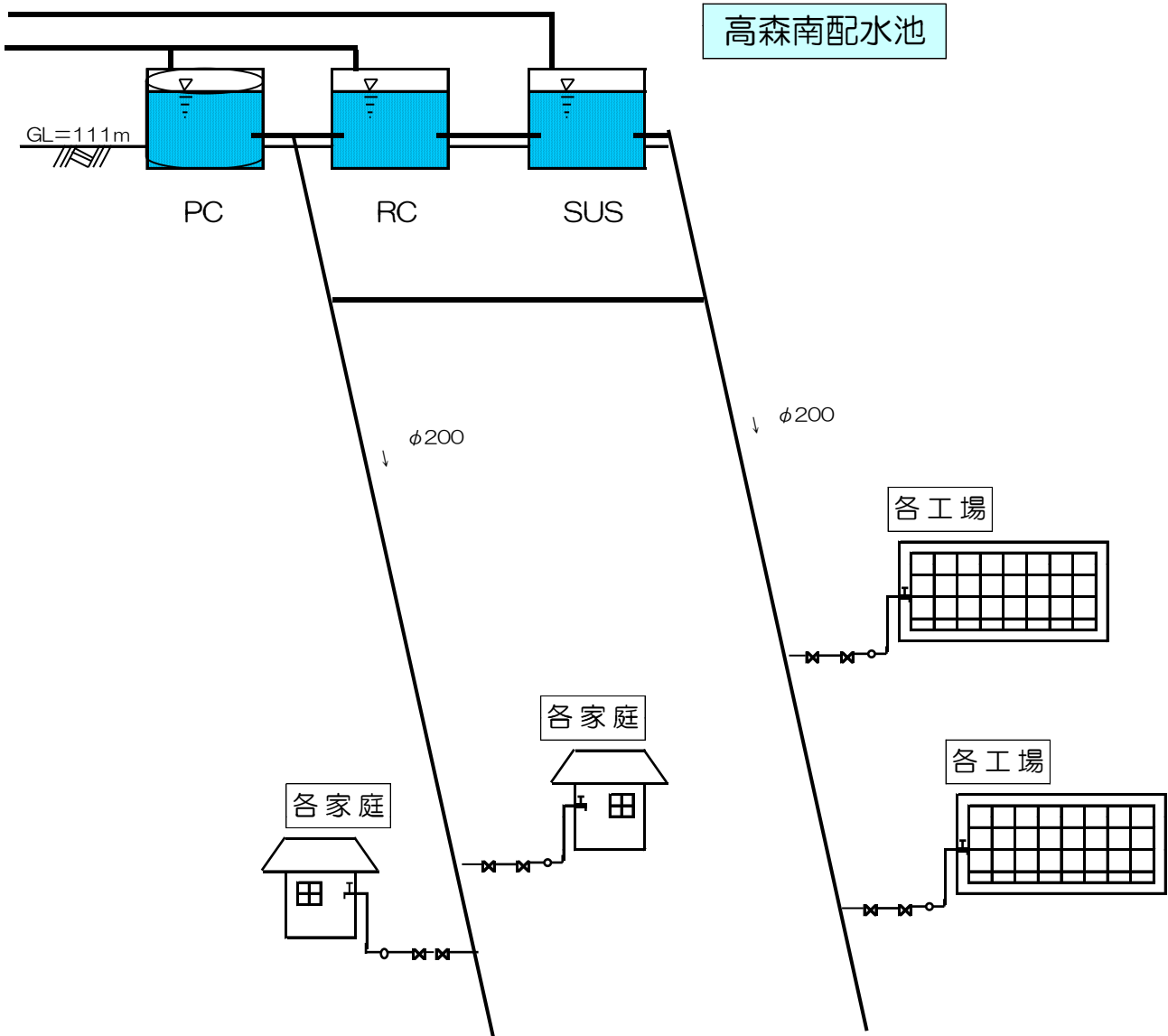
(4) 周東地区

高森南浄水場

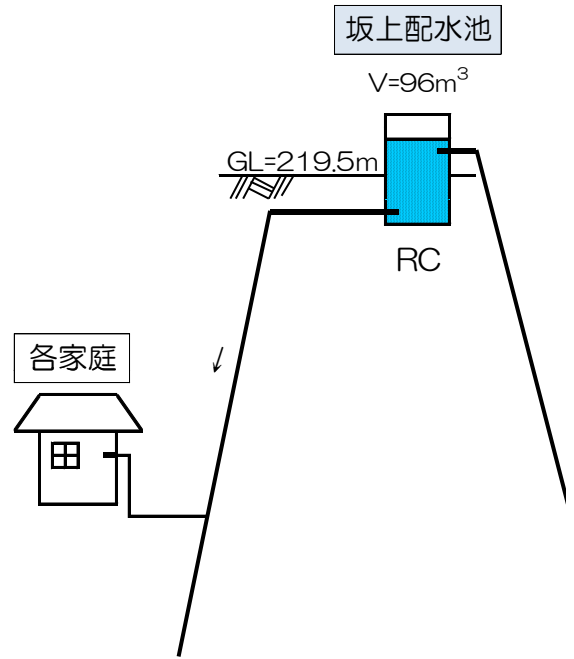


※第4号井は使用していない。

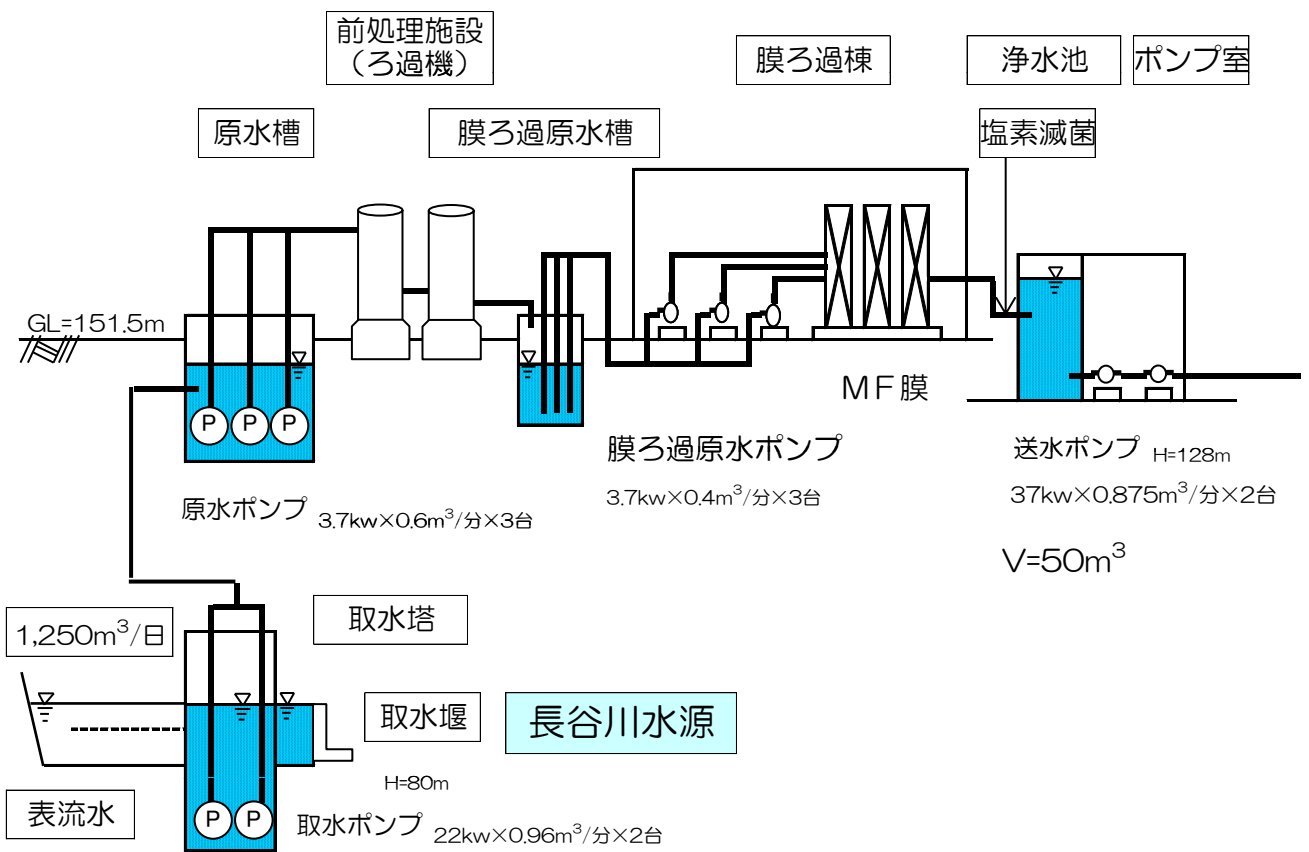
第1 : $V=326\text{m}^3$ 第2 : $V=336\text{m}^3$ 第3 : $V=528\text{m}^3$

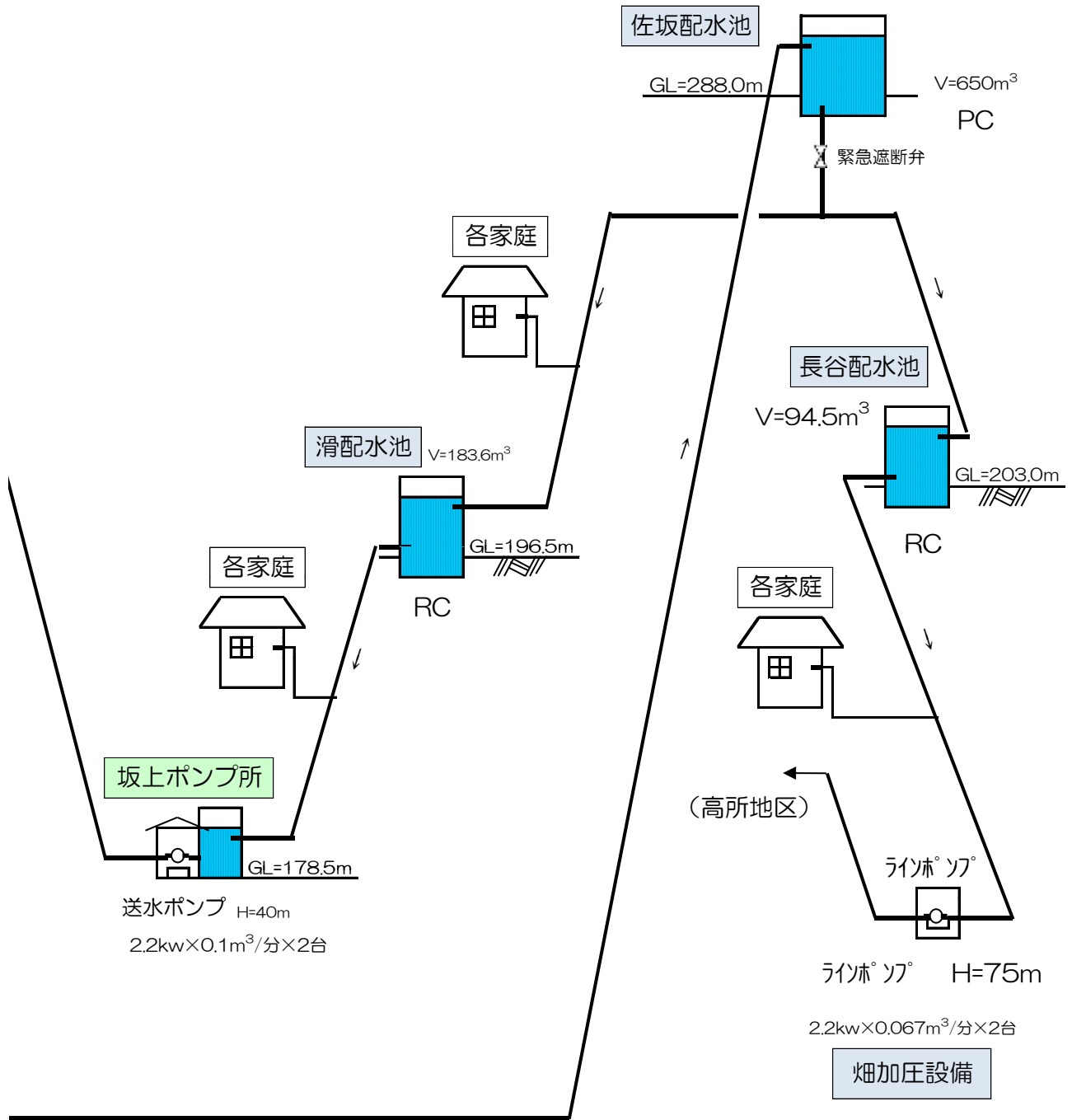


(5) 美和地区 (東部浄水場系)

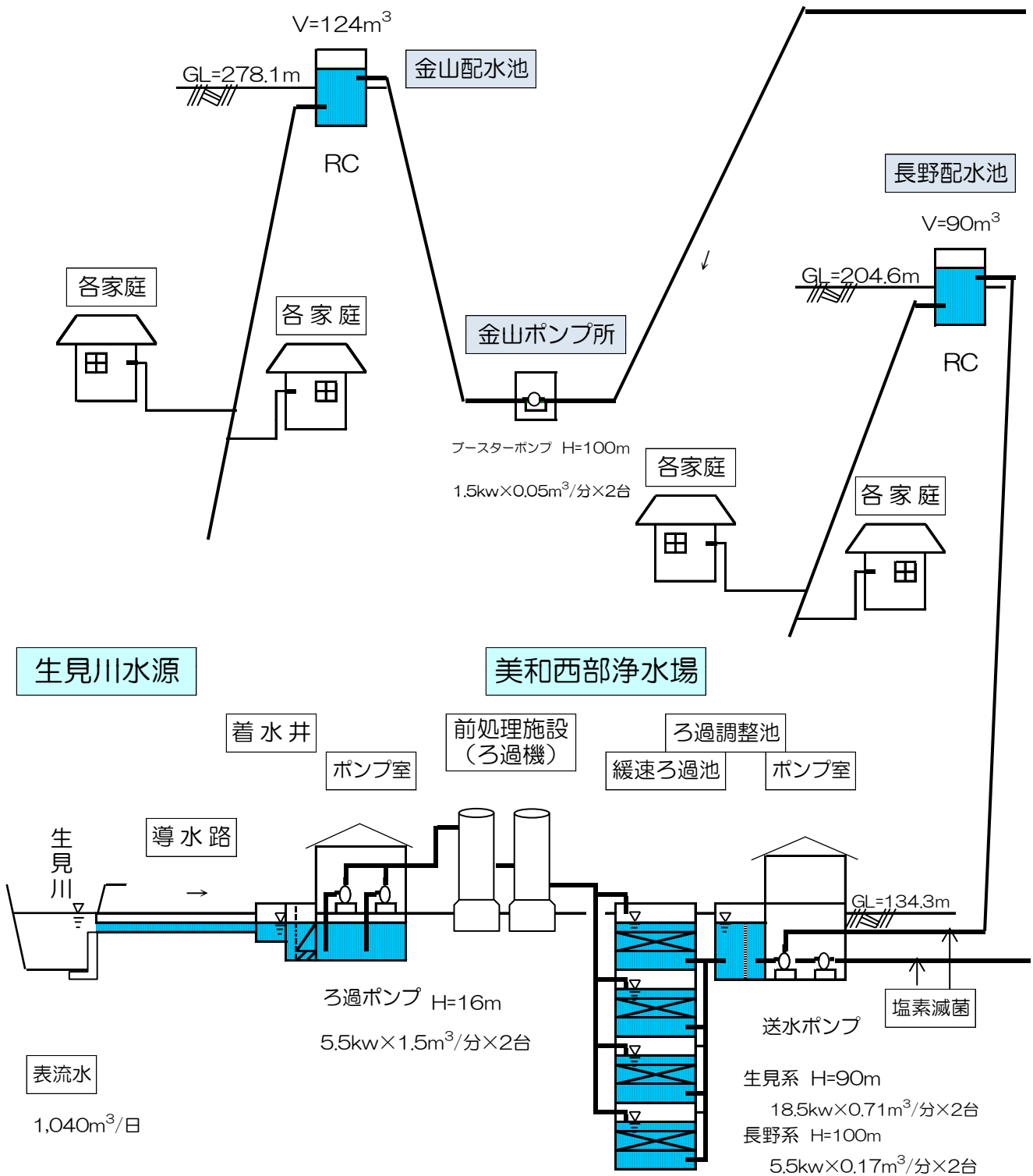


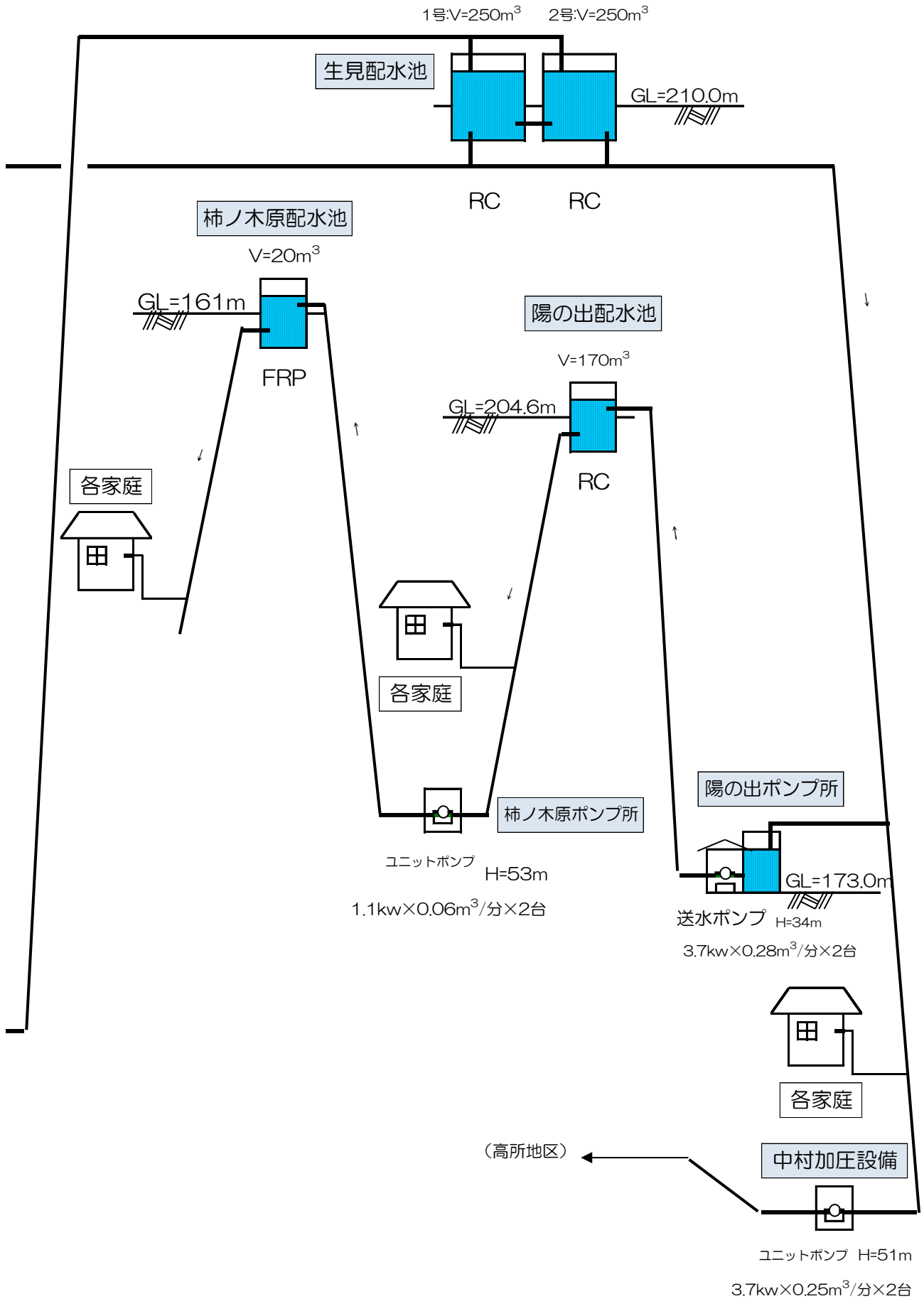
美和東部浄水場



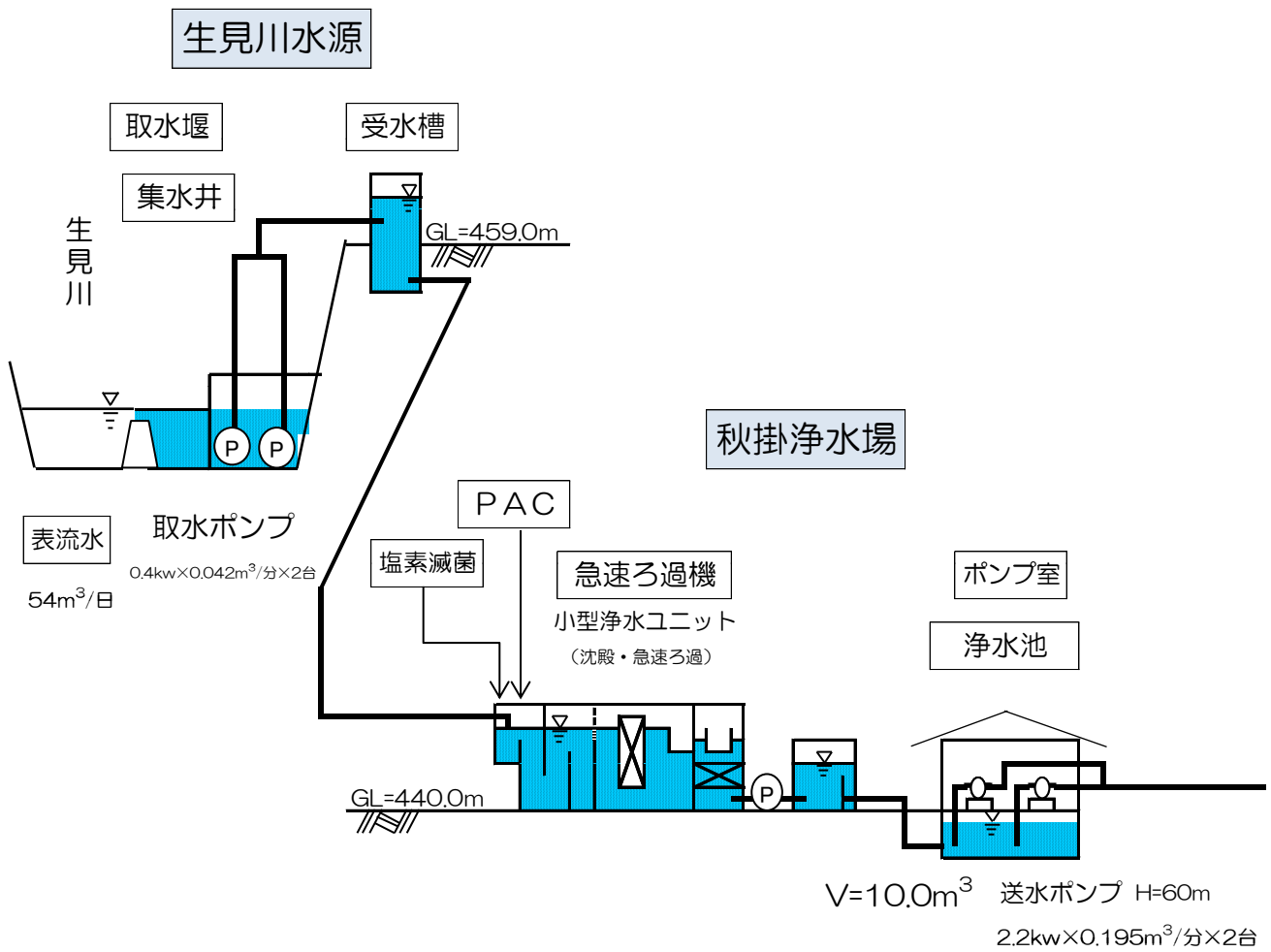


(西部浄水場系)



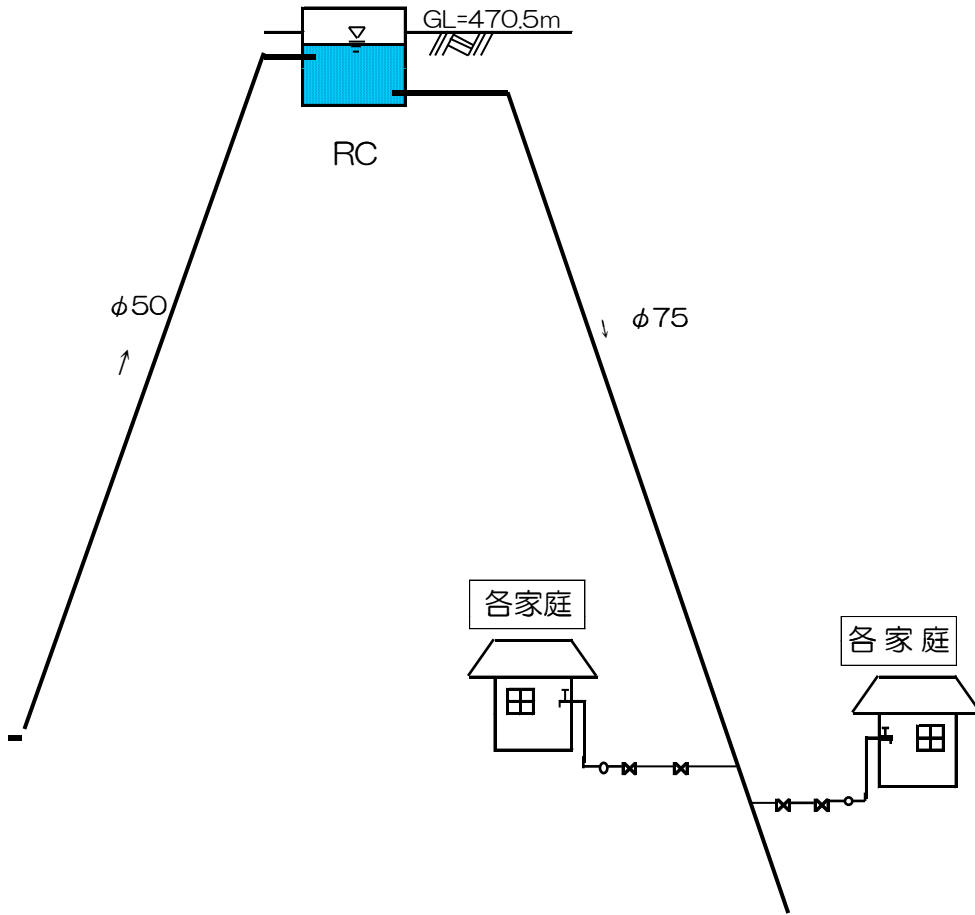


(秋掛浄水場系)

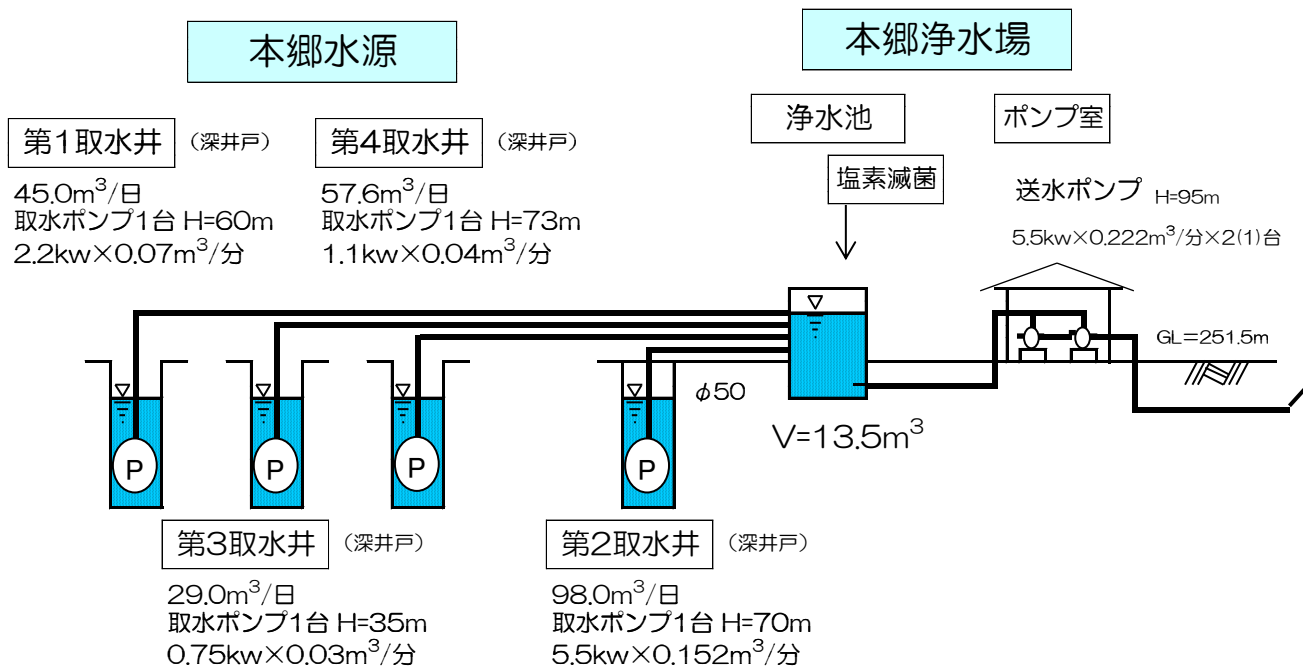


秋掛配水池

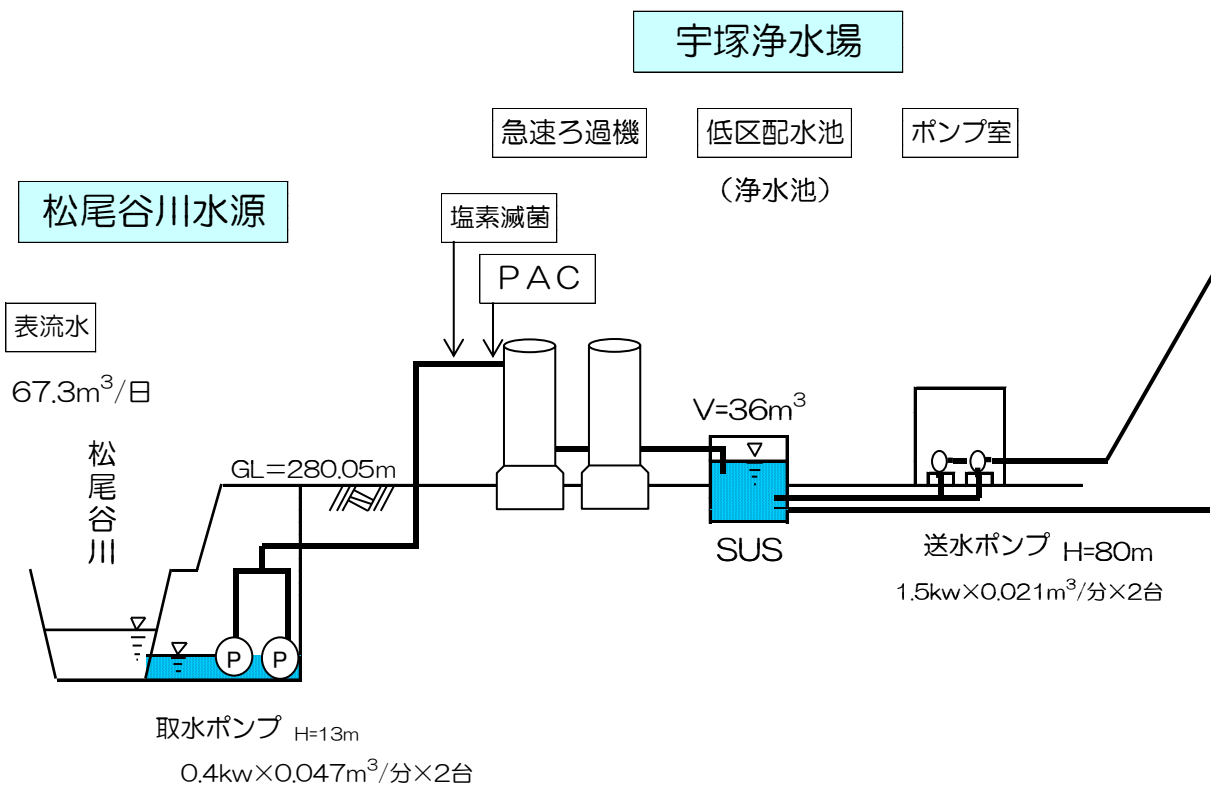
$V=54\text{m}^3$



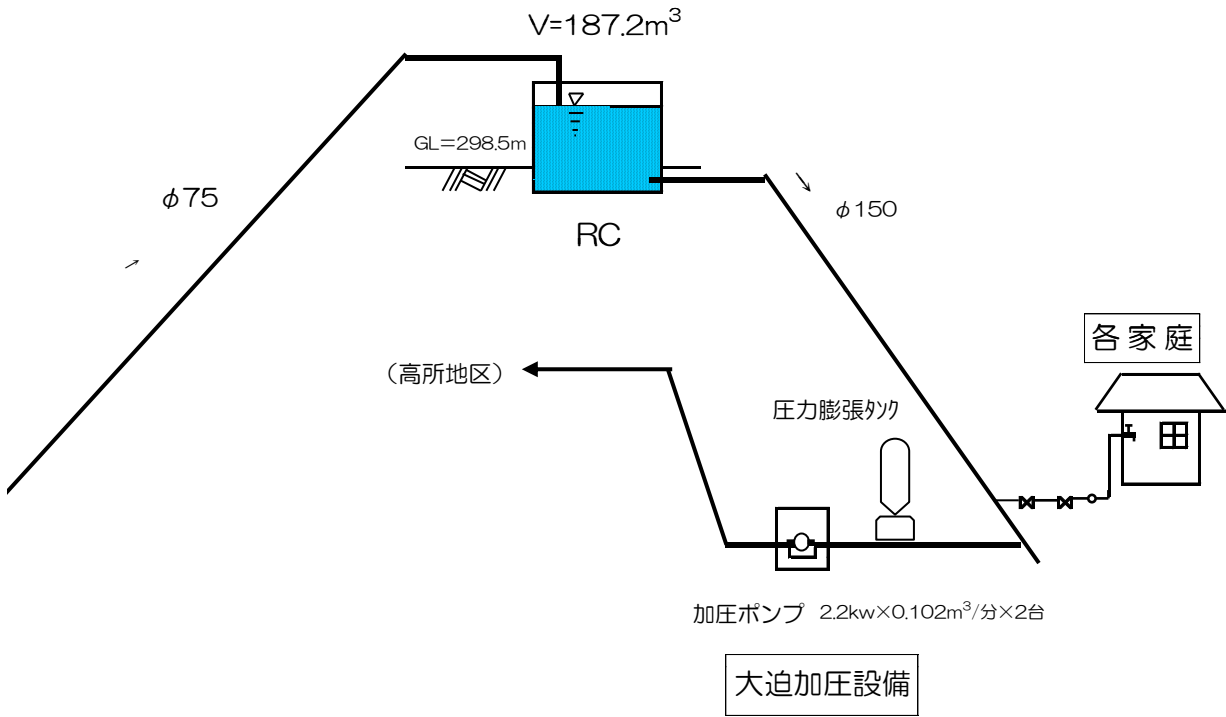
(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)



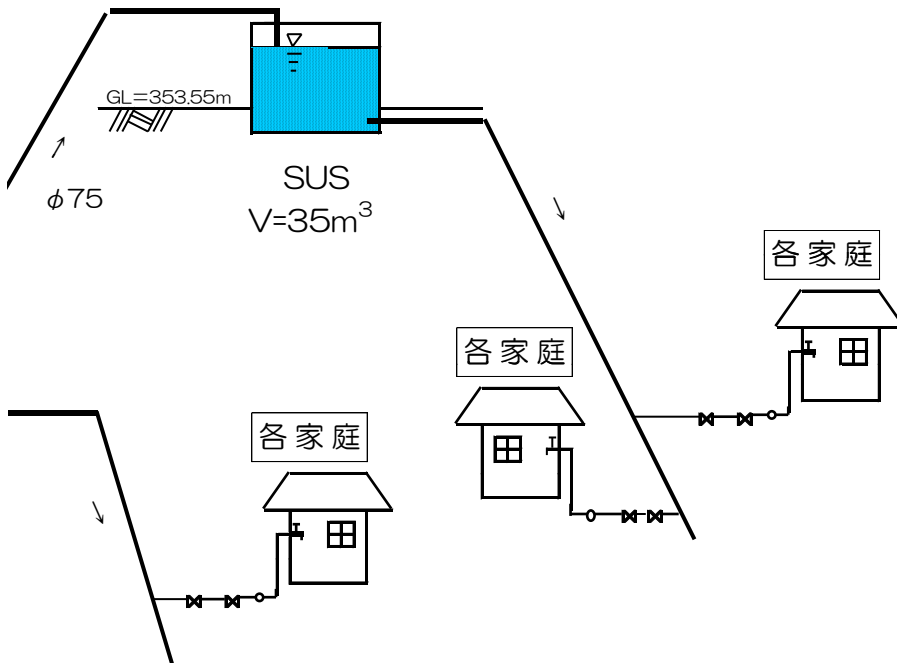
(宇塚浄水場系)



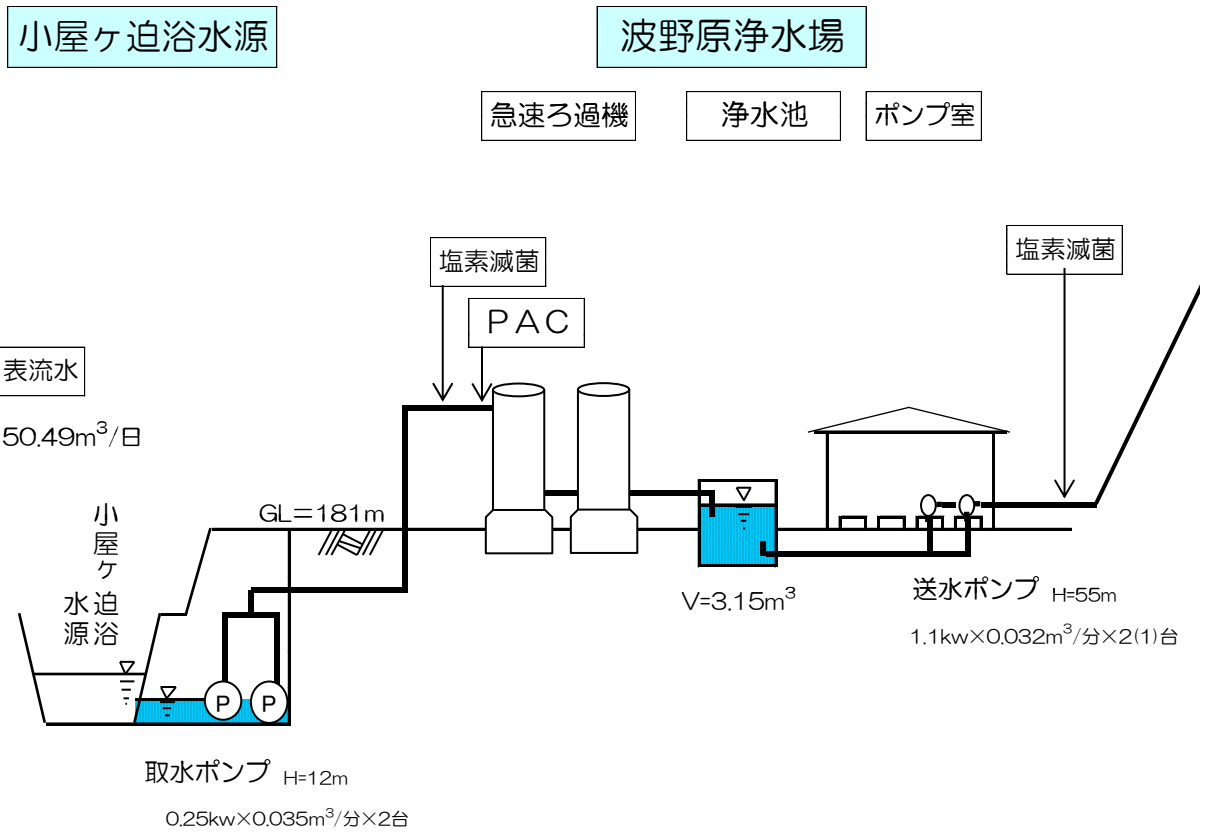
本郷配水池



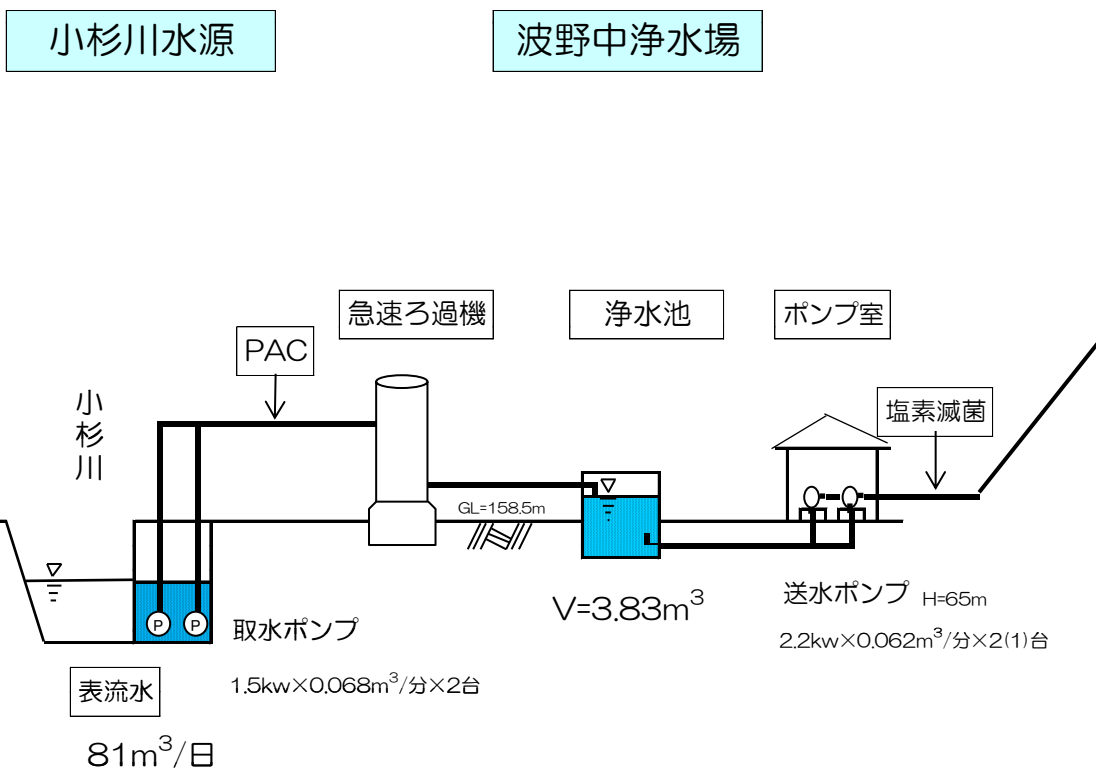
宇塚配水池

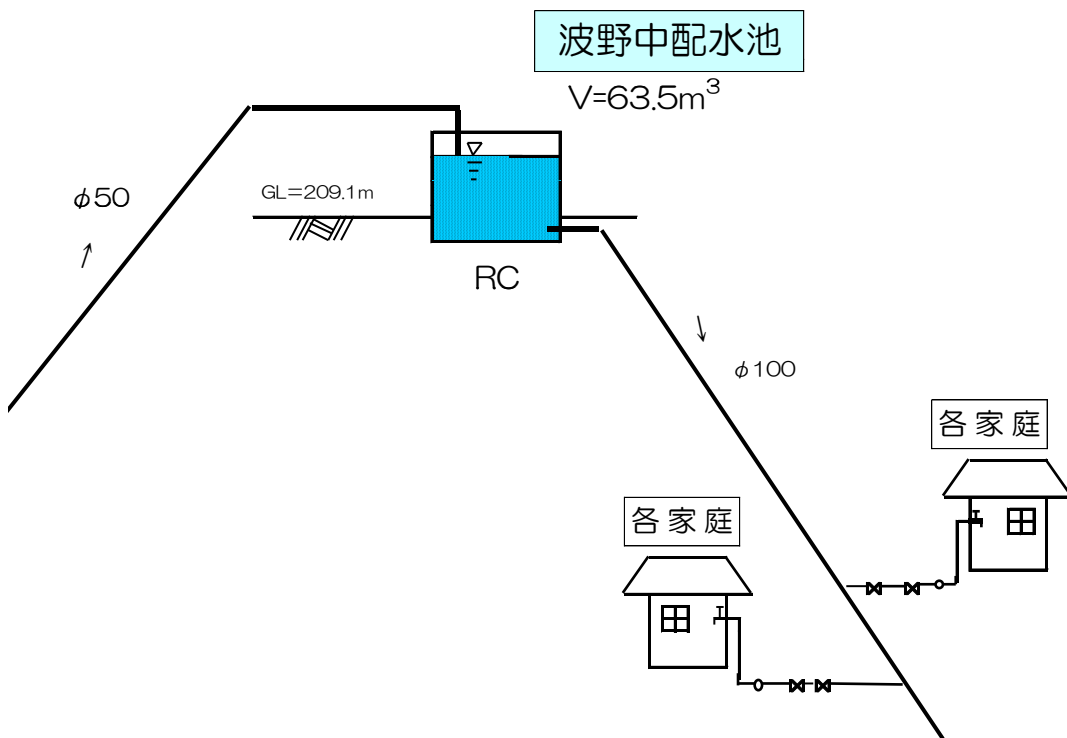
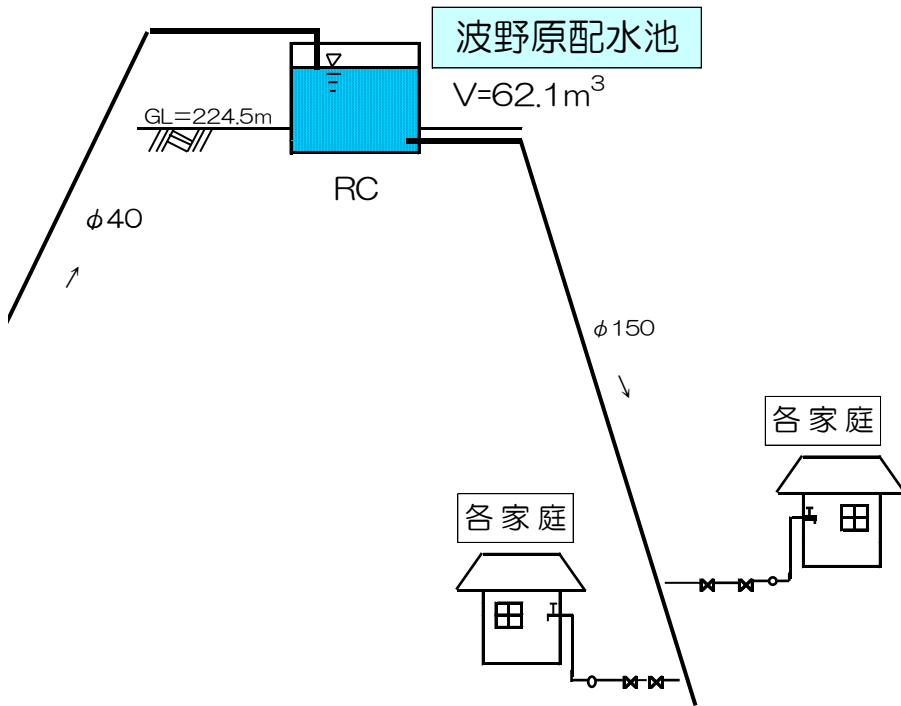


(波野原浄水場系)

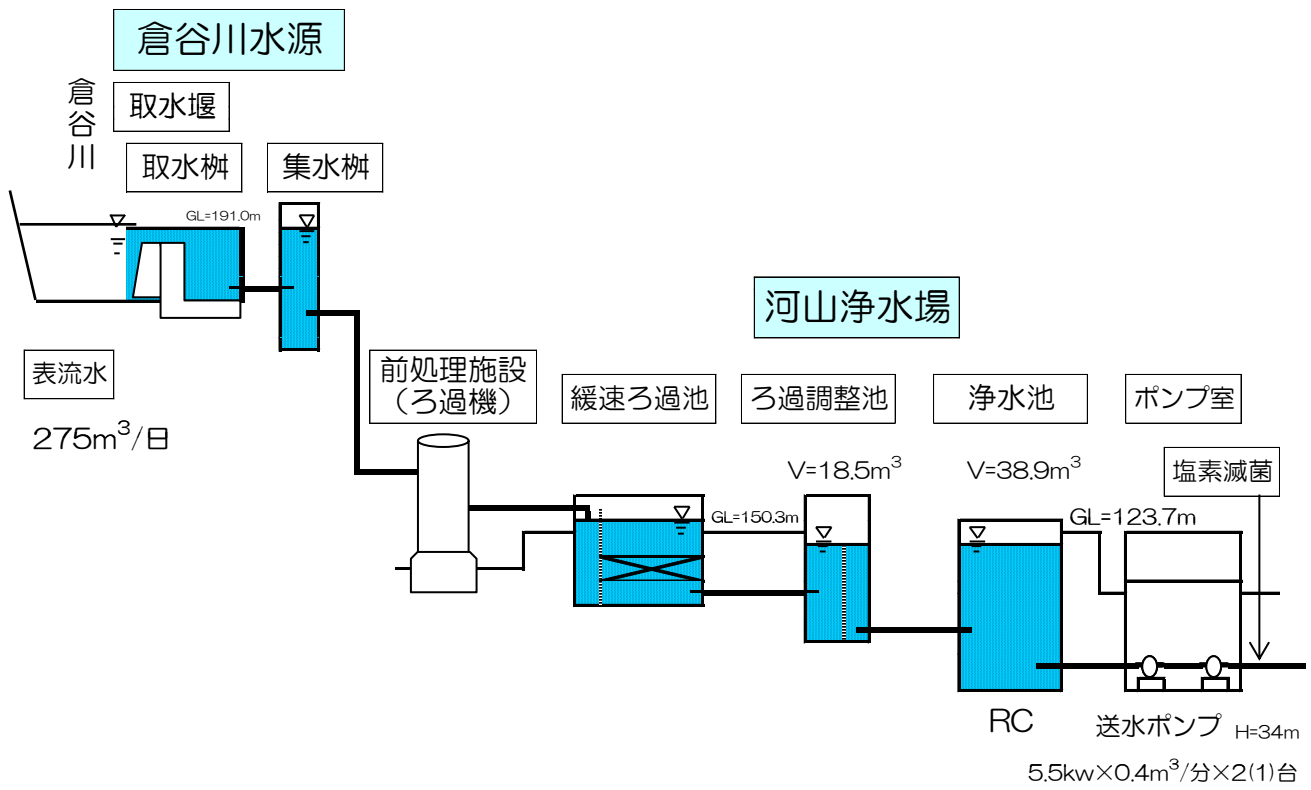


(波野中浄水場系)

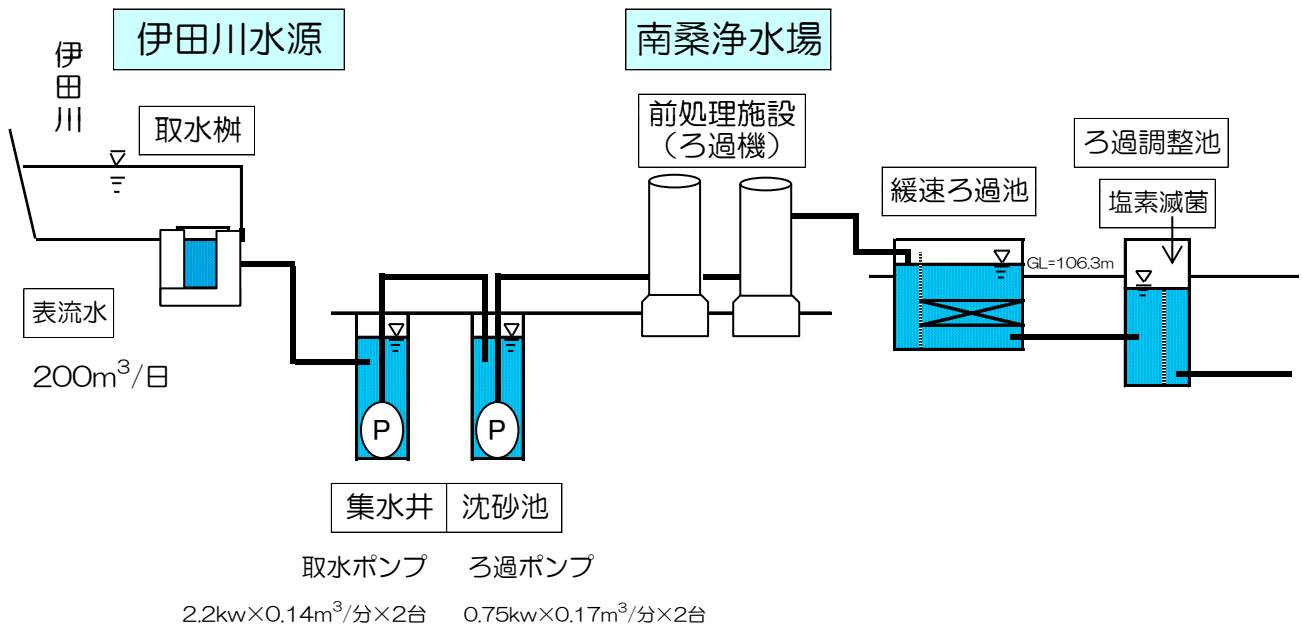




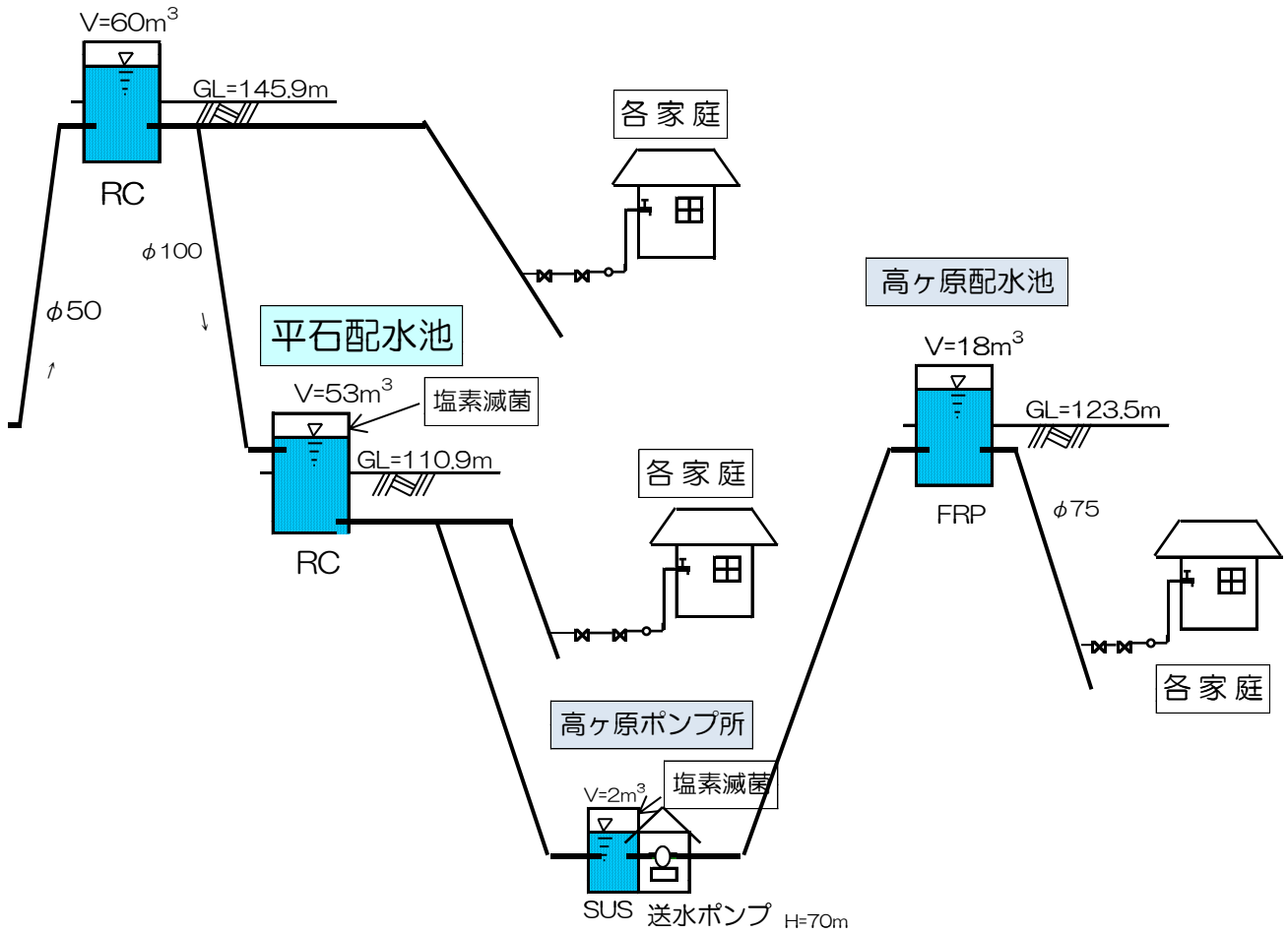
(7) 美川地区 (河山浄水場系)



(南桑浄水場系)

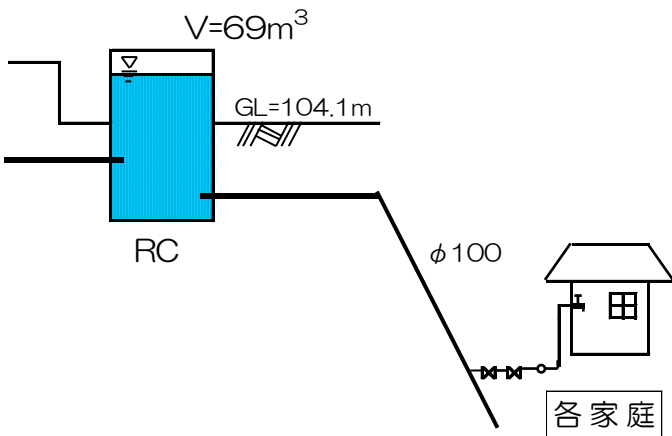


河山配水池



南桑配水池

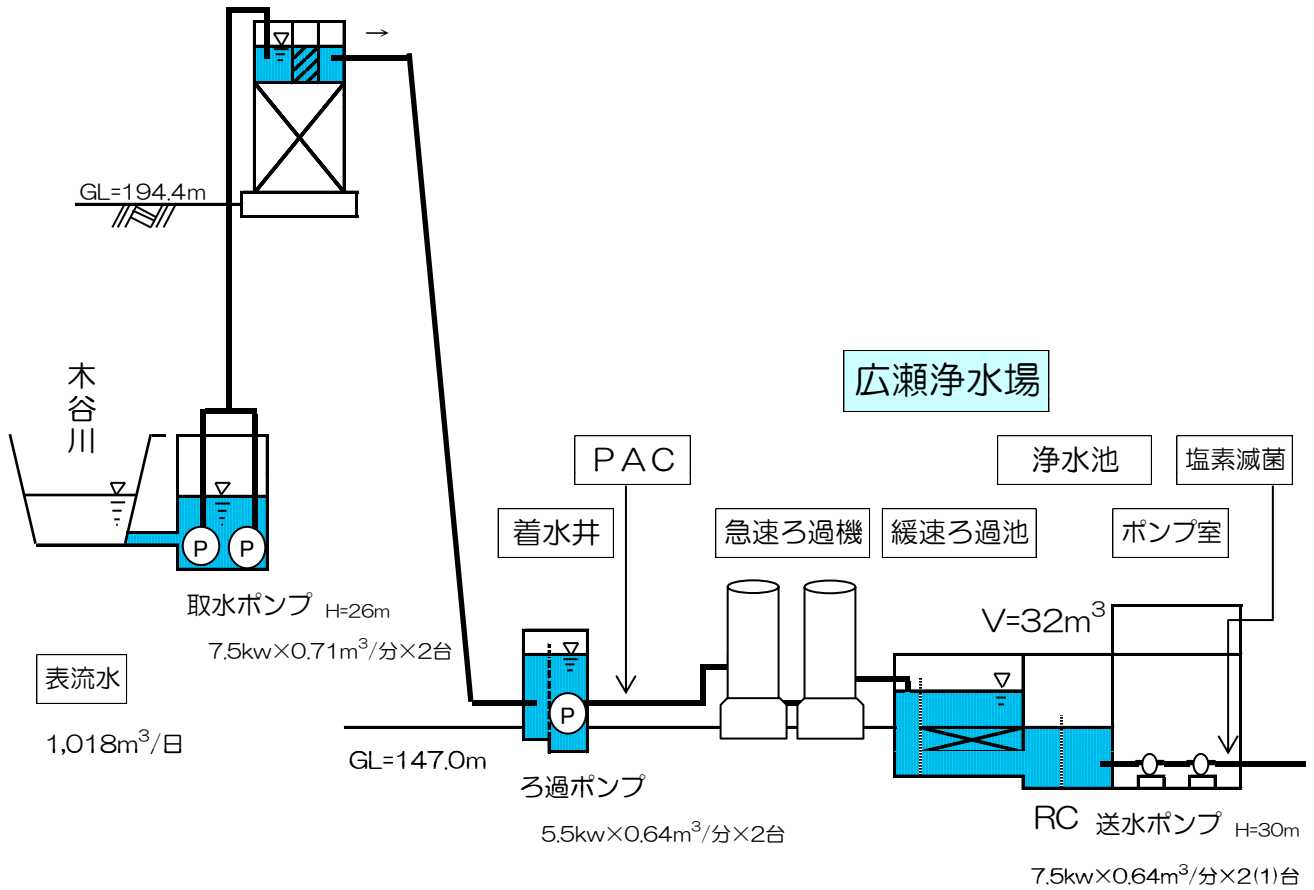
(浄水池)

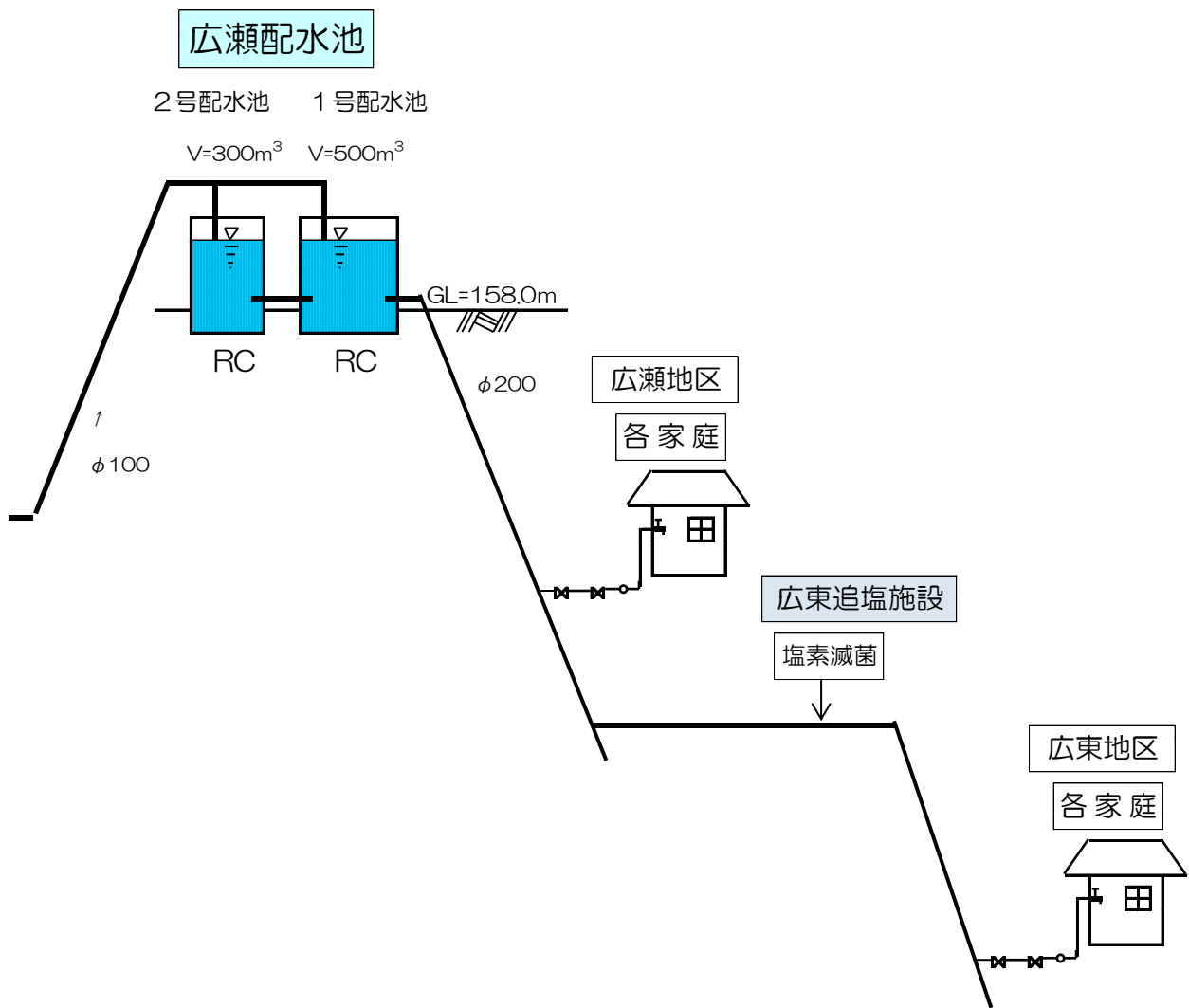


(8) 錦地区 (広瀬浄水場系)

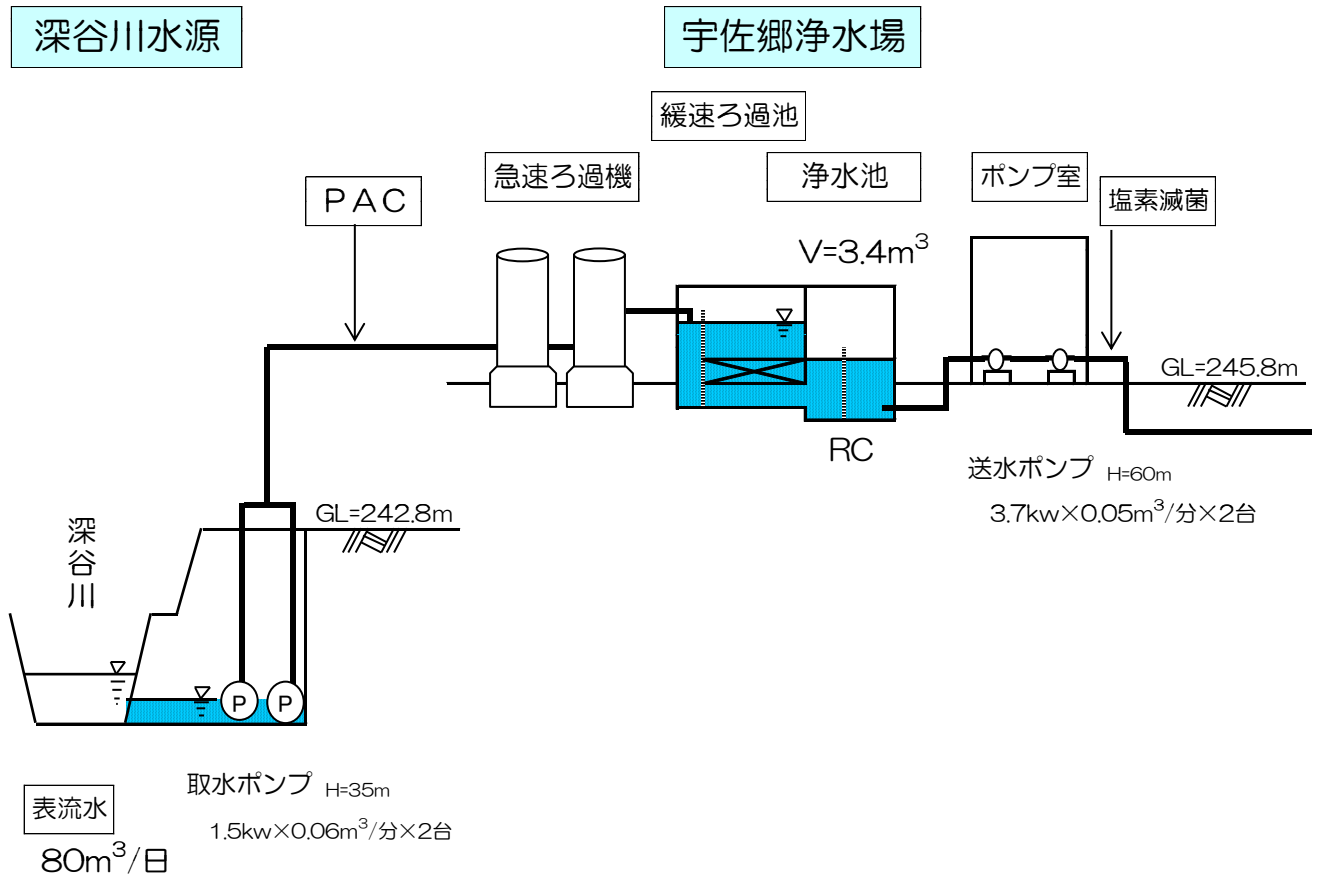
木谷川水源

受水槽 沈砂池

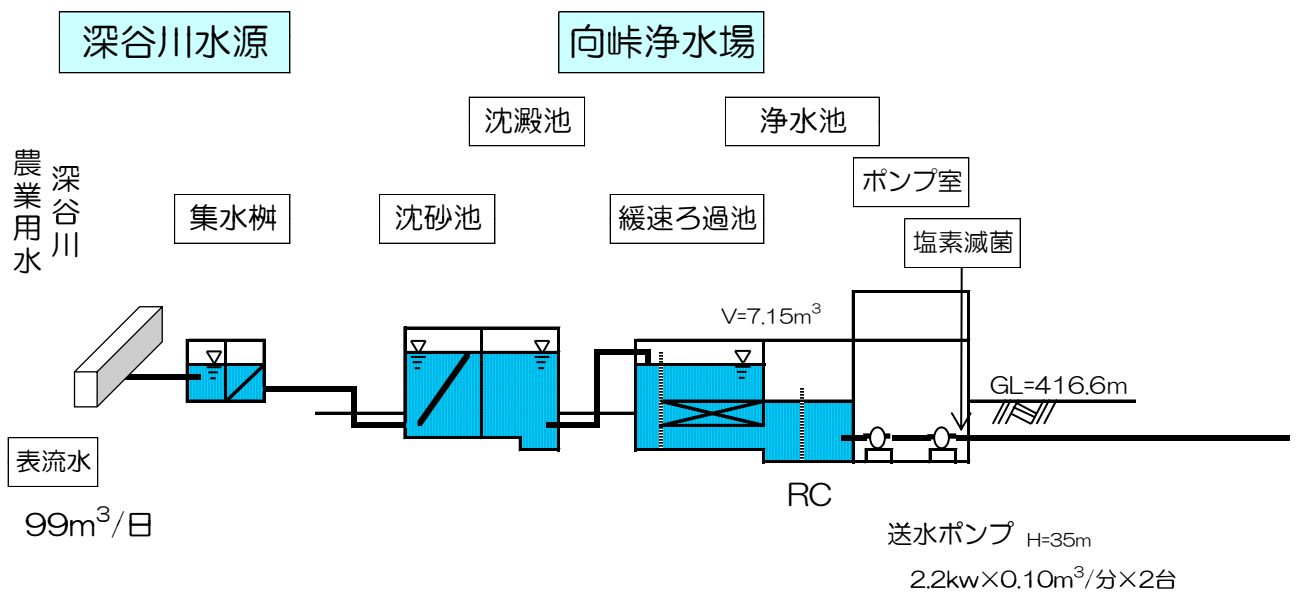




(宇佐郷浄水場系)

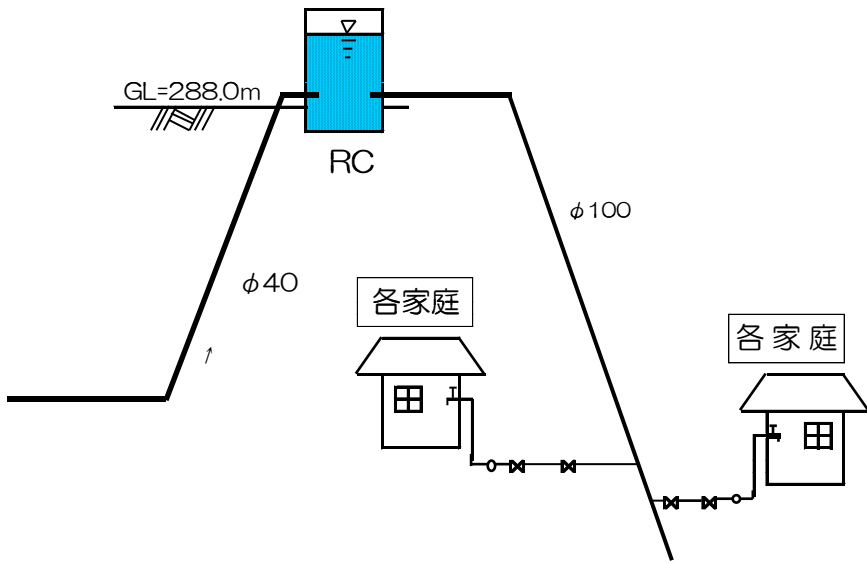


(向峠浄水場系)



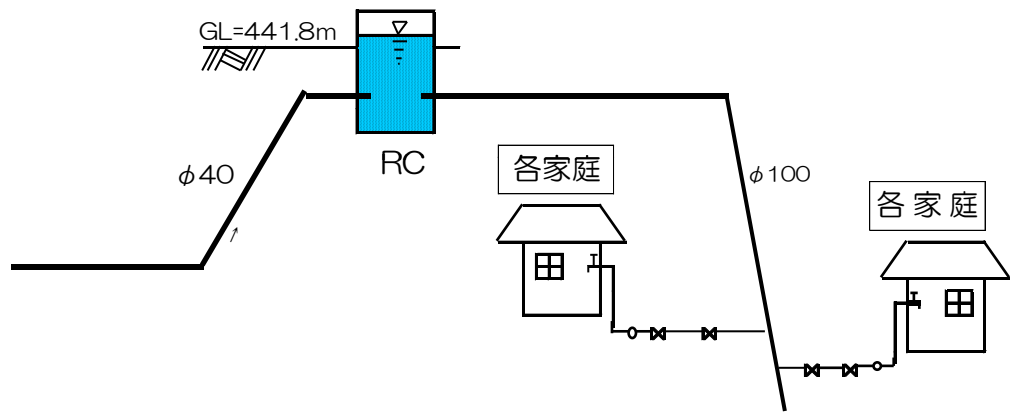
宇佐郷配水池

V=85.8m³



向峠配水池

V=96.3m³



4 各施設詳細

(1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m ² (うち国有地18,613.34m ²) 取水量 79,640m ³ (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 浄水量 73,000m ³ (水利権 79,640m ³ /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水ずい道	RC造 (馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m ³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kw Q=28.0m ³ /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m ³
混和池	RC造 (内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m ³ 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m ³
沈殿池	RC造 (内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m ³ /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m ³ /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m ³ /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m ³ /日
薬品タンク	PAC 15m ³ 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m ³ 4基
滅菌設備	250L×2Kgf/cm ² (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m ³ 小出槽1m ³ 溶解槽用攪拌機2台 注入用水中ポンプ1台 ※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ (エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm 面積22.45m ² /池 速度120.0m/日 処理能力43,000m ³ /日 No.2エンビコ (クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m ² /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m ³ /日 合計処理能力 99,000m ³ /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅16.00m 長16.00m 高3.60m 池数2 有効容量1,800m ³ No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m ³ 合計有効容量 4,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kw Q=30.0m ³ /分 H=35.0m 1台 95kw Q=12.0m ³ /分 H=35.0m 2台 270kw Q=35.0m ³ /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m ³ No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m ³ 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m ³ 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m ³ 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m ³ 合計有効容量 21,480m ³
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m ² (500m ² 、510m ² 、546m ² 、598m ² 、565m ² 、584m ²)

② 牛野谷ポンプ所 岩国市牛野谷町2-11-6 1,867.95m ² 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m ² (うち国有地1,284.95m ²) 配水能力 23,600m ³ /日 (水利権配分17,310m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) GL=3.90m No.1 幅20.00m 長8.60m 高3.50m 有効容量600m ³ No.2 幅14.40m 長8.00m 高3.50m 有効容量400m ³ 合計有効容量 1,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 150kw Q=10.0m ³ /分 H=66.0m 3台
配水池	RC造フラットスラブ GL=54.10m No.1 幅29.60m 長19.00m 高2.435m 有効容量1,200m ³ No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m ³ 合計有効容量 約5,000m ³
③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m ² 配水能力 1,269.64m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kw H=27.0m 6台
④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m ² 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m ² 配水能力 8,400m ³ /日 (水利権配分6,220m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高4.10m 池数2 有効容量400m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kw Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m ³
⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m ² 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m ² 配水能力 2,880m ³ /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw Q=2.00m ³ /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m ³ No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m ³ ※緊急遮断弁有 合計有効容量 1,550m ³
⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m ² 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m ² 配水能力 1,758m ³ /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5・南岩国町2の一部)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kw Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m ³

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m ² 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m ² 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m ² 配水能力 2,900m ³ /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kw H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m ³ 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 直径10.00m 高7.10m 有効容量560m ³

⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m ² 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m ² 配水能力 50m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m ³

⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m ² 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m ² 配水能力 112.5m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m ³

⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m ² 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m ² 配水能力 1,930m ³ /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kw H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅5.00m 長25.00m 高3.20m 池数2 有効容量869m ³ 旧 有効容量303m ³ 合計有効容量 1,172m ³

⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m ² 配水能力 206m ³ /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m ³
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kw H=37.0m 2台

⑫ トーヨド団地地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m ² トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m ² 配水能力 420m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kw H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m ³

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m ² 配水能力 84m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kw H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m ² 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m ² 配水能力 1,120m ³ /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅6.20m 長7.30m 高3.10m 有効容量140m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kw H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m ³

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m ² 配水能力 66m ³ /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kw H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m ² 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m ² 配水能力 175m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数2 有効容量142m ³

⑰ 瀬戸海団地ポンプ所 岩国市青木町3-5 48.00m ² 瀬戸海団地配水池 岩国市青木町3 298.00m ² 配水能力 222.6m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長4.00m 高3.00m 有効容量30m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=48.0m 2台
配水池	RC造 GL=44.00m 幅3.60m 長7.00m 高2.50m 池数2 有効容量125m ³

⑱ 萩原団地ポンプ所 岩国市青木町3-34 70.00m ² 萩原団地配水池 岩国市青木町3 367.00m ² 配水能力 350m ³ /日	
受水槽	RC造 幅4.00m 長4.00m 高2.80m 有効容量44m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 7.5kw H=78.0m 2台
配水池	RC造 GL=61.00m 幅6.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量180m ³

⑲ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m ² 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m ² 配水能力 2,011m ³ /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m ³

⑳ 黒磯団地ポンプ所 岩国市黒磯町2-419-1 225.76m ² 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-53 403.74m ² 配水能力 954.3m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.50m 長8.00m 高3.00m 有効容量132m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 22kw H=90.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.9m 幅5.50m 長4.50m 高2.90m 有効容量60m ³ 幅10.00m 長8.50m 高3.60m 有効容量255m ³

㉑ 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m ² 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m ² 配水能力 300m ³ /日	
取水井	高井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	高井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入機 ダイヤフラム式 20.0ml/分 2台
ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m ³
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kw Q=0.2m ³ /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m ³

㉒ 阿品浄水場 岩国市阿品字麓1163 119m ² 阿品配水池 岩国市阿品字大人原 281.54m ² 配水能力 84m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 上巾0.20m 下巾0.60m 高2.25m 長13.40m 取水枡 RC造 φ1.50m×2.00m×1.65m
導水管	T型ダクタイル鋳鉄管 φ75mm L=406.5m
沈殿池	RC造 幅2.00m 長7.60m 高2.80m 有効容量28m ³
緩速ろ過池	RC造 幅3.50m 長5.00m 池2 ろ過面積16.8m ² ろ過速度5m/日
浄水池	RC造 幅2.00m 長3.00m 高0.58m 有効容量3.5m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 2台
送水ポンプ	多段タービンポンプ 5.5kw Q=0.06m ³ /分 H=86.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m ³

(2) 由宇地区

① 上北浄水場 岩国市由宇町4786-3 570.78m ² 上北配水池 岩国市由宇町4792-4他 862m ² 拝岩配水池 岩国市由宇町3959他 1,172m ² 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7655-4 540m ² 取水量 3,600m ³ /日 (2級河川 由宇川 伏流水)、2,000m ³ /日 (地下水) 浄水量 5,600m ³ /日 ※伏流水の水利権 5,010m ³ /日	
集水埋管	有孔HP管φ300mm L=50m、φ600mm L=162m 第1 104.00m ² 第2 145.50m ² 第3 186.96m ² 第4 186.96m ² 導水管 8.47m ²
取水井	RC造 コルゲート造 ポーリング 第1 φ1.9m 深7.8m 第2 φ6.0m 深18.0m 第3 φ1.5m 深9.0m 第4 φ0.4m 深25.5m
取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm 15.0kw×2台、11.0kw×2台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 200kVA
急速ろ過機	鋼板製 高流速除マンガンろ過機 逆流洗浄・空気洗浄方式 凝集剤PAC ろ過速度600m/日 処理能力4,800m ³ /日
浄水池	RC造 幅8.00m 長9.00m 高3.20m 有効容量220m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入機 74ml/分 2台 (薬注タンク容量 0.4m ³)
送水ポンプ	上北 片吸込み渦巻きポンプ 37kw Q=2.10m ³ /分 H=63m 3台 拝岩 多段タービンポンプ 37kw Q=1.35m ³ /分 H=105m 2台 千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kw Q=1.35m ³ /分 H=100m 2台
配水池	上北配水池 RC造 GL=56.9m 第1 直径8.00m 高3.00m 有効容量150m ³ 第2 幅18.00m 長12.0m 高2.38m 有効容量512m ³ 拝岩配水池 RC造 GL=69.0m 幅15.50m 長10.00m 高4.00m 有効容量600m ³ 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m ³ 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m ³ 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m ³
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m ² 受水 330m ³ /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m ³

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地	岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m ²
瀬田配水池	岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m ²
取水量	3,000m ³ /日
浄水量	3,000m ³ /日
取水井	RC造 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kw φ80 Q=0.729m ³ /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31ml/分 2台 薬注タンク 容量1.0m ³
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m ³

② 野口ポンプ所	岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m ²
野口配水池	岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m ²
配水能力	420m ³ /日
受水槽	SUS製 容量10m ³
送水ポンプ	タービンポンプ 7.5kw φ50 Q=0.233m ³ /分 H=83m 3台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m ³

③ 谷津ポンプ所	岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m ²
谷津配水池	岩国市玖珂町谷津上675-4 749m ²
配水能力	280m ³ /日
受水槽	SUS製 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 7.5kw Q=0.146m ³ /分 H=72m 2台
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m ³

④ 有延ポンプ所	岩国市玖珂町有延5652 2,545m ²
	※高森南浄水場から受水
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kw Q=1.39m ³ /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場 岩国市周東町上久原488-1 931m ² 高森南配水池 岩国市周東町上久原13 4,974m ² 取水量 2,995m ³ /日(地下水) 浄水量 2,995m ³ /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=30m 3台 7.5kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=25m 2台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25ml/分 4台、6ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×1基 1.2m ³ ×2基
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m ³ SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m ³
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=95m 2台
配水池	第1 PC造 容量326m ³ 第2 RC造 容量336m ³ 第3 SUS製 容量528m ³ GL=111m

(5) 美和地区

①	西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m ² 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m ² 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m ² 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m ² 中村加圧設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m ² (ポンプ室) 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m ² 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m ² 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m ² 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m ² 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m ² 取水量 1,040m ³ /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m ³ /日) 浄水量 1,040m ³ /日
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kw φ80 Q=1.5m ³ /分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m ³ /日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m ³ /日 3池 360m ³ /日 1池
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 30ml/分 4台 薬注タンク 150kg 2基
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m ³ RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m ³
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m ³
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kw φ80 Q=0.71m ³ /分 H=90m 台数2 長野系 5.5kw φ50 Q=0.17m ³ /分 H=100m 台数2 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kw Q=0.05m ³ /分 H=100m 台数2 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kw Q=0.28m ³ /分 H=34m 台数2 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kw Q=0.06m ³ /分 H=53m 台数2 中村加圧設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m ³ /分 H=51m 台数2
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m ³ 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m ³ 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m ³ 金山配水池 RC造 幅8.20m 長5.10m 高3.00m 容量124m ³ 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m ³ 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m ³

② 東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m ² 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m ² (ポンプ所) 畑加圧設備 9.6m ² 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m ² 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m ² 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m ² 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m ² 取水量 1,250m ³ /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m ³ /日) 浄水量 1,260m ³ /日 (水利権申請時浄水量)	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kw φ80 Q=0.96m ³ /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kw φ65 Q=0.6m ³ /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ 3.7kw φ50 Q=0.4m ³ /分 H=25m 3台
ろ過設備	ろ過機 直径1.8 高2.00m 処理能力817m ³ /日 2基 膜ろ過機 (MF膜) 処理能力430m ³ /日 3ユニット
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m ³
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m ³
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻きポンプ 37kw φ80 Q=0.875m ³ /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kw φ32 Q=0.1m ³ /分 H=40m 2台 畑加圧設備 プースターポンプ 2.2kw φ50 Q=0.067m ³ /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高5.00m 容量650m ³ 長谷配水池 RC造 幅7.00m 長4.50m 高3.00m 容量94.5m ³ 滑配水池 RC造 幅9.00m 長6.80m 高3.00m 容量183.6m ³ 坂上配水池 RC造 幅4.50m 長7.50m 高2.85m 容量96m ³
③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m ² 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m ² 配水能力 54m ³ /日 (生見川 表流水)	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kw φ50 Q=0.042m ³ /分 H=10m 2台
急速ろ過機	小型浄水装置 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kw φ50 Q=0.195m ³ /分 H=60m 2台
配水池	RC造 幅6.10m 長5.95m 高1.50m 容量54m ³

(6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町2723-2 本郷配水池 岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備 岩国市本郷町 取水可能量 229.6m ³ /日 計画取水量 179m ³ /日	
取水井	第1 (深井戸) φ150 深100m 第2 (深井戸) φ150 深204m 第3 (深井戸) φ100 深82.8m 第4 (深井戸) φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kw φ32 Q=0.07m ³ /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kw φ50 Q=0.152m ³ /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kw φ25 Q=0.03m ³ /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kw φ25 Q=0.04m ³ /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 30ml/分 2台 薬注タンク 50L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kw φ50 Q=0.222m ³ /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kw φ50 Q=0.102m ³ /分 H=55m 2台
配水池	RC造 幅7.80m 長6.00m 高4.00m GL=298.5m 容量187.2m ³
② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m ² 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m ² 取水可能量 79.1m ³ /日 計画取水量 67.3m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kw φ32 Q=0.047m ³ /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9ml/分 2台 薬注タンク100ℓ
ろ過設備	急速ろ過機 (圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 ろ過速度 150m/日 凝集剤PAC 2.53Kg/h
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m ³ ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kw φ25 Q=0.021m ³ /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m ³

③ 波野原浄水場 岩国市本郷町643-2 976m ² 波野原配水池 岩国市本郷町114-1 730m ² 取水量 102m ³ /日 (小屋ヶ迫浴 表流水) 浄水量 102m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.00m 長9.00m 高3.10m
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kw φ25 Q=0.035m ³ /分 H=12m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m 処理能力50.49m ³ /日 2基 凝集剤 PAC 3.9ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16ml/分 2台 薬注タンク200ℓ
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.80m 池数1 容量3.15m ³
送水ポンプ	1.1kw φ32 Q=0.032m ³ /分 H=55m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m ³

④ 波野中浄水場 岩国市波野1228 848m ² 波野中配水池 岩国市波野580-1 496m ² 取水量 81m ³ /日 (小杉川 表流水) 浄水量 81m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅1.00m 長1.75m 高3.20m
取水ポンプ	水中ポンプ 1.5kw φ32 Q=0.068m ³ /分 H=20m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m ³ /日 凝集剤 PAC 22.8ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク50ℓ
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高2.50m 容量5.62m ³
送水ポンプ	2.2kw φ40 Q=0.062m ³ /分 H=65m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.60m 高3.00m GL=209.1m 容量63.5m ³

(7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m ² 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 取水量 275m ³ /日 浄水量 250m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.90m 高0.90m 砂防堰 RC造 幅0.70m 長3.20m 高3.70m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 19.2m ² ×4池 処理能力250m ³ /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m ³
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100ℓ 平石配水池 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100ℓ 高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ 30.0ml/分 薬注タンク 30ℓ
送水ポンプ	河山浄水場 5.5kw φ50 Q=0.40m ³ /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 3.7kw φ40 Q=0.08m ³ /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m ³ 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m ³ 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m ³
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m ² 取水量 200m ³ /日 浄水量 175m ³ /日	
取水口	取水枡 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径1.20m 高さ5.40m 処理能力91.5m ³ /日 鋼板製 直径1.30m 高さ4.70m 処理能力120.0m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 12.6m ² ×4池 処理能力175m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.00m 長5.75m 高3.00m GL=104.1m 容量69m ³

(8) 錦地区

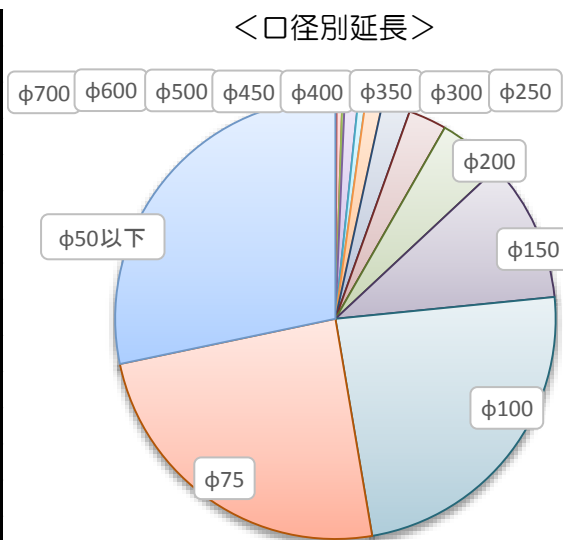
① 広瀬浄水場 岩国市錦町広瀬5702-1 5498.53m ² 広瀬配水池 岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備 岩国市錦町中ノ瀬169-3 取水量 1,018m ³ /日 浄水量 1,018m ³ /日	
取水設備	取水井 RC造 2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池 SUS鋼板 2.00m×8.00m×2.50m 取水ポンプ 5.5kw 0.58m ³ /分 H=30m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.70m 高さ6.10m 凝集剤 PAC 39.6ml/分 緩速ろ過池 RC造 7.9m×13.3m 3池
浄水池	RC造 容量32.0m ³
滅菌設備	広瀬浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 1台 30.0ml/分 1台 薬注タンク 200L 広東追塩設備 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬液タンク 100L×2
送水ポンプ	7.5kw Q=0.64m ³ /分 H=28m 2台
配水池	1号 RC造 V=500m ³ 2号 RC造 V=300m ³ GL=145.9m 合計容量800m ³
② 宇佐郷浄水場 岩国市錦町宇佐郷848-6 274m ² 宇佐郷配水池 岩国市錦町宇佐郷1264 取水量 80m ³ /日 浄水量 73m ³ /日	
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径6.00m 高さ4.50m 2基 凝集剤 PAC 22.8ml/分 緩速ろ過池 RC造 A=12.5m ² 2池
浄水池	RC造 容量3.4m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 50L×2
送水ポンプ	3.7kw Q=0.05m ³ /分 H=60m 2台
配水池	RC造 V=85.8m ³ GL=288.0m
③ 向峠浄水場 岩国市錦町宇佐郷474 704m ² 向峠配水池 岩国市錦町宇佐郷1686 取水量 99m ³ /日 浄水量 94m ³ /日	
取水口	集水柵 RC造 0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池 RC造 1.00m×4.00m A=4.0m ² 沈殿池 RC造 3.00m×6.70m A=20.1m ²
緩速ろ過池	RC造 4.00m×6.30m A=50.4m ²
浄水池	RC造 容量7.15m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 50L
送水ポンプ	2.2kw Q=0.10m ³ /分 H=35m 2台
配水池	RC造 V=96.3m ³ GL=441.8m

5 配水管

(1) 年度別布設延長表

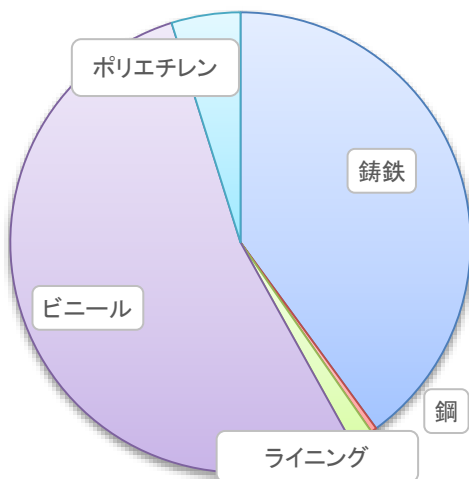
管 種	口径(mm)	H25 年度末	H26 年度末	H27 年度末	H28	
					年度末	増 減
鑄 鉄 管	700	755.0	755.0	755.0	755.0	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.0	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,472.0	0.0
	450	8,033.0	8,033.0	8,033.0	8,050.0	17.0
	400	4,507.0	4,507.0	4,507.0	4,507.0	0.0
	350	9,965.0	9,992.0	9,999.0	10,000.0	1.0
	300	14,380.0	14,439.0	14,770.0	15,698.0	928.0
	250	22,536.9	22,536.9	22,804.9	22,943.9	139.0
	200	34,869.5	34,942.5	35,095.5	35,839.5	744.0
	150	68,268.3	69,301.4	69,597.4	70,199.4	602.0
	100	94,941.2	96,228.2	97,100.2	97,627.2	527.0
	75	61,971.0	63,409.0	64,411.0	67,714.0	3,303.0
	50以下	15.1	15.1	15.1	15.1	0.0
	小 計		325,235.0	329,152.1	332,081.0	338,342.0
鋼 管	450	216.0	216.0	216.0	0.0	△ 216
	400	18.0	18.0	18.0	0.0	△ 18
	350	393.0	393.0	393.0	393.0	0
	300	252.0	252.0	252.0	0.0	△ 252
	250	387.9	387.9	387.9	267.9	△ 120
	200	202.2	202.2	202.2	175.0	△ 27
	150	995.5	995.5	995.5	927.0	△ 69
	100	188.9	204.9	204.9	75.9	△ 129
	75	377.0	377.0	444.0	390.0	△ 54
	50以下	1,293.3	1,336.3	1,327.3	1,201.5	△ 126
	小 計		4,323.8	4,382.8	4,440.8	3,430.3
石 綿 管	小 計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

口 径	延 長	割 合
φ 700	755m	0.1%
φ 600	3,521m	0.4%
φ 500	1,472m	0.2%
φ 450	8,283m	1.0%
φ 400	4,564m	0.5%
φ 350	10,409m	1.2%
φ 300	17,352m	2.0%
φ 250	23,669m	2.8%
φ 200	40,325m	4.8%
φ 150	87,889m	10.4%
φ 100	202,378m	23.9%
φ 75	206,404m	24.4%
φ 50以下	239,488m	28.3%
合 計	846,509m	100.0%



管種	口径(mm)	H25 年度末	H26 年度末	H27 年度末	H28	
					年度末	増減
ライニング管	450	17.0	17.0	17.0	233.0	216.0
	400	39.0	39.0	39.0	57.0	18.0
	350	13.0	16.0	16.0	16.0	0.0
	300	87.0	87.0	87.0	339.0	252.0
	250	254.5	254.5	254.5	374.5	120.0
	200	302.0	302.0	302.0	329.2	27.2
	150	302.1	302.1	342.1	410.6	68.5
	100	1,113.8	1,113.8	1,113.8	1,345.8	232.0
	75	1,985.8	1,985.8	2,008.8	2,058.8	50.0
	50以下	7,941.8	7,941.8	7,926.8	8,053.6	126.8
	小計	12,056.0	12,059.0	12,107.0	13,217.5	1,110.5
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.0	0.0
	200	394.5	394.5	394.5	1,581.5	1,187.0
	150	9,287.7	11,568.7	11,398.7	15,216.7	3,818.0
	100	76,662.9	83,442.9	90,990.9	98,269.9	7,279.0
	75	114,420.9	116,899.9	119,731.9	132,173.9	12,442.0
	50	142,341.0	143,396.1	144,682.1	149,249.1	4,567.0
	40以下	43,834.1	45,383.1	47,225.1	53,963.1	6,738.0
	小計	387,024.1	401,168.2	414,506.1	450,537.1	36,031.0
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.8	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.8	2,399.8	0.0
	150	879.5	959.5	959.5	1,135.5	176.0
	100	4,815.2	5,054.2	5,054.2	5,059.2	5.0
	75	3,462.7	4,075.7	4,067.7	4,067.7	0.0
	50	18,597.4	19,385.4	19,763.4	21,596.4	1,833.0
	40以下	5,326.8	5,328.9	5,401.8	5,408.8	7.0
	小計	36,796.2	38,518.3	38,961.2	40,982.2	2,021.0
合計		765,435.4	785,280.2	802,096.1	846,509.1	44,413.0

<管種別延長>



管種	延長	割合
鋳鉄	338,342m	40.0%
鋼	3,430m	0.4%
ライニング	13,217m	1.6%
ビニール	450,537m	53.2%
ポリエチレン	40,982m	4.8%
合計	846,509m	100.0%

6 施設写真

(1) 錦見浄水場



全景



運転管理室



原水ポンプ室



急速ろ過池

(2) 牛野谷加圧施設



牛野谷ポンプ所



牛野谷配水池

(3) 愛宕加圧設備



愛宕加圧設備



加圧ポンプ

(4) 平田加圧施設



平田ポンプ所



平田配水池

(5) 通津加圧施設



通津ポンプ所



通津配水池

(6) 高台団地施設



尾津一の谷団地ポンプ所



山手ブロック配水池

(7) 由宇地区施設



上北浄水場



拝岩配水池

(8) 玖珂地区施設



瀬田水源池



瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設



高森南浄水場



高森南配水池



美和東部浄水場



美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋、橋梁添加配水管



愛宕橋水管橋



新寿橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	65
2	電気使用量	・・・	66
3	配水量	・・・	68
4	給水状況	・・・	71
5	メーター設置状況	・・・	71
6	給水収益	・・・	72
7	水道料金早見表	・・・	74
8	加入金	・・・	74
9	職員構成	・・・	75
10	建設改良工事等	・・・	76

1 給水普及状況

(1) 年度別給水普及状況

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H27年度比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数 (A)	68,494	68,325	68,193	67,935	△ 258	99.6%
行政区域内人口 (a)	146,498	145,027	143,364	141,669	△ 1,695	98.8%
給水区域内世帯数 (B)	58,351	58,572	58,916	59,876	960	101.6%
給水区域内人口 (b)	125,909	125,432	124,843	125,684	841	100.7%
現在給水世帯数 (C)	53,349	53,680	54,138	55,264	1,126	102.1%
現在給水人口 (c)	115,175	115,055	114,646	116,010	1,364	101.2%
対行政区域内 世帯数普及率% (C/A)	77.89	78.57	79.39	81.35	1.96	102.5%
対行政区域内 人口普及率% (c/a)	78.62	79.33	79.97	81.89	1.92	102.4%
対給水区域内 世帯数普及率% (C/B)	91.43	91.65	91.89	92.30	0.41	100.4%
対給水区域内 人口普及率% (c/b)	91.47	91.73	91.83	92.30	0.47	100.5%
給水戸数 (調定戸数)	56,306	56,817	57,622	59,001	1,379	102.4%

※和木町給水区域内の数値を含む

(参考 和木町)

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H27年度比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,946	1,945	1,959	1,990	31	101.6%
和木町給水区域内人口	4,435	4,418	4,443	4,516	73	101.6%
和木町給水世帯数	1,946	1,945	1,959	1,990	31	101.6%
和木町給水人口	4,435	4,418	4,443	4,516	73	101.6%

2 電気使用量

(1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

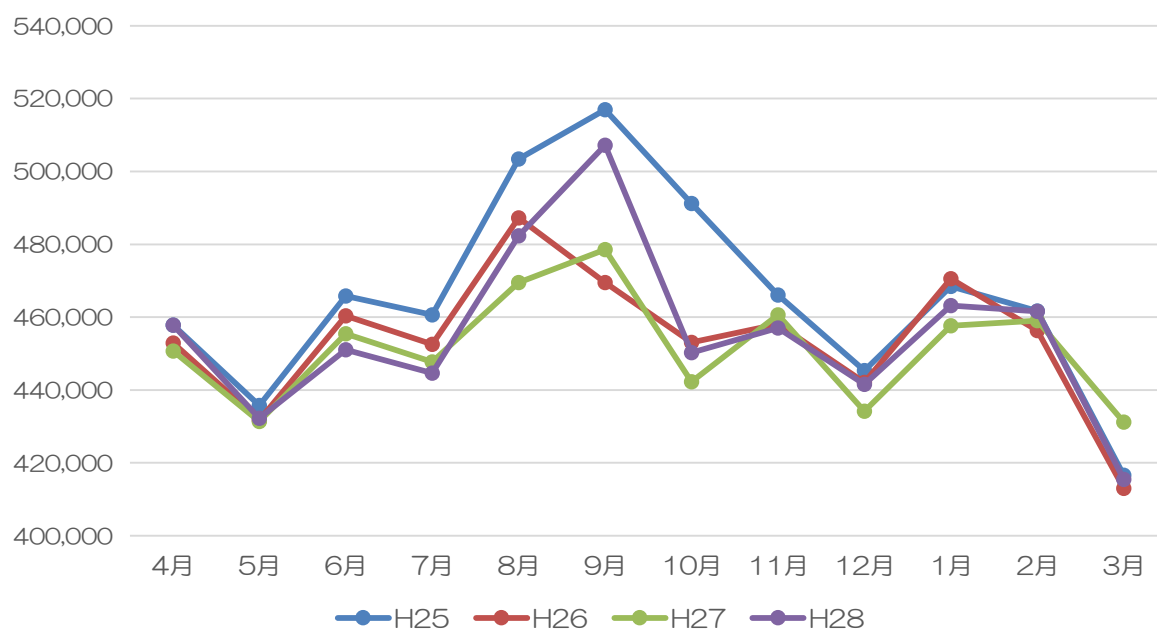
（単位：kWh）

月	錦見浄水場	牛野谷ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	286,956	76,638	19,498
5	267,168	74,604	18,986
6	283,356	78,024	19,848
7	282,072	75,492	20,141
8	303,900	81,864	21,766
9	321,936	85,014	22,214
10	283,452	78,150	19,526
11	285,888	79,140	20,136
12	276,504	75,462	19,421
1	287,268	78,822	20,359
2	288,768	78,294	20,213
3	258,384	70,206	18,413
計	3,425,652	931,710	240,521
平均	285,471	77,643	20,043

月	玖珂 瀬田水源地	由宇 上北浄水場	合計
4	30,794	43,970	457,856
5	29,323	42,151	432,232
6	25,579	44,237	451,044
7	24,535	42,398	444,638
8	27,264	47,549	482,343
9	29,066	48,977	507,207
10	26,486	42,614	450,228
11	27,444	44,455	457,063
12	26,801	43,385	441,573
1	28,673	48,038	463,160
2	29,299	45,046	461,620
3	28,243	40,200	415,446
計	333,507	533,020	5,464,410
平均	27,792	44,418	455,368

(2) 年度別電気使用量（主要施設のみ）

	H25 年 度	H26 年 度	H27 年 度	H28 年 度	H27 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	457,790	452,907	450,675	457,856	7,181	101.6%
5月	435,784	431,764	431,413	432,232	819	100.2%
6月	465,835	460,359	455,422	451,044	△ 4,378	99.0%
7月	460,622	452,552	447,748	444,638	△ 3,110	99.3%
8月	503,438	487,238	469,504	482,343	12,839	102.7%
9月	516,962	469,501	478,529	507,207	28,678	106.0%
10月	491,233	453,041	442,295	450,228	7,933	101.8%
11月	466,093	458,128	460,620	457,063	△ 3,557	99.2%
12月	445,352	442,086	434,170	441,573	7,403	101.7%
1月	468,485	470,545	457,645	463,160	5,515	101.2%
2月	461,666	456,366	459,025	461,620	2,595	100.6%
3月	416,644	412,974	431,218	415,446	△ 15,772	96.3%
計	5,589,904	5,447,461	5,418,264	5,464,410	46,146	100.9%
平 均	465,825	453,955	451,522	455,368	3,846	100.9%



3 配水量

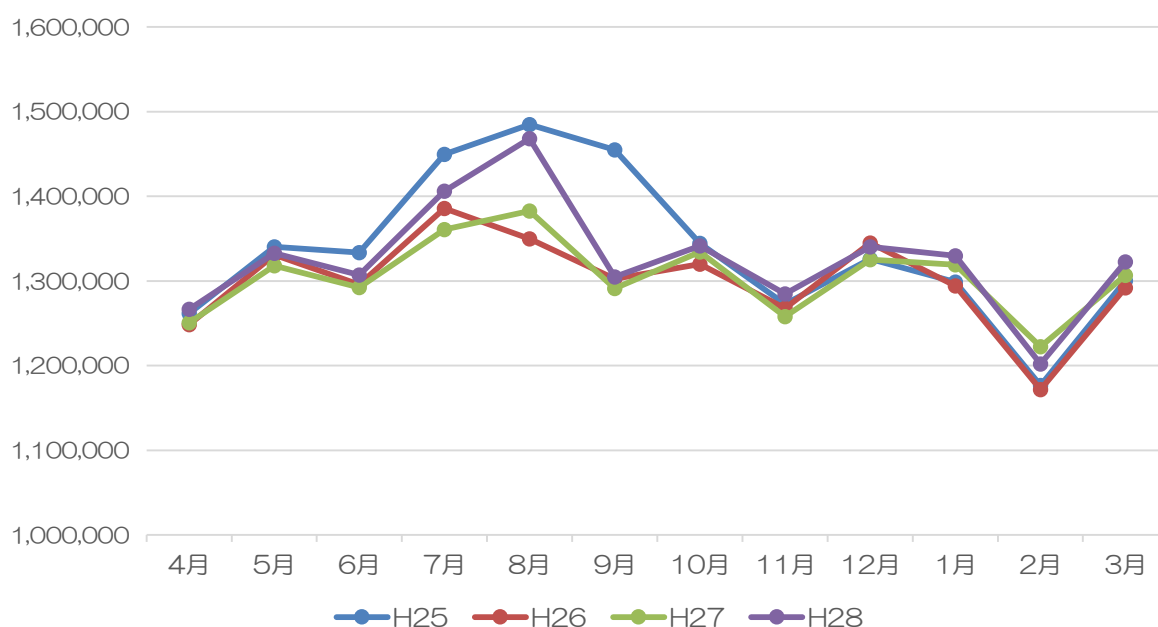
(1) 月別配水量

月	総配水量 (m ³)	1日最大 (m ³)	1日最小 (m ³)	1日平均 (m ³)	1人1日平均 (L)
4月	1,266,678	44,131	40,126	42,223	364
5月	1,332,736	46,058	40,083	42,991	371
6月	1,307,043	47,426	40,071	43,568	376
7月	1,406,138	49,083	41,047	45,359	391
8月	1,468,060	52,009	41,630	47,357	408
9月	1,304,727	46,756	39,619	43,491	375
10月	1,341,430	45,209	40,208	43,272	373
11月	1,284,787	44,581	40,953	42,826	369
12月	1,340,184	46,250	41,150	43,232	373
1月	1,329,676	45,081	39,571	42,893	370
2月	1,201,985	44,727	41,043	42,928	370
3月	1,322,507	44,778	40,305	42,662	368
計	15,905,951	-	-	-	-
平均	1,325,496	-	-	43,578	376

※ 1日最大 平成28年8月9日
1日最小 平成29年1月1日

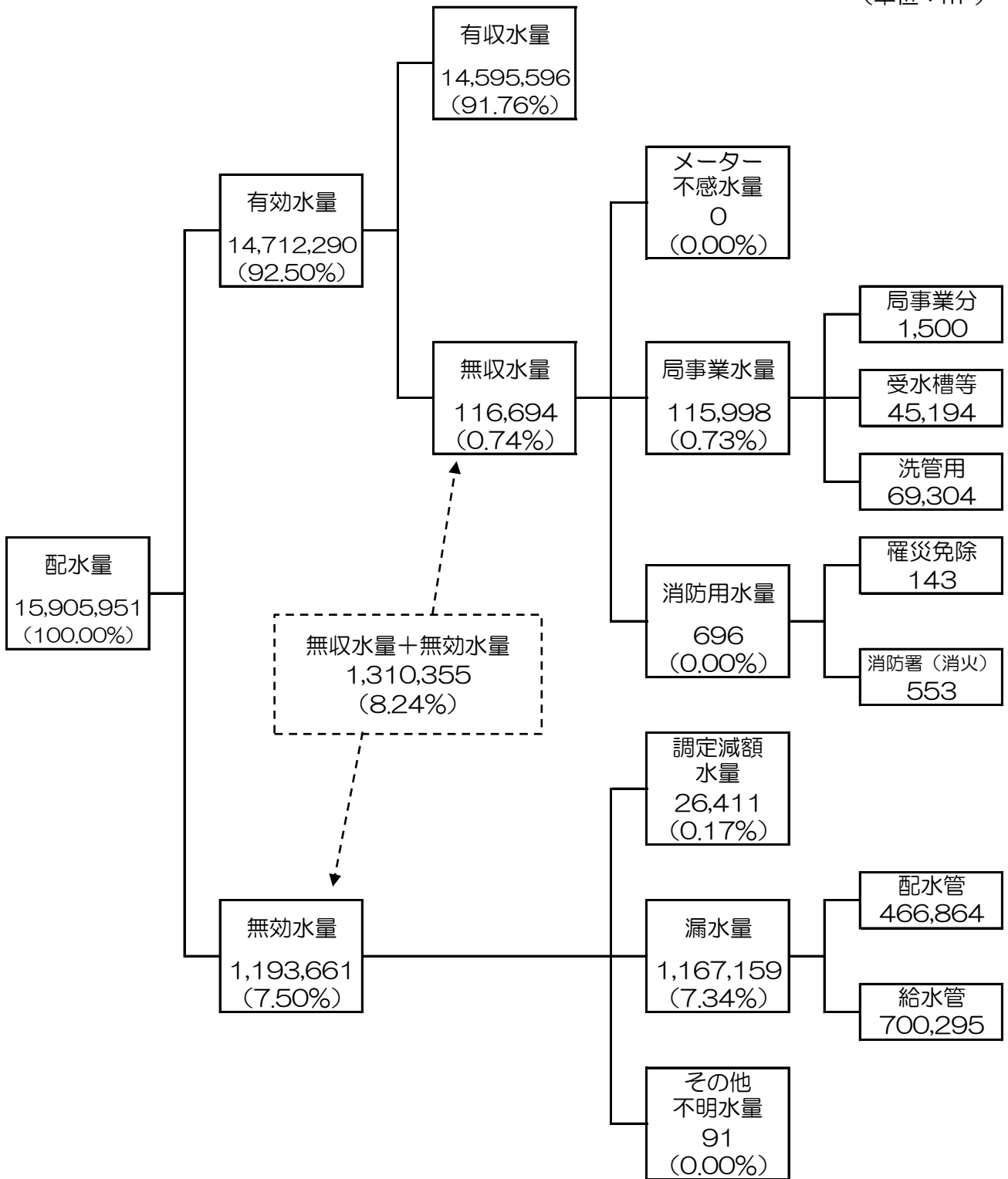
(2) 年度別配水量

	H25 年 度	H26 年 度	H27 年 度	H28 年 度	H27 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,261,680	1,248,349	1,250,653	1,266,678	16,025	101.3%
5月	1,340,419	1,330,873	1,317,907	1,332,736	14,829	101.1%
6月	1,333,587	1,295,765	1,292,282	1,307,043	14,761	101.1%
7月	1,449,677	1,385,482	1,360,638	1,406,138	45,500	103.3%
8月	1,484,625	1,349,580	1,382,713	1,468,060	85,347	106.2%
9月	1,454,837	1,302,530	1,291,302	1,304,727	13,425	101.0%
10月	1,344,468	1,320,054	1,334,060	1,341,430	7,370	100.6%
11月	1,272,711	1,267,760	1,257,814	1,284,787	26,973	102.1%
12月	1,325,758	1,344,689	1,325,168	1,340,184	15,016	101.1%
1月	1,298,583	1,294,046	1,319,199	1,329,676	10,477	100.8%
2月	1,176,624	1,171,533	1,222,199	1,201,985	△ 20,214	98.3%
3月	1,300,309	1,291,860	1,306,606	1,322,507	15,901	101.2%
計	16,043,278	15,602,521	15,660,541	15,905,951	245,410	101.6%
平 均	1,336,940	1,300,210	1,305,045	1,325,496	20,451	101.6%



(3) 配水量分析

(単位：m³)



4 給水状況

(1) 年度別・用途別給水量

(単位：m³)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H27年度比較
一般用	14,773,972 (99.8%)	14,286,309 (99.8%)	14,297,998 (99.8%)	14,578,224 (99.8%)	280,226 -
公衆浴場用	5,661 (0.1%)	5,353 (0.1%)	5,133 (0.1%)	4,873 (0.1%)	△ 260 -
臨時用	11,478 (0.1%)	10,552 (0.1%)	11,009 (0.1%)	12,499 (0.1%)	1,490 -
計	14,791,111 (100.0%)	14,302,214 (100.0%)	14,314,140 (100.0%)	14,595,596 (100.0%)	281,456 -
有収水量率	92.2%	91.7%	91.4%	91.8%	0.4%
有効水量率	93.4%	92.3%	92.0%	92.6%	0.6%

5 メーター設置状況

(1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H27年度比較
13mm	26,625 (47.22%)	26,753 (46.96%)	27,167 (46.84%)	27,888 (47.06%)	721 -
20mm	27,253 (48.33%)	27,690 (48.60%)	28,272 (48.75%)	28,788 (48.58%)	516 -
25mm	1,528 (2.71%)	1,537 (2.70%)	1,557 (2.68%)	1,562 (2.64%)	5 -
30mm	276 (0.49%)	281 (0.49%)	288 (0.50%)	297 (0.50%)	9 -
40mm	399 (0.71%)	405 (0.71%)	404 (0.70%)	417 (0.70%)	13 -
50mm	208 (0.37%)	208 (0.37%)	212 (0.37%)	217 (0.37%)	5 -
75mm	72 (0.13%)	72 (0.13%)	72 (0.12%)	70 (0.12%)	△ 2 -
100mm	16 (0.03%)	16 (0.03%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	0 -
150mm	5 (0.01%)	5 (0.01%)	5 (0.01%)	6 (0.01%)	1 -
200mm	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	0 -
250mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
300mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
計	54,492 (100.00%)	56,386 (100.00%)	56,971 (100.00%)	59,262 (100.00%)	2,291 -

6 給水収益

(1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	579件 524,095円	18,477件 99,370,160円	5,391件 60,246,956円	1,999件 9,364,834円	26,446件 169,506,045円
4・5	564件 628,633円	22,851件 97,022,025円	5,816件 57,767,049円		29,231件 155,417,707円
5・6	504件 618,052円	18,472件 95,508,100円	5,444件 65,688,463円	2,004件 9,453,697円	26,424件 171,268,312円
6・7	424件 429,306円	22,879件 95,391,154円	5,797件 65,102,439円		29,100件 160,922,899円
7・8	598件 1,348,630円	18,481件 100,475,060円	5,427件 77,546,685円	2,009件 9,992,030円	26,515件 189,362,405円
8・9	478件 2,057,725円	22,849件 101,542,649円	5,819件 61,923,122円		29,146件 165,523,496円
9・10	452件 524,116円	18,468件 99,538,210円	5,457件 62,650,532円	2,012件 9,722,883円	26,389件 172,435,741円
10・11	437件 610,101円	22,867件 94,058,870円	5,871件 55,695,280円		29,175件 150,364,251円
11・12	410件 296,406円	18,477件 94,240,651円	5,496件 59,565,464円	2,012件 9,496,926円	26,395件 163,599,447円
12・1	456件 394,743円	22,885件 96,030,103円	5,875件 53,961,583円		29,216件 150,386,429円
1・2	436件 722,678円	18,473件 100,512,515円	5,493件 55,635,580円	1,997件 9,738,309円	26,399件 166,609,082円
2・3	915件 1,205,504円	22,877件 88,357,062円	5,910件 54,842,394円		29,702件 144,404,960円
計	6,253件 9,359,989円	248,056件 1,162,046,559円	67,796件 730,625,547円	12,033件 57,768,679円	334,138件 1,959,800,774円

年度内収納	不能欠損	年度末残高	収納率
26,428件 169,452,188円		18件 53,857円	99.93% 99.97%
29,205件 155,363,257円		26件 54,450円	99.91% 99.96%
26,393件 170,983,009円		31件 285,303円	99.88% 99.83%
29,081件 160,895,928円		19件 26,971円	99.93% 99.98%
26,492件 189,269,641円		23件 92,764円	99.91% 99.95%
29,118件 165,351,317円		28件 172,179円	99.90% 99.90%
26,354件 172,253,958円		35件 181,783円	99.87% 99.89%
29,139件 150,023,903円		36件 340,348円	99.88% 99.77%
26,162件 161,394,023円		233件 2,205,424円	99.12% 98.65%
28,302件 146,975,096円		914件 3,411,333円	96.87% 97.73%
21,736件 146,534,061円		4,663件 20,075,021円	82.34% 87.95%
502件 735,603円		29,200件 143,669,357円	1.69% 0.51%
298,912件 1,789,231,984円	0件 0円	35,226件 170,568,790円	89.46% 91.30%

7 水道料金早見表（2ヶ月分）

(1) メーター口径13mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	864	896	928	961	993	1,026	1,058	1,090	1,123	1,155
10m ³	1,188	1,220	1,252	1,285	1,317	1,350	1,382	1,414	1,447	1,479
20m ³	1,512	1,603	1,695	1,787	1,879	1,971	2,062	2,154	2,246	2,338
30m ³	2,430	2,521	2,613	2,705	2,797	2,889	2,980	3,072	3,164	3,256
40m ³	3,348	3,461	3,574	3,688	3,801	3,915	4,028	4,141	4,255	4,368
50m ³	4,482	4,595	4,708	4,822	4,935	5,049	5,162	5,275	5,389	5,502
60m ³	5,616	5,767	5,918	6,069	6,220	6,372	6,523	6,674	6,825	6,976
70m ³	7,128	7,279	7,430	7,581	7,732	7,884	8,035	8,186	8,337	8,488
80m ³	8,640	8,791	8,942	9,093	9,244	9,396	9,547	9,698	9,849	10,000
90m ³	10,152	10,303	10,454	10,605	10,756	10,908	11,059	11,210	11,361	11,512
100m ³	11,664	11,847	12,031	12,214	12,398	12,582	12,765	12,949	13,132	13,316

(2) メーター口径20mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,080	1,112	1,144	1,177	1,209	1,242	1,274	1,306	1,339	1,371
10m ³	1,404	1,436	1,468	1,501	1,533	1,566	1,598	1,630	1,663	1,695
20m ³	1,728	1,819	1,911	2,003	2,095	2,187	2,278	2,370	2,462	2,554
30m ³	2,646	2,737	2,829	2,921	3,013	3,105	3,196	3,288	3,380	3,472
40m ³	3,564	3,677	3,790	3,904	4,017	4,131	4,244	4,357	4,471	4,584
50m ³	4,698	4,811	4,924	5,038	5,151	5,265	5,378	5,491	5,605	5,718
60m ³	5,832	5,983	6,134	6,285	6,436	6,588	6,739	6,890	7,041	7,192
70m ³	7,344	7,495	7,646	7,797	7,948	8,100	8,251	8,402	8,553	8,704
80m ³	8,856	9,007	9,158	9,309	9,460	9,612	9,763	9,914	10,065	10,216
90m ³	10,368	10,519	10,670	10,821	10,972	11,124	11,275	11,426	11,577	11,728
100m ³	11,880	12,063	12,247	12,430	12,614	12,798	12,981	13,165	13,348	13,532

8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	54,000円
20mm	97,200円
25mm	183,600円
30mm	302,400円
40mm	507,600円
50mm	907,200円
75mm	1,944,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	H27年度末	H28年度末	増 減
主 事	92	38	42	4
技 師		39	36	-3
小 計	92	77	78	1
臨時職員	-	2	2	0
合 計	92	79	80	1

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	4 (5.13%)	0 (0.00%)	4 (5.13%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	10 (12.82%)	8 (10.26%)	18 (23.08%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	12 (15.38%)	13 (16.67%)	25 (32.05%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	13 (16.67%)	8 (10.25%)	21 (26.92%)
55 歳 以 上	3 (3.85%)	7 (8.97%)	10 (12.82%)
計	42 (53.85%)	36 (46.15%)	78 (100.00%)
平 均 年 齢	42歳 2月	44歳 3月	42歳 2月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	3 (3.85%)	3 (3.84%)	6 (7.69%)
5 年 以 上 10 年 未 満	8 (10.26%)	1 (1.28%)	9 (11.54%)
10 年 以 上 15 年 未 満	3 (3.85%)	4 (5.13%)	7 (8.98%)
15 年 以 上 20 年 未 満	7 (8.97%)	4 (5.13%)	11 (14.10%)
20 年 以 上	21 (26.92%)	24 (30.77%)	45 (57.69%)
計	42 (53.85%)	36 (46.15%)	78 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	19年 4月	22年 1月	20年 7月

10 建設改良工事等

(1) 高所地区配水管等改良事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
由宇地区給水事業 JR推進工事に伴う立坑築造工事	立坑築造一式、薬液注 入一式	4,394,196	H28.07.21 H28.10.31
由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350布設工事 (平成28年度)	管工事273m	6,880,680	H28.11.04 H29.02.28
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装一式	459,540	H29.02.16 H29.03.24
由宇地区給水事業 配水管DIP-PNφ300挿入工事	管工事129m	2,476,548	H29.02.23 H29.03.31
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(水道施 設工事)	貯水タンク150m ³ 、 管工事268m、場内整 備工事一式	10,373,000 (25,957,800)	H29.02.23 H30.01.31 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(建築工 事)	ポンプ所建築一式(床 面積118.99m ²)	3,519,000 (8,852,976)	H29.03.08 H29.09.25 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 導水管DIP-NSφ200布設工事	管工事133m	1,564,000 (3,937,140)	H29.03.09 H30.01.31 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(機械設 備工事)	送水ポンプ2基、電動弁 2基	5,934,000 (14,854,320)	H29.03.14 H30.01.31 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(電気設 備工事)	高圧電源設備一式、低 圧電源設備一式	6,647,000 (16,642,800)	H29.03.15 H30.01.31 完成予定

(2) 配水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
栄橋連絡管添架に伴う取付用金 具設置工事	取付用金具66箇所	712,800	H28.05.27 H28.10.03
愛宕山用地配水管DIPφ150布 設工事	管工事343m	20,156,580	H28.07.07 H28.12.19
周東町上久原配水管DIPφ100 移設工事	管工事57m	2,430,000	H28.08.03 H28.10.31
門前町三丁目配水支管HPPEφ 50移設工事	管工事32m	768,960	H28.08.03 H28.11.02
平田四丁目配水管DIPφ75移設 工事	管工事50m	3,335,040	H28.09.21 H28.11.18
錦見六丁目送水管DIPφ600移 設工事	管工事46m	115,182,000	H28.09.29 H29.03.30

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
和木町和木四丁目配水管DIPφ200布設工事	管工事120m	12,279,600	H28.10.12 H29.03.31
海士路町二丁目配水管DIPφ75布設工事	管工事42m	2,192,400	H28.10.18 H28.12.19
錦見八丁目配水管DIPφ200移設工事	管工事122m、消火栓1基	11,156,400	H28.10.27 H29.03.14
平田一丁目配水管DIPφ75移設工事	管工事38m	1,861,691	H28.11.02 H28.12.26
門前町三丁目配水支管HPPEφ50移設工事(その2)	管工事125m	5,055,251	H28.11.02 H29.03.17
栄橋連絡管φ150橋梁添架工事	管工事172m	12,020,400	H28.11.25 H29.03.21
由宇町南沖三丁目配水管DIPφ75移設工事	管工事71m	2,559,600	H28.12.01 H29.03.29
海士路町二丁目配水管DIPφ100移設工事	管工事15m	3,591,000	H29.01.19 H29.03.27

(3) 由宇地区給水事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
由宇地区給水事業 JR推進工事に伴う立坑築造工事	立坑築造一式、薬液注入一式	14,711,004	H28.07.21 H28.10.31
由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350布設工事 (平成28年度)	管工事273m	23,035,320	H28.11.04 H29.02.28
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装一式	1,538,460	H29.02.16 H29.03.24
由宇地区給水事業 配水管DIP-PNφ300挿入工事	管工事129m	8,291,052	H29.02.23 H29.03.31
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(水道施設工事)	貯水タンク150m ³ 、 管工事268m、場内整備工事一式	34,727,000 (86,902,200)	H29.02.23 H30.01.31 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事(建築工事)	ポンプ所建築一式(床面積118.99m ²)	11,781,000 (29,638,224)	H29.03.08 H29.09.25 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 導水管DIP-NSφ200布設工事	管工事133m	5,236,000 (13,180,860)	H29.03.09 H30.01.31 完成予定

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事 (機械設備工事)	送水ポンプ2基、電動弁2基	19,866,000 (49,729,680)	H29.03.14 H30.01.31 完成予定
(継続費) 由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事 (電気設備工事)	高圧電源設備一式、低圧電源設備一式	22,253,000 (55,717,200)	H29.03.15 H30.01.31 完成予定

(4) 浄水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
高森南2号取水ポンプ取替工事	取水ポンプ1基	1,014,120	H28.05.20 H28.08.30
ITV設備用UPS整備工事	無停電電源装置1基	1,825,200	H28.07.19 H28.10.17
美和西部滅菌設備更新工事	次亜注入設備工事一式	4,890,240	H28.10.26 H29.02.27
表流水サンプリングポンプ更新工事	サンプリングポンプ φ40 1基	788,400	H28.11.04 H29.01.05
高森南配水流量計更新工事	電磁流量計φ150 1基	1,393,200	H28.12.19 H29.03.14
高森南取水流量計更新工事	電磁流量計φ100 1基	1,058,400	H28.12.19 H29.03.16
野口ポンプ所他フェンス更新工事	ネットフェンス150m 両開き門扉3基	5,754,447	H29.01.04 H29.03.30
東雲台ポンプ所整備工事	屋根防水及び外壁塗装一式	2,145,960	H29.02.03 H29.03.30
監視システム整備工事	薬注設備の監視機能整備、ポンプ遠隔操作機能整備	3,240,000	H29.02.24 H29.03.27

(5) 水道施設耐震化事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
由宇統合配水池用地雨水排水整備工事	土木工事一式、排水工事一式、法面保護工事一式	4,049,960	H28.05.23 H28.10.04
由宇統合送水管布設工事 (平成28年度1工区)	管工事278m、管路敷造成工事一式	26,470,800	H28.06.07 H28.12.27
(予算繰越) 由宇統合送水管布設工事 (平成28年度2工区)	管工事1186m	28,200,000 (70,740,000)	H28.09.01 H29.06.30 完成予定

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
阿品ポンプ所新築電気設備工事	電気計装設備一式、 サーバー機能増設一式	34,452,000	H28.09.21 H29.01.31
本郷配水池緊急遮断弁設置工事	緊急遮断弁設置工事一 式	10,517,040	H28.09.29 H29.01.30
金山配水池緊急遮断弁設置工事	緊急遮断弁設置工事一 式	12,258,000	H28.09.29 H29.01.30
由宇統合配水管φ200布設工事	管工事353m	23,004,000	H28.10.12 H29.01.30
広域監視システム設置工事	錦地区施設監視装置設 置4か所	18,900,000	H28.10.21 H29.01.30
阿品ポンプ所送水管DIPφ75布 設工事 (平成28年度1工区)	管工事462m	22,118,400	H28.10.27 H29.03.16
高ヶ原ポンプ所築造工事	電気工事一式、機械工 事一式、土木工事一式	10,422,000	H28.11.09 H29.02.27
阿品ポンプ所新築場内整備工事	管工事37m、場内整備 工事一式	7,722,000	H28.11.09 H29.02.28
(継続費) 牛野谷新1号配水池築造工事 (電気設備工事)	電気設備工事一式	26,100,000 (65,340,000)	H28.11.15 H30.01.31 完成予定
由宇統合送水管布設工事 (河川 横断)	管工事26m	2,288,520	H28.11.16 H29.01.30
(継続費) 牛野谷新1号配水池築造工事 (水道施設工事)	タンク ¹ 補 ² 4000m ³ 、配 水池築造工事一式、場内配管 設置工事、場内整備工事一式	209,000,000 (522,720,000)	H28.12.05 H30.01.31 完成予定
阿品ポンプ所送水管DIPφ75布 設工事 (平成28年度2工区)	管工事285m	13,093,775	H28.12.08 H29.02.28
(継続費) 金山配水池築造工事	タンク ¹ 補 ² 78.4m ³ 、場 内配管設置工事一式、場内 整備工事一式	23,300,000 (58,320,000)	H29.02.09 H29.12.28 完成予定
(継続費) 本郷配水池築造工事 (水道施設 工事)	ステンレスパネルタン ク142.5m ³	17,900,000 (44,820,000)	H29.02.09 H29.12.28 完成予定
(継続費) 由宇統合配水池築造工事	ステンレスパネルタン ク2000m ³	124,400,000 (311,040,000)	H29.02.15 H29.09.29 完成予定
(継続費) 本郷配水池築造工事 (電気設備 工事)	電気設備工事一式	3,900,000 (9,990,000)	H29.02.23 H29.12.28 完成予定

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費) 本郷配水池築造工事(場内整備 工事)	場内整備工事一式	5,600,000 (14,090,976)	H29.03.03 H29.12.28 完成予定

(6) 耐震管整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 新港四丁目配水管DIPφ200耐 震化工事	管工事149m、鋼管 (さや管)450A 43m	49,269,600 (49,269,600)	H28.04.01 H28.06.22
(予算繰越) 南岩国町一丁目配水管DIPφ 450耐震化工事	管工事47m	84,013,200 (84,013,200)	H28.04.01 H28.12.15
元町四丁目配水管DIPφ100耐 震化工事	管工事14m	1,944,000	H28.05.16 H28.06.30
川西一丁目配水管DIPφ150耐 震化工事	管工事77m	7,419,600	H28.06.21 H28.10.26
和木町和木四丁目配水管DIPφ 75耐震化工事	管工事108m	4,934,703	H28.06.22 H28.11.30
南岩国町一丁目配水管DIPφ 450耐震化に伴う付帯工事	土木工事一式	34,776,000	H28.10.24 H29.01.13
南岩国町二丁目配水管DIPφ 150耐震化工事	管工事108m、消火栓 1基	9,508,320	H28.10.26 H29.01.31
元町三丁目配水管DIPφ75耐震 化工事	管工事187m、消火栓 1基	11,599,200	H28.10.26 H29.02.27
車町三丁目配水管DIPφ100耐 震化工事	管工事136m、消火栓 2基	11,998,800	H28.12.22 H29.03.15
錦見系統管路耐震化事業 配水管DIPφ300耐震化工事 (平成28年度1工区)	管工事504m	49,248,000	H29.01.05 H29.03.23
錦見系統管路耐震化事業 配水管DIPφ300耐震化工事 (平成28年度2工区)	管工事295m	31,860,000	H29.02.16 H29.03.27
玖珂町久門給配水支管HPPEφ 50耐震化工事	管工事197m	4,633,200	H29.02.21 H29.03.29
錦見系統管路耐震化事業 配水管耐震化に伴う付帯工事	土木工事一式	4,222,800	H29.03.15 H29.03.23

(7) 庁舎建設事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 庁舎建設に伴う造成工事	土木工事一式、法面工 事一式、擁壁工事一式	66,200,000 (209,131,200)	H28.10.14 H29.07.31 完成予定

(8) 保存工事概況

工 事 名	工 事 内 容	工事請負費 (円)
原水及び浄水関係	錦見2号ろ過池整備工事、ほか2 件	4,838,400
配水関係	門前町四丁目配水支管HPPEφ 50移設工事、ほか2件	827,280
給水関係	平田小学校水飲み場設置工事、 ほか4件	11,583,000
路面復旧関係	アスファルト舗装補修工事、ほ か21件	5,976,178
総係関係	山手庁舎東館屋上防水補修工 事、ほか12件	3,491,100

(IV) 財 政

1	平成28年度財政概況	・・・	83
2	決算報告書	・・・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	98
4	年度別貸借対照表比較	・・・	100
5	経営分析	・・・	104

1 平成28年度財政概況

収益的収支では、収入額2,252,368,275円に対し、支出額1,874,570,267円で、差引き377,798,008円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額1,277,926,283円に対し、支出額1,960,294,691円で、差引き682,368,408円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額91,227,207円、減債積立金50,000,000円、建設改良積立金118,902,857円及び過年度損益勘定留保資金422,238,344円で補てんしました。

また、当年度末処分利益剰余金は730,359,247円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、減債積立金に100,000,000円、建設改良積立金に300,000,000円を積み立て、資本金に168,902,857円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は161,456,390円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額
第1款 水道事業収益	2,385,460,000	10,038,000	-
第1項 営業収益	1,959,762,000	-	-
第2項 営業外収益	425,597,000	10,038,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区 分	算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,063,322,000	△ 44,813,000	-	0	-	2,018,509,000
第1項 営業費用	1,956,426,000	△ 37,500,000	-	△ 31,273	-	1,918,894,727
第2項 営業外費用	86,696,000	△ 7,313,000	-	31,273	-	79,414,273
第3項 特別損失	200,000	-	-	-	-	200,000
第4項 予備費	20,000,000	-	-	-	-	20,000,000

資本的収入

区 分	算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財 源 充 当 額	継続費逐次繰越額に係る財 源 充 当 額	
第1款 資本的収入	1,748,102,000	△ 49,789,000	1,698,313,000	48,000,000	-	1,746,313,000
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	814,400,000	-	814,400,000	48,000,000	-	862,400,000
第3項 国庫補助金	302,382,000	-	302,382,000	-	-	302,382,000
第4項 工事負担金	205,527,000	△ 49,789,000	155,738,000	-	-	155,738,000
第5項 出資金	425,783,000	-	425,783,000	-	-	425,783,000

資本的支出

区 分	算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	2,381,768,000	△ 65,197,000	-	2,316,571,000	125,741,200	2,442,312,200
第1項 建設改良費	2,115,198,000	△ 65,512,000	-	2,049,686,000	125,741,200	2,175,427,200
第2項 企業債償還金	265,570,000	315,000	-	265,885,000	-	265,885,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	1,000,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
2,395,498,000	2,383,749,968	△ 11,748,032	
1,959,762,000	1,976,429,646	16,667,646	うち、仮受消費税122,465,986円
435,635,000	406,867,839	△ 28,767,161	うち、仮受消費税6,109,959円
101,000	452,483	351,483	うち、仮受消費税111円

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	2,018,509,000	1,912,932,940	-	105,576,060	
-	1,918,894,727	1,835,205,695	-	83,689,032	うち、仮払消費税42,363,776円
-	79,414,273	77,464,682	-	1,949,591	うち、仮払消費税3,055円
-	200,000	262,563	-	△ 62,563	うち、仮払消費税14,978円
-	20,000,000	0	-	20,000,000	

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
1,277,926,283	△ 468,386,717	
48,492	38,492	うち、仮受消費税3,592円
569,900,000	△ 292,500,000	
235,016,000	△ 67,366,000	
154,977,974	△ 760,026	うち、仮受消費税488,004円
317,983,817	△ 107,799,183	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
1,960,294,691	227,656,360	-	227,656,360	254,361,149	
1,694,409,817	227,656,360	-	227,656,360	253,361,023	うち、仮払消費税118,934,664円
265,884,874	-	-	-	126	
0	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額682,368,408円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額91,227,207円、減債積立金50,000,000円、建設改良積立金118,902,857円及び過年度分損益勘定留保資金422,238,344円で補てんした。

(2) 損益計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

		(単位：円)	
1営業収益			
(1)給水収益	1,838,346,260		
(2)その他営業収益	<u>15,617,400</u>	1,853,963,660	
2営業費用			
(1)原水及び浄水費	426,963,825		
(2)配水費	107,075,759		
(3)給水費	242,688,074		
(4)業務費	144,961,495		
(5)総係費	313,410,612		
(6)減価償却費	549,398,540		
(7)資産減耗費	<u>8,343,614</u>	<u>1,792,841,919</u>	
営業利益			61,121,741
3営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	781,121		
(2)他会計補助金	22,250,330		
(3)長期前受金戻入	126,418,917		
(4)雑収益	<u>248,501,875</u>	397,952,243	
4営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	77,157,626		
(2)雑支出	<u>4,323,137</u>	<u>81,480,763</u>	<u>316,471,480</u>
経常利益			<u>377,593,221</u>
5特別利益			
(1)固定資産売却益	1,397		
(2)過年度損益修正益	<u>450,975</u>	452,372	
6特別損失			
(1)過年度損益修正損	<u>247,585</u>	<u>247,585</u>	<u>204,787</u>
当年度純利益			377,798,008
前年度繰越利益剰余金			183,658,382
その他未処分利益剰余金変動額			168,902,857
当年度未処分利益剰余金			<u><u>730,359,247</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	7,727,570,305	274,434,600	730,359,247
議会の議決による処分数額	168,902,857	0	△ 568,902,857
減債積立金の積立て	0	0	△ 100,000,000
建設改良積立金の積立て	0	0	△ 300,000,000
資本金への組入れ	168,902,857	0	△ 168,902,857
処分後残高	7,896,473,162	274,434,600	(繰越利益剰余金) 161,456,390

(4) 剰余金計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

資 本 金		剰 余 金		
		工事負担金	受 贈 財 産 額	国庫補助金
前 年 度 末 残 高	7,050,834,471	6,189,175	149,013,199	104,711,395
前 年 度 処 分 額	122,644,575	0	0	0
議会の議決による処分量	122,644,575	0	0	0
減債積立金の積立て	0	0	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0
資本金への組入れ	122,644,575	0	0	0
処 分 後 残 高	7,173,479,046	6,189,175	149,013,199	104,711,395
当 年 度 変 動 額	554,091,259	0	0	0
一般会計出資の受入れ	554,091,259	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	7,727,570,305	6,189,175	149,013,199	104,711,395

(単位：円)

余 金		利 益 剰 余 金				資 合 本 計
その 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	減 積 立 債 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
14,520,831	274,434,600	0	503,504,279	506,302,957	1,009,807,236	8,335,076,307
0	0	50,000,000	150,000,000	△ 322,644,575	△ 122,644,575	0
0	0	50,000,000	150,000,000	△ 322,644,575	△ 122,644,575	0
0	0	50,000,000	0	△ 50,000,000	0	0
0	0	0	150,000,000	△ 150,000,000	0	0
0	0	0	0	△ 122,644,575	△ 122,644,575	0
14,520,831	274,434,600	50,000,000	653,504,279	183,658,382 (※1)	887,162,661	8,335,076,307
0	0	△ 50,000,000	△ 118,902,857	546,700,865	377,798,008	931,889,267
0	0	0	0	0	0	554,091,259
0	0	△ 50,000,000	0	50,000,000	0	0
0	0	0	△ 118,902,857	118,902,857	0	0
0	0	0	0	377,798,008	377,798,008	377,798,008
14,520,831	274,434,600	0	534,601,422	730,359,247 (※2)	1,264,960,669	9,266,965,574

※1 繰越利益剰余金

※2 当年度未処分利益剰余金

(5) 貸借対照表 (平成29年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		979,925,046	
イ 建物	599,251,068		
減価償却累計額	<u>△ 344,274,737</u>	254,976,331	
ウ 建物附属設備	110,278,829		
減価償却累計額	<u>△ 95,761,349</u>	14,517,480	
エ 構築物	19,120,607,159		
減価償却累計額	<u>△ 8,144,580,306</u>	10,976,026,853	
オ 機械及び装置	4,814,228,542		
減価償却累計額	<u>△ 3,245,074,237</u>	1,569,154,305	
カ 車両運搬具	45,382,020		
減価償却累計額	<u>△ 39,079,559</u>	6,302,461	
キ 工具、器具及び備品	150,414,205		
減価償却累計額	<u>△ 135,384,943</u>	15,029,262	
ク その他有形固定資産		8,019,278	
ケ 建設仮勘定		<u>2,864,413,637</u>	
有形固定資産合計			16,688,364,653

(2)無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		<u>78,480</u>	
無形固定資産合計			<u>4,354,724</u>
固定資産合計			16,692,719,377

2 流動資産

(1)現金・預金

1,467,272,412

(2)未収金

915,597,026

貸倒引当金

△ 758,592

914,838,434

(3)貯蔵品

6,113,325

(4)前払金

316,000

(5)前払費用

856,188

(6)その他流動資産

200,000

流動資産合計

2,389,596,359

資産合計

19,082,315,736

負債の部			
3	固定負債		
	(1)企業債	4,685,504,709	
	(2)引当金		
	ア 修繕引当金	87,621,200	
	イ 退職給付引当金	247,613,704	
	固定負債合計	<u>335,234,904</u>	5,020,739,613
4	流動負債		
	(1)企業債	265,383,810	
	(2)未払金	361,882,544	
	(3)未払費用	20,098,833	
	(4)前受金	40,668	
	(5)引当金		
	ア 賞与等引当金	46,495,000	
	(6)その他流動負債	38,058,903	
	流動負債合計	<u>731,959,758</u>	731,959,758
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	3,702,154,570	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 368,518,068</u>	3,333,636,502
	(2)建設仮勘定長期前受金		<u>729,014,289</u>
	繰延収益合計		<u>4,062,650,791</u>
	負債合計		<u><u>9,815,350,162</u></u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		7,727,570,305
7	剰余金		
	(1)資本剰余金		
	ア 工事負担金	6,189,175	
	イ 受贈財産評価額	149,013,199	
	ウ 国庫補助金	104,711,395	
	エ その他資本剰余金	14,520,831	
	資本剰余金合計		274,434,600
	(2)利益剰余金		
	ア 建設改良積立金	534,601,422	
	イ 当年度未処分利益剰余金	<u>730,359,247</u>	
	利益剰余金合計		<u>1,264,960,669</u>
	剰余金合計		<u>1,539,395,269</u>
	資本合計		<u>9,266,965,574</u>
	負債資本合計		<u><u>19,082,315,736</u></u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	964,365,020	15,560,026	0	979,925,046
建物	599,251,068	0	0	599,251,068
建物附属設備	110,278,829	0	0	110,278,829
構築物	17,973,668,162	1,169,636,949	22,697,952	19,120,607,159
機械及び装置	4,755,989,861	76,710,305	18,471,624	4,814,228,542
車両運搬具	43,615,643	3,581,158	1,814,781	45,382,020
工具、器具及び備品	149,437,615	1,575,590	599,000	150,414,205
その他有形固定資産	8,019,278	0	0	8,019,278
建設仮勘定	1,856,344,066	1,571,893,995	563,824,424	2,864,413,637
計	26,460,969,542	2,838,958,023	607,407,781	28,692,519,784

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	88,290	0	0
計	4,364,534	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	979,925,046	
12,582,973	0	344,274,737	254,976,331	
4,285,097	0	95,761,349	14,517,480	
365,125,591	18,914,980	8,144,580,306	10,976,026,853	
162,728,974	14,299,868	3,245,074,237	1,569,154,305	
2,492,803	1,724,042	39,079,559	6,302,461	
2,173,292	359,304	135,384,943	15,029,262	
-	-	-	8,019,278	
-	-	-	2,864,413,637	
549,388,730	35,298,194	12,004,155,131	16,688,364,653	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
-	4,276,244	
9,810	78,480	
9,810	4,354,724	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高	発 行 価 値	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
旧玖珂町 水源改訂事業	4.3.25	90,000,000	4,880,937	61,196,728	28,803,272	-	5.50	34.3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5.3.25	5,400,000	267,106	3,528,504	1,871,496	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5.3.30	2,100,000	119,404	1,565,519	534,481	-	4.50	33.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	5.3.30	300,000	17,015	223,930	76,070	-	4.45	33.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	7,200,000	333,629	4,493,974	2,706,026	-	3.65	36.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	2,900,000	152,558	2,047,379	852,621	-	3.70	34.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	2,000,000	105,440	1,409,826	590,174	-	3.75	34.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	8,100,000	368,806	4,451,377	3,648,623	-	4.65	37.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	3,200,000	167,690	2,010,376	1,189,624	-	4.75	35.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	3,200,000	167,445	2,014,215	1,185,785	-	4.70	35.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	2,700,000	130,544	1,658,259	1,041,741	-	3.25	36.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	2,700,000	130,544	1,658,259	1,041,741	-	3.25	36.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	200,000	9,657	123,090	76,910	-	3.20	36.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	8.3.25	4,200,000	180,499	2,269,935	1,930,065	-	3.40	38.3.1	財務省理財局
旧由宇町 配水管整備事業	8.3.25	4,000,000	171,905	2,161,843	1,838,157	-	3.40	38.3.1	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	9.3.25	7,100,000	294,290	3,659,856	3,440,144	-	2.80	39.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	9.3.26	2,000,000	93,014	1,153,055	846,945	-	2.85	37.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	9.3.26	2,700,000	125,677	1,553,010	1,146,990	-	2.90	37.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	10.3.25	5,700,000	230,192	2,823,485	2,876,515	-	2.10	40.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	10.3.25	2,800,000	125,855	1,534,341	1,265,659	-	2.20	38.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	10.3.25	600,000	26,955	329,616	270,384	-	2.15	38.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11.3.24	2,600,000	114,329	1,315,195	1,284,805	-	2.10	39.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11.3.24	700,000	30,781	354,092	345,908	-	2.10	39.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	11.4.30	5,100,000	201,915	2,335,920	2,764,080	-	2.00	41.3.25	財務省理財局
旧由宇町 安全対策事業	12.3.22	2,600,000	112,065	1,208,201	1,391,799	-	2.00	40.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12.3.22	1,800,000	77,584	836,446	963,554	-	2.00	40.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12.3.24	6,700,000	260,034	2,803,496	3,896,504	-	2.00	42.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	13.3.22	3,900,000	165,673	1,676,897	2,223,103	-	1.70	41.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	13.3.26	4,900,000	188,603	1,918,178	2,981,822	-	1.60	43.3.1	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14.3.22	100,400,000	4,134,632	37,543,414	62,856,586	-	2.20	42.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	14.3.22	11,000,000	452,998	4,113,322	6,886,678	-	2.20	42.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	14.3.25	78,300,000	2,535,883	32,782,571	45,517,429	-	2.20	44.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	14.3.25	33,100,000	1,224,585	11,119,512	21,980,488	-	2.20	44.3.1	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14.3.25	123,600,000	4,572,769	41,521,803	82,078,197	-	2.20	44.3.1	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	14.3.25	13,600,000	503,152	4,568,743	9,031,257	-	2.20	44.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	14.3.28	63,700,000	2,266,479	29,491,856	34,208,144	-	2.10	42.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	14.3.28	26,900,000	1,107,785	10,058,943	16,841,057	-	2.20	42.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	15.3.25	166,300,000	5,415,654	70,227,985	96,072,015	-	1.20	45.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	31,900,000	1,211,858	10,402,020	21,497,980	-	1.20	45.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	15.3.25	156,700,000	5,529,944	71,262,649	85,437,351	-	1.30	43.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	30,100,000	1,251,931	10,683,462	19,416,538	-	1.35	43.3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15.3.25	191,000,000	7,944,151	67,792,070	123,207,930	-	1.35	43.3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15.5.26	236,900,000	9,122,532	79,227,344	157,672,656	-	0.90	45.3.25	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	15.5.29	32,100,000	1,356,149	11,777,878	20,322,122	-	0.90	43.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.23	108,000,000	3,705,884	43,116,730	64,883,270	-	1.90	44.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	16.3.23	123,500,000	4,939,435	37,019,501	86,480,499	-	1.90	44.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.25	108,000,000	3,388,200	39,420,584	68,579,416	-	1.90	46.3.1	財務省理財局

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
通津地区給水区域拡大事業	16.3.25	122,000,000	4,372,636	32,661,425	89,338,575	-	2.00	46.3.1	財務省理財局
浄水処理施設整備事業	17.3.23	109,100,000	7,179,181	79,248,673	29,851,327	-	1.55	33.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	17.3.23	28,500,000	1,105,586	7,275,308	21,224,692	-	2.10	45.3.20	地方公共団体金融機構
浄水処理施設整備事業	17.3.25	106,900,000	7,023,331	77,733,186	29,166,814	-	1.50	33.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	17.3.25	28,000,000	976,934	6,428,722	21,571,278	-	2.10	47.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.17	10,900,000	327,333	3,266,088	7,633,912	-	2.00	48.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.30	9,100,000	299,252	2,985,902	6,114,098	-	2.00	46.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良事業	19.3.26	12,700,000	371,285	3,385,799	9,314,201	-	2.10	49.3.1	財務省理財局
水質監視機器整備事業	19.3.26	16,100,000	1,712,941	16,100,000	0	-	1.40	29.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.3.29	22,800,000	730,775	6,664,056	16,135,944	-	2.10	47.3.20	地方公共団体金融機構
水質監視機器整備事業	19.3.29	12,900,000	1,393,471	12,900,000	0	-	1.75	29.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.8.20	32,700,000	949,300	8,619,865	24,080,135	-	2.20	49.3.25	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.8.31	13,800,000	439,743	3,992,966	9,807,034	-	2.20	47.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.25	48,000,000	3,014,761	25,676,832	22,323,168	-	1.40	36.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	20.3.25	10,700,000	308,788	2,569,838	8,130,162	-	2.00	50.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	20.3.28	8,700,000	274,009	2,276,035	6,423,965	-	2.05	48.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.28	38,800,000	2,438,182	20,526,561	18,273,439	-	1.70	36.3.20	地方公共団体金融機構
水質監視機器整備事業	21.3.25	8,300,000	850,609	6,573,113	1,726,887	-	1.00	31.3.1	財務省理財局
水質監視機器整備事業	21.3.25	6,700,000	686,636	5,306,007	1,393,993	-	1.00	31.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	21.3.25	83,100,000	8,516,342	65,810,331	17,289,669	-	1.00	31.3.1	財務省理財局
第三次浄水施設整備事業	21.3.25	66,900,000	6,856,116	52,980,881	13,919,119	-	1.00	31.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	21.3.25	14,400,000	411,003	3,080,335	11,319,665	-	1.90	51.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	21.3.25	11,600,000	364,901	2,744,055	8,855,945	-	1.80	49.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	22.3.25	19,100,000	1,467,760	9,914,926	9,185,074	-	1.20	35.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	22.3.25	12,900,000	991,315	6,696,468	6,203,532	-	1.20	35.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	22.3.25	28,000,000	776,515	5,124,642	22,875,358	-	2.00	52.3.1	財務省理財局
配水施設整備事業	22.3.25	19,000,000	526,921	3,477,437	15,522,563	-	2.00	52.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	22.3.25	7,200,000	199,675	1,317,764	5,882,236	-	2.00	52.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	22.3.25	4,800,000	133,117	878,510	3,921,490	-	2.00	52.3.20	地方公共団体金融機構
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	16,700,000	463,136	3,056,482	13,643,518	-	2.00	52.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	11,300,000	313,379	2,068,158	9,231,842	-	2.00	52.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	23.3.25	65,000,000	1,786,365	10,228,600	54,771,400	-	1.90	53.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	23.3.25	52,000,000	1,429,092	8,182,880	43,817,120	-	1.90	53.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	23.3.25	115,000,000	3,160,491	18,096,753	96,903,247	-	1.90	53.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	12,852,428	535,694	3,097,306	9,755,122	-	1.50	45.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	1,200,000	38,168	75,584	1,124,416	-	2.00	52.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,560,132	382,973	2,187,573	8,372,559	-	2.00	47.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,061,332	811,209	4,377,525	5,683,807	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	62,705,992	5,406,412	24,825,493	37,880,499	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	81,272,412	6,285,984	28,918,486	52,353,926	-	4.30	36.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	16,668,305	842,198	4,048,282	12,620,023	-	2.00	42.3.25	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	411,000,000	11,440,825	44,755,128	366,244,872	-	1.50	55.3.1	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	361,000,000	10,048,997	39,310,465	321,689,535	-	1.50	55.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	8,913,801	2,382,696	8,913,801	0	-	4.60	29.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	13,771,798	2,881,668	10,750,150	3,021,648	-	4.80	30.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	16,800,000	1,866,000	7,464,000	9,336,000	-	0.652	34.3.31	（株）山口銀行
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	18,678,281	1,736,186	6,513,546	12,164,735	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	25,856,085	2,139,406	8,037,656	17,818,429	-	4.30	36.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	50,430,329	3,787,481	14,320,659	36,109,670	-	3.85	37.3.25	財務省理財局

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	22,804,807	1,572,923	5,985,673	16,819,134	-	3.40	38.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	11,162,798	724,481	2,788,943	8,373,855	-	2.60	39.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	33,143,678	1,913,710	7,464,250	25,679,428	-	1.70	41.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	49,429,129	2,619,741	10,173,295	39,255,834	-	2.00	42.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	68,907,970	2,444,719	9,438,477	59,469,493	-	2.40	48.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	36,433,539	1,225,259	4,751,133	31,682,406	-	2.10	49.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	37,000,000	1,199,927	4,092,334	32,907,666	-	2.10	50.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	36,840,000	6,140,000	24,560,000	12,280,000	-	1.47	31.3.25	（株）山口銀行
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	4,082,236	250,398	972,378	3,109,858	-	2.00	40.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	101,768,968	5,876,122	22,919,273	78,849,695	-	1.70	41.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	51,772,436	2,743,936	10,655,587	41,116,849	-	2.00	42.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	16,191,721	628,917	2,442,288	13,749,433	-	2.00	47.3.25	財務省理財局
上水道事業	26.3.25	351,000,000	9,888,110	29,284,061	321,715,939	-	1.30	56.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	22,033,518	1,062,408	3,121,786	18,911,732	-	2.10	44.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,730,213	134,778	400,730	2,329,483	-	0.90	45.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,202,094	821,219	2,372,627	7,829,467	-	3.85	37.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	17,410,359	1,280,686	3,716,092	13,694,267	-	3.40	38.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	23,023,197	1,589,717	4,648,564	18,374,633	-	2.60	39.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,298,289	670,422	1,971,896	8,326,393	-	2.00	40.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,670,044	92,722	272,456	2,397,588	-	2.10	49.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	8,700,000	0	0	8,700,000	-	1.40	55.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	886,221	29,188	85,766	800,455	-	2.10	50.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.7.18	22,700,000	0	0	22,700,000	-	1.40	56.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	19,199,002	2,141,790	4,192,363	15,006,639	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	2,000,000	0	0	2,000,000	-	1.40	55.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	10,900,000	0	0	10,900,000	-	1.40	56.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	15,789,498	1,534,895	3,005,858	12,783,640	-	4.30	36.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	21,461,916	1,866,815	3,663,782	17,798,134	-	3.85	37.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	2,152,491	111,673	222,348	1,930,143	-	0.90	45.3.25	財務省理財局
上水道事業	28.3.25	291,400,000	9,026,421	9,026,421	282,373,579	-	0.50	58.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	7,798,572	620,984	620,984	7,177,588	-	2.60	39.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	1,896,917	141,354	141,354	1,755,563	-	2.00	40.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	18,319,093	1,270,513	1,270,513	17,048,580	-	1.70	41.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	86,418,777	5,406,369	5,406,369	81,012,408	-	2.00	42.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	102,387,526	5,695,636	5,695,636	96,691,890	-	2.00	43.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	13,668,619	729,395	729,395	12,939,224	-	1.20	45.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	11,107,607	545,264	545,264	10,562,343	-	1.80	45.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,612,857	430,135	430,135	9,182,722	-	2.10	45.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	15,422,586	674,594	674,594	14,747,992	-	2.00	47.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,375,825	370,211	370,211	9,005,614	-	2.40	48.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	8,982,903	334,463	334,463	8,648,440	-	2.10	49.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	10,693,192	376,194	376,194	10,316,998	-	2.10	50.9.1	財務省理財局
上水道事業	28.7.26	381,300,000	9,347,840	9,347,840	371,952,160	-	0.10	68.3.25	財務省理財局
上水道事業	29.3.27	521,900,000	0	0	521,900,000	-	0.80	起債前借	財務省理財局
合 計		6,600,949,493	265,884,874	1,650,060,974	4,950,888,519				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
水道事業収益	2,086,078,434	100.00	2,117,758,964	100.00
営業収益	1,884,312,100	90.33	1,817,078,165	85.80
給水収益	1,854,510,160	88.90	1,800,987,465	85.04
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	29,801,940	1.43	16,090,700	0.76
営業外収益	201,761,452	9.67	300,676,934	14.20
受取利息及び配当金	456,627	0.02	725,531	0.03
他会計補助金	20,339,959	0.98	20,975,733	0.99
長期前受金戻入	0	0.00	130,537,230	6.16
雑収益	180,964,866	8.67	148,438,440	7.01
特別利益	4,882	0.00	3,865	0.00
固定資産売却益	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正益	4,882	0.00	3,865	0.00
水道事業費用	1,812,802,217	100.00	1,917,161,667	100.00
営業費用	1,737,495,600	95.85	1,794,969,827	93.63
原水及び浄水費	365,583,202	20.17	399,153,313	20.82
配水及び給水費	317,858,025	17.53	336,147,647	17.53
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	160,679,112	8.86	144,329,459	7.53
総係費	367,398,327	20.27	370,750,386	19.34
減価償却費	517,824,557	28.56	531,604,716	27.73
資産減耗費	8,152,377	0.45	12,984,306	0.68
営業外費用	74,882,500	4.13	77,964,096	4.07
支払利息及び起業債取扱諸費	73,080,931	4.03	75,762,940	3.95
雑支出	1,801,569	0.10	2,201,156	0.11
特別損失	424,117	0.02	44,227,744	2.31
固定資産売却損	21,299	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	402,818	0.02	44,227,744	2.31
当年度純利益	273,276,217	-	200,597,297	-

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
2,130,017,924	100.00	2,252,368,275	100.00	101.5	102.1	108.0	
1,808,555,595	84.91	1,853,963,660	82.31	96.4	96.0	98.4	
1,792,500,195	84.15	1,838,346,260	81.62	97.1	96.7	99.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
16,055,400	0.75	15,617,400	0.69	54.0	53.9	52.4	
321,461,933	15.09	397,952,243	17.67	149.0	159.3	197.2	
1,040,416	0.05	781,121	0.03	158.9	227.8	171.1	
21,053,832	0.99	22,250,330	0.99	103.1	103.5	109.4	
124,518,661	5.85	126,418,917	5.61	-	-	-	
174,849,024	8.21	248,501,875	11.03	82.0	96.6	137.3	
396	0.00	452,372	0.02	79.2	8.1	9,266.1	
0	0.00	1,397	0.00	-	-	-	
396	0.00	450,975	0.02	79.2	8.1	9,237.5	
1,873,901,538	100.00	1,874,570,267	100.00	105.8	103.4	103.4	
1,792,960,317	95.68	1,792,841,919	95.64	103.3	103.2	103.2	
442,824,569	23.63	426,963,825	22.78	109.2	121.1	116.8	
359,871,965	19.20	349,763,833	18.66	105.8	113.2	110.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
144,407,209	7.71	144,961,495	7.73	89.8	89.9	90.2	
299,272,363	15.97	313,410,612	16.72	100.9	81.5	85.3	
539,436,255	28.79	549,398,540	29.31	102.7	104.2	106.1	
7,147,956	0.38	8,343,614	0.45	159.3	87.7	102.3	
80,791,013	4.31	81,480,763	4.35	104.1	107.9	108.8	
77,090,840	4.11	77,157,626	4.12	103.7	105.5	105.6	
3,700,173	0.20	4,323,137	0.23	122.2	205.4	240.0	
150,208	0.01	247,585	0.01	10,428.2	35.4	58.4	
91,630	0.00	0	0.00	0.0	430.2	0.0	
58,578	0.00	247,585	0.01	10,979.6	14.5	61.5	
256,116,386	-	377,798,008	-	73.4	93.7	138.2	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 25 年 度		平成 26 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		14,162,072,777	87.69	14,414,685,992	86.89
有形固定資産		14,157,770,133	87.66	14,410,311,648	86.87
土地		900,702,572	5.58	938,291,826	5.66
立木		7,554,335	0.05	-	-
建物		296,013,761	1.83	281,652,687	1.70
建物附属設備		27,529,245	0.17	23,133,709	0.14
構築物		9,818,690,617	60.79	9,911,601,901	59.75
機械及び装置		1,925,420,497	11.92	1,756,001,706	10.59
車両運搬具		9,718,564	0.06	6,481,890	0.04
工具、器具及び備品		20,251,222	0.13	17,477,432	0.11
その他有形固定資産		-	-	8,019,278	0.05
建設仮勘定		1,151,889,320	7.13	1,467,651,219	8.85
無形固定資産		4,302,644	0.03	4,374,344	0.03
電話加入権		4,276,244	0.03	4,276,244	0.03
商標権		26,400	0.00	98,100	0.00
流動資産		1,988,611,117	12.31	2,174,617,766	13.11
現金・預金		1,524,868,478	9.44	1,670,583,100	10.07
未収金		452,605,529	2.80	497,088,746	3.00
貯蔵品		9,339,476	0.06	5,152,676	0.03
前払金		316,000	0.00	316,000	0.00
前払費用		1,281,634	0.01	1,277,244	0.01
その他流動資産		200,000	0.00	200,000	0.00
資産合計		16,150,683,894	100.00	16,589,303,758	100.00

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
14,975,269,481	87.24	16,692,719,377	87.48	101.8	105.7	117.9	
14,970,904,947	87.22	16,688,364,653	87.45	101.8	105.7	117.9	
964,365,020	5.62	979,925,046	5.14	104.2	107.1	108.8	
-	-	-	-	-	-	-	
267,559,304	1.56	254,976,331	1.34	95.1	90.4	86.1	
18,802,577	0.11	14,517,480	0.08	84.0	68.3	52.7	
10,175,298,467	59.28	10,976,026,853	57.52	100.9	103.6	111.8	
1,659,344,730	9.67	1,569,154,305	8.22	91.2	86.2	81.5	
5,304,845	0.03	6,302,461	0.03	66.7	54.6	64.8	
15,866,660	0.09	15,029,262	0.08	86.3	78.3	74.2	
8,019,278	0.05	8,019,278	0.04	-	-	-	
1,856,344,066	10.81	2,864,413,637	15.01	127.4	161.2	248.7	
4,364,534	0.03	4,354,724	0.02	101.7	101.4	101.2	
4,276,244	0.02	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
88,290	0.00	78,480	0.00	371.6	334.4	297.3	
2,190,216,543	12.76	2,389,596,359	12.52	109.4	110.1	120.2	
1,669,269,396	9.72	1,467,272,412	7.69	109.6	109.5	96.2	
515,225,930	3.00	914,838,434	4.79	109.8	113.8	202.1	
4,355,816	0.03	6,113,325	0.03	55.2	46.6	65.5	
316,000	0.00	316,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
849,401	0.00	856,188	0.00	99.7	66.3	66.8	
200,000	0.00	200,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
17,165,486,024	100.00	19,082,315,736	100.00	102.7	106.3	118.2	

(2) 負債・資本の部

科目	年度		年度	
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債	249,132,499	1.54	4,188,351,202	25.25
企業債	-	-	3,927,215,191	23.67
引当金	249,132,499	1.54	261,136,011	1.57
流動負債	444,948,759	2.75	915,509,580	5.52
企業債	-	-	230,153,599	1.39
未払金	354,545,876	2.20	610,396,385	3.68
未払費用	85,622,762	0.53	20,961,064	0.13
前受金	44,748	0.00	97,196	0.00
引当金	-	-	44,786,000	0.27
その他流動負債	4,735,373	0.03	9,115,336	0.05
繰延収益	-	-	3,652,837,682	22.02
長期前受金	-	-	3,174,541,595	19.14
建設仮勘定長期前受金	-	-	478,296,087	2.88
資本金	8,018,109,509	49.65	4,423,653,551	26.67
資本金	-	-	4,423,653,551	26.67
自己資本金	4,008,598,819	24.82	-	-
借入資本金	4,009,510,690	24.83	-	-
剰余金	7,438,493,127	46.06	3,408,951,743	20.55
資本剰余金	6,691,117,349	41.43	274,434,600	1.65
工事負担金	2,505,316,616	15.51	6,189,175	0.04
受贈財産評価額	1,294,681,886	8.02	149,013,199	0.90
国庫補助金	2,335,803,504	14.46	104,711,395	0.63
他会計補助金	125,195,438	0.78	-	-
その他資本剰余金	420,594,738	2.60	14,520,831	0.09
寄附金	9,525,167	0.06	-	-
利益剰余金	747,375,778	4.63	3,134,517,143	18.89
減債積立金	0	0.00	-	-
建設改良積立金	420,431,079	2.60	426,148,854	2.57
当年度未処分利益剰余金	326,944,699	2.02	2,708,368,289	16.33
負債・資本合計	16,150,683,894	100.00	16,589,303,758	100.00

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
4,426,676,543	25.79	5,020,739,613	26.31	1,681.2	1,776.8	2,015.3	
4,111,246,997	23.95	4,685,504,709	24.55	-	-	-	
315,429,546	1.84	335,234,904	1.76	104.8	126.6	134.6	
745,086,355	4.34	731,959,758	3.84	205.8	167.5	164.5	
239,941,922	1.40	265,383,810	1.39	-	-	-	
430,213,783	2.51	361,882,544	1.90	172.2	121.3	102.1	
21,565,883	0.13	20,098,833	0.11	24.5	25.2	23.5	
59,002	0.00	40,668	0.00	217.2	131.9	90.9	
45,518,000	0.27	46,495,000	0.24	-	-	-	
7,787,765	0.05	38,058,903	0.20	192.5	164.5	803.7	
3,658,646,819	21.31	4,062,650,791	21.29	-	-	-	
3,104,373,699	18.08	3,333,636,502	17.47	-	-	-	
554,273,120	3.23	729,014,289	3.82	-	-	-	
7,050,834,471	41.08	7,727,570,305	40.50	55.2	87.9	96.4	
7,050,834,471	41.08	7,727,570,305	40.50	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
1,284,241,836	7.48	1,539,395,269	8.07	45.8	17.3	20.7	
274,434,600	1.60	274,434,600	1.44	4.1	4.1	4.1	
6,189,175	0.04	6,189,175	0.03	0.2	0.2	0.2	
149,013,199	0.87	149,013,199	0.78	11.5	11.5	11.5	
104,711,395	0.61	104,711,395	0.55	4.5	4.5	4.5	
-	-	-	-	-	-	-	
14,520,831	0.08	14,520,831	0.08	3.5	3.5	3.5	
-	-	-	-	-	-	-	
1,009,807,236	5.88	1,264,960,669	6.63	419.4	135.1	169.3	
-	-	-	-	-	-	-	
503,504,279	2.93	534,601,422	2.80	101.4	119.8	127.2	
506,302,957	2.95	730,359,247	3.83	828.4	154.9	223.4	
17,165,486,024	100.00	19,082,315,736	100.00	102.7	106.3	118.2	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
有収率	%	92.2	91.7	91.4	91.8
施設利用率	%	49.9	48.4	48.2	48.4
最大稼働率	%	58.4	54.4	55.6	57.7
負荷率	%	85.4	88.9	86.6	83.8
配水管使用効率	m ³ /m	19.8	18.7	18.3	17.6
固定資産使用効率	m ³ /万円	11.3	10.8	10.5	9.5

(2) 生産性

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
職員1人当たり給水人口	人	2,094	2,019	1,977	2,320
職員1人当たり給水量	m ³	268,929	250,916	246,796	291,912
職員1人当たり営業収益	千円	34,260	31,879	31,182	37,079
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	125.38	125.92	125.23	125.95
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	122.53	122.09	122.20	119.76
給水量10,000m ³ 当りの職員数	人	14	15	15	13
料金徴収委託率	%	100	100	100	100

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量 (1万m}^3) \div 366}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{徴収委託数}}{\text{全徴収件数}} \times 100$	料金徴収における委託の割合を示す。 平成25年度から料金徴収業務を民間委託している。

(3) 構成比率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
固定資産構成比率	%	87.7	86.9	87.2	87.5
流動資産構成比率	%	12.3	13.1	12.8	12.5
固定負債構成比率	%	26.4	25.2	25.8	26.3
自己資本構成比率	%	70.9	69.2	69.9	69.9

(4) 財務比率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
固定資産対長期資本比率	%	90.2	92.0	91.2	91.0
固定比率	%	123.7	125.5	124.9	125.2
流動比率	%	446.9	237.5	294.0	326.5
酸性試験比率	%	444.4	236.8	293.2	325.4
現金比率	%	342.7	182.5	224.0	200.5

(5) 回転率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
自己資本回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	1.0	0.9	0.8	0.8
未収金回転率	回	3.5	3.8	3.6	2.6

(6) 収益率等

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
総収支比率	%	115.1	110.5	113.7	120.2
営業収支比率	%	108.4	101.2	100.9	103.4
利子負担率	%	1.8	1.8	1.8	1.6

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

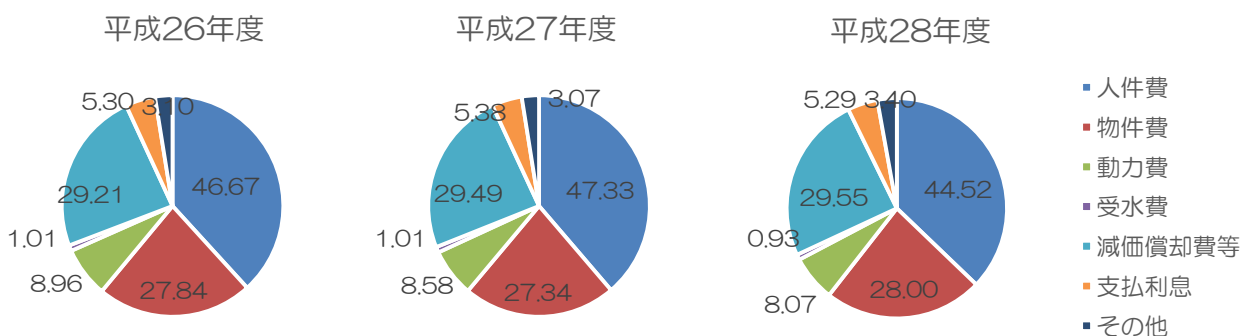
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円・銭)

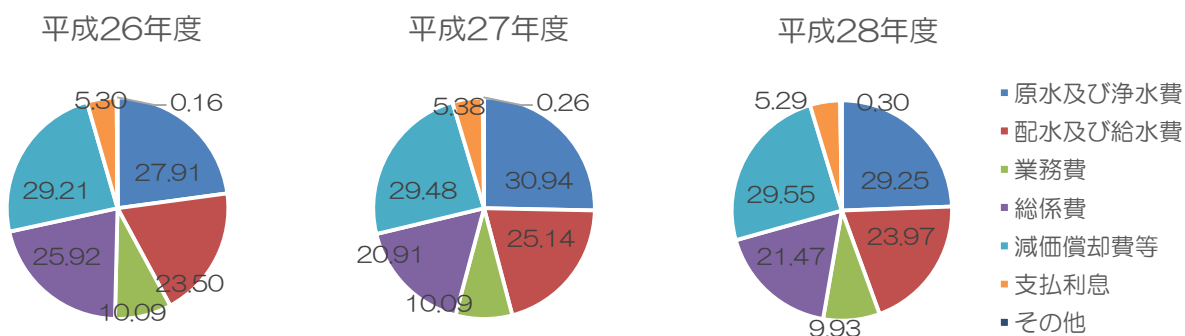
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人件費	46.67	47.33	44.52
物件費	27.84	27.34	28.00
動力費	8.96	8.58	8.07
受水費	1.01	1.01	0.93
減価償却費等	29.21	29.49	29.55
支払利息	5.30	5.38	5.29
その他	3.10	3.07	3.40
計	122.09	122.20	119.76



(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円・銭)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
原水及び浄水費	27.91	30.94	29.25
配水及び給水費	23.50	25.14	23.97
業務費	10.09	10.09	9.93
総係費	25.92	20.91	21.47
減価償却費等	29.21	29.48	29.55
支払利息	5.30	5.38	5.29
その他	0.16	0.26	0.30
計	122.09	122.20	119.76



工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

the 1990s, the number of people with a mental illness has increased in the Netherlands. The prevalence of mental illness has risen from 10% in 1980 to 15% in 1995 (Van Tol et al. 2000). The prevalence of mental illness is expected to increase further in the coming years. This is due to the fact that the number of people with a mental illness is increasing faster than the population as a whole (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

The increase in the number of people with a mental illness has also led to a corresponding increase in the number of people who are in contact with the mental health care system. In 1980, there were 100,000 people in contact with the mental health care system. In 1995, this number had risen to 150,000 (Van Tol et al. 2000).

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 109 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 110 |
| 3 | 平成28年度事業概況 | ・・・ | 111 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 111 |

1 工業用水道事業の沿革

昭和40年代に入り岩国市の産業誘致政策の一環として、本市南部通津地区の海面を埋め立て、工場敷地を造成することになり、旭化成(株)をはじめ数社の進出が決定していた。これらの工場に工場用水を給水するため、工業用水道布設事業として昭和45年10月に着工、昭和49年3月に完成し、同年10月より旭化成(株)・旧モラルコ(株)の二つの企業に給水を開始した。

その後、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場より工業用水道の給水申し込みがあり第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で昭和52年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で昭和54年3月に完成し、同年4月より給水を開始した。以降中国電力(株)をはじめとして数社に給水し12企業・工場となった。

平成10年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m³から28,570m³に変更した。また、平成12年8月から老朽化した工業用水道ポンプ室の取水施設整備事業に着手し、平成14年2月に完成した。

平成12年11月4日の県道拡幅工事、平成13年3月24日の芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれに発生したが、工業用水を利用している各企業の理解を得て、半日程度の断水で修理工事を完了し、送水を再開した。

平成16年7月、(株)岩国ウッドパワーの進出に伴い、旭化成建材(株)の保有分を12,500m³/日から11,708m³/日に変更し、(株)岩国ウッドパワーに792m³/日の給水を許可し、本稼働となる平成17年10月からは1,100m³/日の給水を許可した。

平成18年7月、日本製紙クレシア(株)の基本使用水量の変更を行い、8,000m³/日から6,000m³/日とした。

平成20年4月、山口県住宅供給公社の給水を中止した。

平成21年1月、昭和48年に布設されたφ600mm配水管にて漏水事故が発生し、断水となったが、各企業の協力のもと約2週間の復旧工事を経て、送水を再開した。

平成21年4月、岩国市第二工場の岩国市みすみクリーンセンターへの名称変更と同時に1,000m³/日に変更した。

平成25年1月、日本製紙クレシア(株)が生産設備を停止したため、基本使用水量を6,000m³/日から100m³/日へと大幅に減量した。

平成25年3月、愛宕山まちづくり安全協議会の事業終了に伴い、給水を廃止した。

平成26年1月、(株)竹中に100m³/日の給水を許可し、同年3月末で給水を廃止した。

平成28年4月、中国電力(株)の基本使用水量が2,000m³/日から1,800m³/日に減量となり、同年5月、新たに大和ハウス工業(株)に100m³/日の給水を開始した。

2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業起工
S49年	3月	工業用水道事業完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成(株)・旧モラルコ(株)）
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力(株)給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機(株)給水開始
	6月	朝日鉄工(株)給水開始
	7月	大邦工業(株)給水開始
H5年	1月	旭興産(株)給水開始
	11月	(株)クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m ³ ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	(株)岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更
H24年	7月	(株)ミツウロコ岩国発電所（旧(株)岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	(株)竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	(株)竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業(株)給水開始

3 平成28年度事業概況

平成28年度の基本使用水量は、中国電力株式会社が平成28年4月1日より、日量2,000m³から日量1,800m³に200m³減量となりましたが、新たに大和ハウス工業株式会社から日量100m³の給水の申し込みがあり、日量16,758m³となりました。

また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。

建設改良事業は、工業用水道管路更新基本計画業務委託を18,684,000円で実施しました。

4 写真で見る概要



水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）



給水先 通津沖工業団地



給水先 中国電力(株)岩国発電所

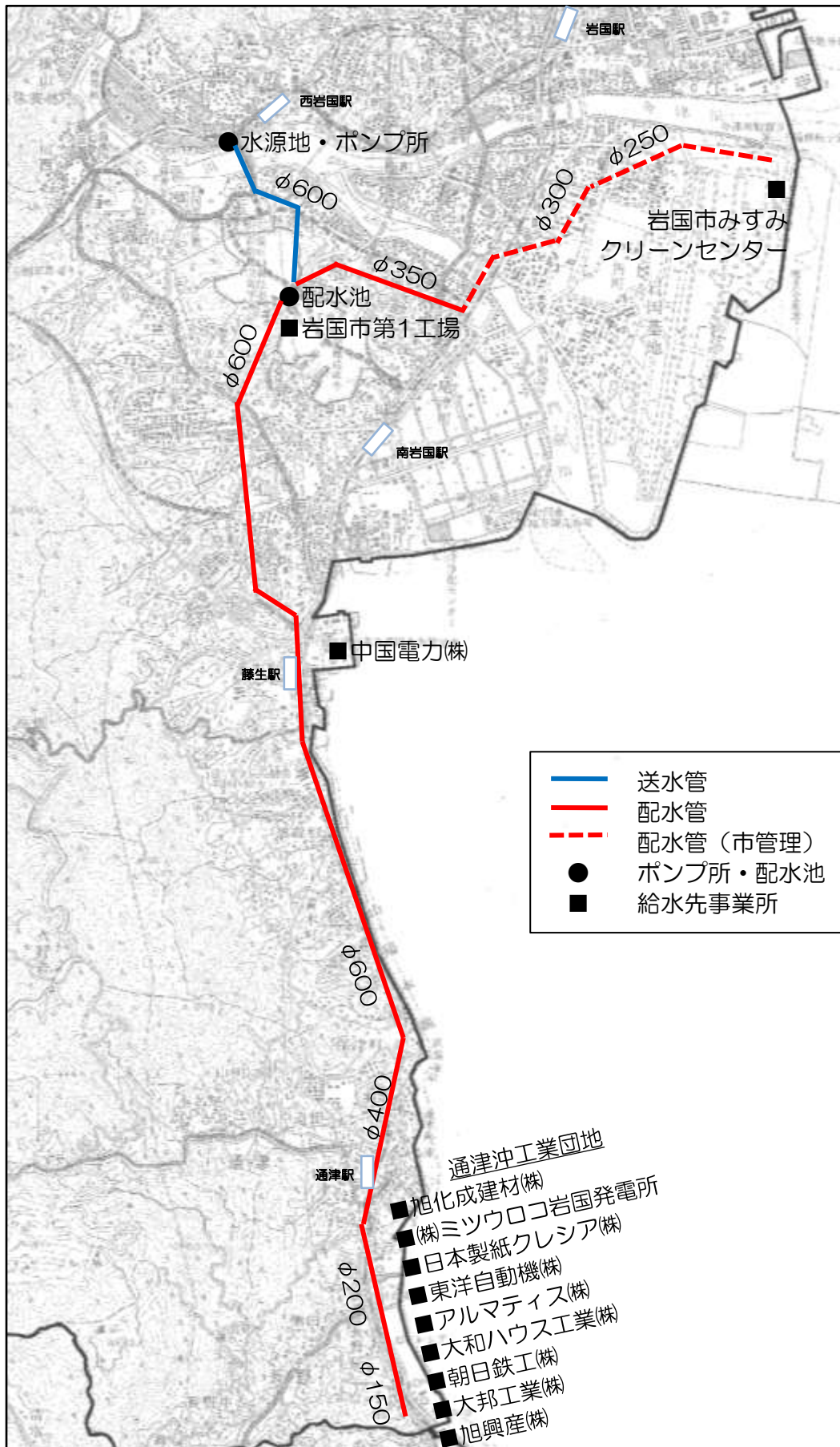


給水先 岩国市第一工場

(Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 113
- 2 工業用水道施設 . . . 114
- 3 工業用水道管路施設 . . . 114
- 4 施設写真 . . . 114

1 各施設及び給水先事業所位置図



2 工業用水道施設

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m ²	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m ²	施設能力 28,570m ³ /日
導水管	FCD	φ800 φ500	
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw	Q=20.0m ³ /分 H=80.0m 2台
送水管	FCD・GP	φ600	総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m ³
配水管	FCD・GP	φ600~φ100	総延長14,290m

3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	H25 年度末	H26 年度末	H27 年度末	H28	
						年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	9,990	9,990	9,990	9,990	0
		400	1,155	1,155	1,155	1,155	0
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	46	46	46	46	0
	合計		14,290	14,290	14,290	14,290	0

4 施設写真



ポンプ所外観



送水ポンプ室



配水池



愛宕橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 給水普及状況 | ・・・ | 115 |
| 2 | 配水量 | ・・・ | 116 |
| 3 | 基本使用（契約）水量 | ・・・ | 117 |
| 4 | 工業用水道料金 | ・・・ | 117 |
| 5 | 職員構成 | ・・・ | 118 |

1 給水普及状況

(1) 給水先事業所数及び配水量

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H27年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	11	11	12	1	109.1%
1日基本使用水量(m ³)	16,958	16,858	16,858	16,758	△ 100	99.4%
年間総配水量(m ³)	1,860,902	1,764,753	1,848,480	1,775,196	△ 73,284	96.0%
1日最大配水量(m ³)	6,957	6,680	9,016	7,358	△ 1,658	81.6%
1日最小配水量(m ³)	1,946	1,981	1,873	2,581	708	137.8%
1日平均配水量(m ³)	5,098	4,835	5,050	4,864	△ 186	96.3%

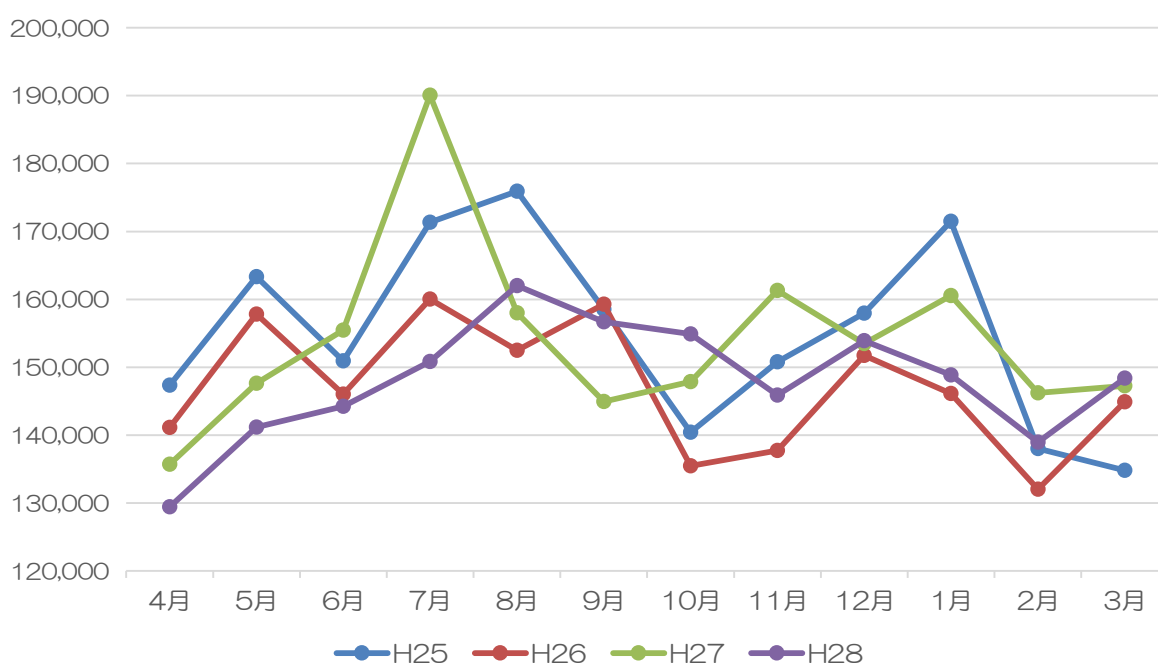
(2) 給水状況

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	(単位：m ³) H27年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	995,840	985,060	1,044,319	988,121	△ 56,198	94.6%
アルマティス株式会社	17,364	16,778	14,217	15,779	1,562	111.0%
岩国市第一工場	77,824	78,185	80,929	79,044	△ 1,885	97.7%
岩国市みすみリ-ソルター	157,403	149,383	125,386	162,697	37,311	129.8%
中国電力株式会社	319,742	294,332	343,123	283,974	△ 59,149	82.8%
朝日鉄工株式会社	1,841	1,038	1,148	1,454	306	126.7%
旭興産株式会社	6,188	6,261	5,473	3,715	△ 1,758	67.9%
大邦工業株式会社	292	327	213	259	46	121.6%
東洋自動機株式会社	8,398	7,262	6,296	6,054	△ 242	96.2%
日本製紙ル-ソルター株式会社	8,612	9,659	10,540	5,625	△ 4,915	53.4%
株式会社サウジ岩国発電所	265,679	215,366	216,254	225,552	9,298	104.3%
大和ハウス工業株式会社	-	-	-	1,373	1,373	-
株式会社竹中	107	-	-	-	-	-
計	1,859,290	1,763,651	1,847,898	1,773,647	△ 74,251	96.0%

2 配水量

年度別配水量

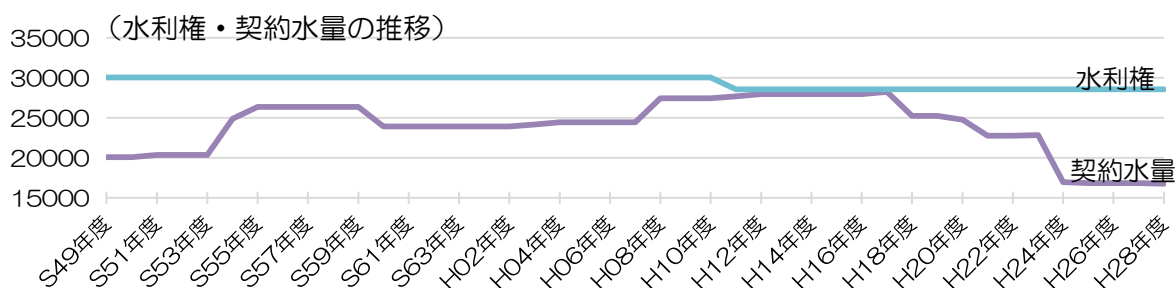
	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H27年度比較	
					増減	比率
4月	147,349	141,141	135,723	129,427	△ 6,296	95.4%
5月	163,326	157,795	147,649	141,170	△ 6,479	95.6%
6月	150,935	146,030	155,439	144,233	△ 11,206	92.8%
7月	171,349	160,033	190,053	150,832	△ 39,221	79.4%
8月	175,901	152,501	158,025	162,000	3,975	102.5%
9月	158,538	159,276	144,941	156,681	11,740	108.1%
10月	140,424	135,457	147,867	154,882	7,015	104.7%
11月	150,806	137,736	161,292	145,882	△ 15,410	90.4%
12月	157,971	151,713	153,488	153,912	424	100.3%
1月	171,478	146,147	160,558	148,836	△ 11,722	92.7%
2月	138,003	132,031	146,212	138,957	△ 7,255	95.0%
3月	134,822	144,893	147,233	148,384	1,151	100.8%
計	1,860,902	1,764,753	1,848,480	1,775,196	△ 73,284	96.0%
平均	155,075	147,063	154,040	147,933	△ 6,107	96.0%



3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m ³ /日)	備 考 (数値の単位はm ³ /日)
旭化成建材(株)	11,708	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	500	266(S51.4)→500(H3.4)
岩国市みすみ クリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	1,800	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
旭興産(株)	100	100(H5.1)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
東洋自動機(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり 安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県 住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ 岩国発電所	1,100	792(H16.7)→1,100(H17.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
大和ハウス工業(株)	100	100(H28.5)
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)
-----	--------	-----------------------------



4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表

※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m ³ につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	H27年度末	H28年度末	増 減
主 事	10	4	2	-2
技 師		4	5	1
小 計	10	8	7	-1
臨時職員	-	0	0	0
合 計	10	8	7	-1

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	2 (28.57%)	2 (28.57%)	4 (57.14%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	0 (0.00%)	2 (28.57%)	2 (28.57%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
55 歳 以 上	0 (0.00%)	1 (14.29%)	1 (14.29%)
計	2 (28.57%)	5 (71.43%)	7 (100.00%)
平 均 年 齢	29歳 4月	40歳 11月	37歳 8月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.00%)	1 (14.28%)	1 (14.28%)
5 年 以 上 10 年 未 満	1 (14.28%)	1 (14.29%)	2 (28.57%)
10 年 以 上 15 年 未 満	1 (14.29%)	1 (14.28%)	2 (28.57%)
15 年 以 上 20 年 未 満	0 (0.00%)	1 (14.29%)	1 (14.29%)
20 年 以 上	0 (0.00%)	1 (14.29%)	1 (14.29%)
計	2 (28.57%)	5 (71.43%)	7 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	9年 0月	15年 11月	13年 0月

(IV) 財 政

1	平成28年度財政概況	・・・	119
2	決算報告書	・・・	120
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	130
4	年度別貸借対照表比較	・・・	132
5	経営分析	・・・	136

1 平成28年度財政概況

収益的収支では、収入額135,002,474円に対し、支出額113,707,462円で、差引き21,295,012円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出額38,917,270円で、差引き38,917,270円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,384,000円、減債積立金20,233,270円、過年度分損益勘定留保資金17,300,000円で補てんしました。

また、当年度末処分利益剰余金は100,602,547円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、建設改良積立金に50,000,000円を積み立て、資本金に20,233,270円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は30,369,277円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	145,106,000	845,000	-
第1項 営業収益	133,144,000	701,000	-
第2項 営業外収益	11,912,000	144,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	135,275,000	△ 963,000	0	-	-	134,312,000
第1項 営業費用	127,256,000	△ 1,044,000	-	-	-	126,212,000
第2項 営業外費用	6,969,000	81,000	921,300	-	-	7,971,300
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	△ 921,300	-	-	78,700

資本的支出

区 分	予 算 額					合計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	40,977,000	-	-	40,977,000	-	40,977,000
第1項 建設改良費	20,643,000	-	-	20,643,000	-	20,643,000
第2項 企業債償還金	20,234,000	-	-	20,234,000	-	20,234,000
第3項 予備費	100,000	-	-	100,000	-	100,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
145,951,000	145,428,441	△ 522,559	
133,845,000	133,345,220	△ 499,780	うち、仮受消費税9,877,371円
12,056,000	11,860,360	△ 195,640	うち、仮受消費税548,596円
50,000	222,861	172,861	

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	134,312,000	122,749,429	-	11,562,571	
-	126,212,000	114,774,554	-	11,437,446	うち、仮払消費税1,498,881円
-	7,971,300	7,970,488	-	812	
-	50,000	4,387	-	45,613	
-	78,700	0	-	78,700	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
38,917,270	-	-	-	2,059,730	
18,684,000	-	-	-	1,959,000	うち、仮払消費税1,384,000円
20,233,270	-	-	-	730	
0	-	-	-	100,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額38,917,270円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,384,000円、減債積立金20,233,270円及び過年度分損益勘定留保資金17,300,000円で補てんした。

(2) 損益計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

				(単位：円)
1営業収益				
(1)給水収益	<u>123,467,849</u>	123,467,849		
2営業費用				
(1)原水及び配水費	56,555,338			
(2)総係費	14,486,798			
(3)減価償却費	<u>42,233,537</u>	<u>113,275,673</u>		
営業利益				10,192,176
3営業外収益				
(1)受取利息及び配当金	164,651			
(2)他会計補助金	1,008,000			
(3)長期前受金戻入	3,270,609			
(4)雑収益	<u>6,868,504</u>	11,311,764		
4営業外費用				
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	427,188			
(2)雑支出	214	<u>427,402</u>		10,884,362
経常利益				<u>21,076,538</u>
5特別利益				
(1)過年度損益修正益	<u>222,861</u>	222,861		
6特別損失				
(1)過年度損益修正損	<u>4,387</u>	<u>4,387</u>		<u>218,474</u>
当年度純利益				21,295,012
前年度繰越利益剰余金				59,074,265
その他未処分利益剰余金変動額				<u>20,233,270</u>
当年度未処分利益剰余金				<u><u>100,602,547</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	808,420,025	100,602,547
議会の議決による処分数額	20,233,270	△ 70,233,270
建設改良積立金の積立て	0	△ 50,000,000
資本金への組入れ	20,233,270	△ 20,233,270
処 分 後 残 高	828,653,295	(繰越利益剰余金) 30,369,277

(4) 剰余金計算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

	資本金	剰	
		利 益	
		減債積立金	利益積立金
前年度末残高	788,512,146	31,472,504	13,409,650
前年度処分額	19,907,879	0	0
議会の議決による処分額	19,907,879	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0
資本金への組入れ	19,907,879	0	0
処分後残高	808,420,025	31,472,504	13,409,650
当年度変動額	0	△ 20,233,270	0
減債積立金の使用	0	△ 20,233,270	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	808,420,025	11,239,234	13,409,650

(単位：円)

余 金				資 本 合 計
建 設 改 良	未 処 分 利 益	利 益 剰 余 金 合 計	金	
積 立 金	剰 余 金	金	金	
119,616,689	98,982,144	263,480,987		1,051,993,133
20,000,000	△ 39,907,879	△ 19,907,879		0
20,000,000	△ 39,907,879	△ 19,907,879		0
20,000,000	△ 20,000,000	0		0
0	△ 19,907,879	△ 19,907,879		0
139,616,689	59,074,265 (※1)	243,573,108		1,051,993,133
0	41,528,282	21,295,012		21,295,012
0	20,233,270	0		0
0	21,295,012	21,295,012		21,295,012
139,616,689	100,602,547 (※2)	264,868,120		1,073,288,145

※1 繰越利益剰余金

※2 当年度未処分利益剰余金

(5) 貸借対照表 (平成29年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		17,457,297
イ 建物	34,259,394	
減価償却累計額	<u>△ 12,487,545</u>	21,771,849
ウ 建物附属設備	4,122,885	
減価償却累計額	<u>△ 3,673,485</u>	449,400
エ 構築物	985,184,147	
減価償却累計額	<u>△ 725,157,588</u>	260,026,559
オ 機械及び装置	594,857,030	
減価償却累計額	<u>△ 465,546,649</u>	129,310,381
カ 車両運搬具	810,000	
減価償却累計額	<u>△ 768,304</u>	41,696
キ 工具、器具及び備品	5,877,100	
減価償却累計額	<u>△ 5,583,245</u>	293,855
ク 建設仮勘定		17,300,000

有形固定資産合計

446,651,037

固定資産合計

446,651,037

2 流動資産

(1)現金・預金

727,504,861

(2)未収金

13,238,601

(3)貯蔵品

56,646

(4)前払費用

16,150

流動資産合計

740,816,258

資産合計

1,187,467,295

負債の部

3 固定負債

(1)引当金

ア 修繕引当金

10,000,000

イ 退職給付引当金

17,872,907

27,872,907

固定負債合計

27,872,907

4 流動負債

(1)企業債

11,239,234

(2)未払金

19,721,064

(3)未払費用

125,696

(4)引当金

ア 賞与等引当金

3,767,000

3,767,000

(5)その他流動負債

181,568

流動負債合計

35,034,562

5 繰延収益

(1)長期前受金

61,083,508

長期前受金収益化累計額

△ 9,811,827

51,271,681

繰延収益合計

51,271,681

負債合計

114,179,150

資本の部

6 資本金

(1)資本金

808,420,025

7 剰余金

(1)利益剰余金

ア 減債積立金

11,239,234

イ 利益積立金

13,409,650

ウ 建設改良積立金

139,616,689

エ 当年度未処分利益剰余金

100,602,547

利益剰余金合計

264,868,120

剰余金合計

264,868,120

資本合計

1,073,288,145

負債資本合計

1,187,467,295

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	985,184,147	0	0	985,184,147
機械及び装置	594,857,030	0	0	594,857,030
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	5,877,100	0	0	5,877,100
建設仮勘定	0	17,300,000	0	17,300,000
計	1,642,567,853	17,300,000	0	1,659,867,853

(7) 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	当年度減少額	
			当年度償還高	償還高累計
取水施設整備事業	平 13.3.26	円 50,300,000	円 3,533,335	円 50,300,000
//	13.3.29	79,700,000	5,638,394	79,700,000
//	14.3.25	65,800,000	4,549,059	61,177,865
//	14.3.28	94,200,000	6,512,482	87,582,901
合計		290,000,000	20,233,270	278,760,766

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却 未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	12,487,545	21,771,849	
244,899	0	3,673,485	449,400	
19,966,806	0	725,157,588	260,026,559	
21,164,946	0	465,546,649	129,310,381	
24,383	0	768,304	41,696	
0	0	5,583,245	293,855	
-	-	-	17,300,000	
42,233,537	0	1,213,216,816	446,651,037	

未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
円	円	年 % 平		
0	-	1.60	29.3.1	財務省理財局
0	-	1.70	29.3.20	地方公共団体金融機構
4,622,135	-	1.60	30.3.1	財務省理財局
6,617,099	-	1.60	30.3.20	地方公共団体金融機構
11,239,234				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
工業用水道事業収益	132,875,845	100.00	135,111,690	100.00
営業収益	124,465,729	93.67	124,294,029	91.99
給水収益	124,465,729	93.67	124,294,029	91.99
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	8,408,396	6.33	10,804,959	8.00
受取利息及び配当金	179,810	0.14	188,846	0.14
他会計補助金	576,000	0.43	476,000	0.35
長期前受金戻入	0	0.00	3,270,609	2.42
雑収益	7,652,586	5.76	6,869,504	5.08
特別利益	1,720	0.00	12,702	0.01
過年度損益修正益	1,720	0.00	12,702	0.01
その他特別利益	0	0.00	0	0.00
工業用水道事業費用	118,935,917	100.00	120,102,605	100.00
営業費用	117,521,542	98.81	115,606,386	96.26
原水及び配水費	64,298,328	54.06	62,766,503	52.26
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	10,999,923	9.25	10,572,981	8.80
減価償却費	41,079,043	34.54	41,386,011	34.46
資産減耗費	1,144,248	0.96	880,891	0.73
営業外費用	1,387,731	1.17	1,072,953	0.89
支払利息及び企業債取扱諸費	1,387,731	1.17	1,072,731	0.89
雑支出	0	0.00	222	0.00
特別損失	26,644	0.02	3,423,266	2.85
過年度損益修正損	0	0.00	3,423,266	2.85
固定資産売却損	26,644	0.02	0	0.00
当年度純利益	13,939,928	-	15,009,085	-

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
136,427,219	100.00	135,002,474	100.00	101.7	102.7	101.6	
125,321,361	91.86	123,467,849	91.46	99.9	100.7	99.2	
125,321,361	91.86	123,467,849	91.46	99.9	100.7	99.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
11,095,744	8.13	11,311,764	8.38	128.5	132.0	134.5	
200,208	0.15	164,651	0.12	105.0	111.3	91.6	
728,000	0.53	1,008,000	0.75	82.6	126.4	175.0	
3,270,609	2.40	3,270,609	2.42	-	-	-	
6,896,927	5.06	6,868,504	5.09	89.8	90.1	89.8	
10,114	0.01	222,861	0.17	738.5	588.0	12,957.0	
10,114	0.01	222,861	0.17	738.5	588.0	12,957.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
119,820,515	100.00	113,707,462	100.00	101.0	100.7	95.6	
119,067,269	99.37	113,275,673	99.62	98.4	101.3	96.4	
61,629,429	51.43	56,555,338	49.74	97.6	95.8	88.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
14,544,463	12.14	14,486,798	12.74	96.1	132.2	131.7	
42,545,935	35.51	42,233,537	37.14	100.7	103.6	102.8	
347,442	0.29	0	0.00	77.0	30.4	0.0	
753,246	0.63	427,402	0.38	77.3	54.3	30.8	
752,579	0.63	427,188	0.38	77.3	54.2	30.8	
667	0.00	214	0.00	-	-	-	
0	0.00	4,387	0.00	12,848.2	0.0	16.5	
0	0.00	4,387	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
16,606,704	-	21,295,012	-	107.7	119.1	152.8	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 25 年度		平成 26 年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		531,674,853	44.97	512,407,951	42.84
有形固定資産		531,674,853	44.97	512,407,951	42.84
土地		17,457,297	1.48	17,457,297	1.46
建物		24,269,358	2.05	23,436,855	1.96
建物附属設備		1,184,097	0.10	939,198	0.08
構築物		320,895,855	27.14	300,444,610	25.12
機械及び装置		167,238,432	14.14	169,731,415	14.19
車両運搬具		165,959	0.01	104,721	0.01
工具、器具及び備品		463,855	0.04	293,855	0.02
建設仮勘定		0	0.00	0	0.00
流動資産		650,688,038	55.03	683,664,420	57.16
現金・預金		638,016,856	53.96	671,079,936	56.11
未収金		12,587,676	1.06	12,502,168	1.05
貯蔵品		56,646	0.00	56,646	0.00
前払費用		26,860	0.00	25,670	0.00
資産合計		1,182,362,891	100.00	1,196,072,371	100.00

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
471,584,574	39.82	446,651,037	37.61	96.4	88.7	84.0	
471,584,574	39.82	446,651,037	37.61	96.4	88.7	84.0	
17,457,297	1.47	17,457,297	1.47	100.0	100.0	100.0	
22,604,352	1.91	21,771,849	1.83	96.6	93.1	89.7	
694,299	0.06	449,400	0.04	79.3	58.6	38.0	
279,993,365	23.64	260,026,559	21.90	93.6	87.3	81.0	
150,475,327	12.71	129,310,381	10.89	101.5	90.0	77.3	
66,079	0.01	41,696	0.00	63.1	39.8	25.1	
293,855	0.02	293,855	0.02	63.4	63.4	63.4	
0	0.00	17,300,000	1.46	-	-	-	
712,624,112	60.18	740,816,258	62.39	105.1	109.5	113.9	
699,516,902	59.07	727,504,861	61.27	105.2	109.6	114.0	
13,034,414	1.10	13,238,601	1.11	99.3	103.5	105.2	
56,646	0.00	56,646	0.00	100.0	100.0	100.0	
16,150	0.00	16,150	0.00	95.6	60.1	60.1	
1,184,208,686	100.00	1,187,467,295	100.00	101.2	100.2	100.4	

(2) 負債・資本の部

科目	平成 25 年 度		平成 26 年 度	
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債	25,472,907	2.15	61,745,411	5.16
企業債	-	-	31,472,504	2.63
引当金	25,472,907	2.15	30,272,907	2.53
流動負債	4,461,022	0.38	41,127,632	3.44
企業債	-	-	19,907,879	1.66
未払金	3,416,853	0.29	17,108,736	1.43
未払費用	890,124	0.08	318,651	0.03
引当金	-	-	3,627,000	0.30
その他流動負債	154,045	0.01	165,366	0.01
繰延収益	-	-	57,812,899	4.83
長期前受金	-	-	57,812,899	4.83
資本金	757,480,114	64.06	686,512,004	57.40
資本金	-	-	686,512,004	57.40
自己資本金	686,512,004	58.06	-	-
借入資本金	70,968,110	6.00	-	-
剰余金	394,948,848	33.40	348,874,425	29.17
資本剰余金	143,495,923	12.14	-	-
工事負担金	131,591,181	11.13	-	-
受贈財産評価額	11,904,742	1.01	-	-
利益剰余金	251,452,925	21.27	348,874,425	29.17
減債積立金	70,968,110	6.00	51,380,383	4.30
利益積立金	13,409,650	1.13	13,409,650	1.12
建設改良積立金	104,616,689	8.85	104,616,689	8.75
当年度未処分利益剰余金	62,458,476	5.28	179,467,703	15.00
負債・資本合計	1,182,362,891	100.00	1,196,072,371	100.00

平成 27 年 度		平成 28 年 度		すう勢比率 (25年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	26年度	27年度	28年度	
46,312,141	3.91	27,872,907	2.35	242.4	181.8	109.4	
11,239,234	0.95	-	-	-	-	-	
35,072,907	2.96	27,872,907	2.35	118.8	137.7	109.4	
31,361,122	2.65	35,034,562	2.95	921.9	703.0	785.3	
20,233,270	1.71	11,239,234	0.95	-	-	-	
7,047,687	0.60	19,721,064	1.66	500.7	206.3	577.2	
270,728	0.02	125,696	0.01	35.8	30.4	14.1	
3,582,000	0.30	3,767,000	0.32	-	-	-	
227,437	0.02	181,568	0.02	107.3	147.6	117.9	
54,542,290	4.61	51,271,681	4.32	-	-	-	
54,542,290	4.61	51,271,681	4.32	-	-	-	
788,512,146	66.59	808,420,025	68.08	90.6	104.1	106.7	
788,512,146	66.59	808,420,025	68.08	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
263,480,987	22.25	264,868,120	22.31	88.3	66.7	67.1	
-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	
263,480,987	22.25	264,868,120	22.31	138.7	104.8	105.3	
31,472,504	2.66	11,239,234	0.95	72.4	44.3	15.8	
13,409,650	1.13	13,409,650	1.13	100.0	100.0	100.0	
119,616,689	10.10	139,616,689	11.76	100.0	114.3	133.5	
98,982,144	8.36	100,602,547	8.47	287.3	158.5	161.1	
1,184,208,686	100.00	1,187,467,295	100.00	101.2	100.2	100.4	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
有収率	%	99.9	99.94	99.97	99.91
施設利用率	%	17.8	16.9	17.7	17.0

(2) 生産性

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
職員1人当たり配水量	m ³	232,613	220,594	231,060	253,599
職員1人当たり営業収益	千円	15,558	15,537	15,665	17,638
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	66.94	70.48	67.82	69.61
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	63.95	64.30	63.07	62.26

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

(3) 構成比率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
固定資産構成比率	%	45.0	42.8	39.8	37.6
流動資産構成比率	%	55.0	57.2	60.2	62.4
固定負債構成比率	%	8.2	5.2	3.9	2.3
自己資本構成比率	%	91.5	91.4	93.4	94.7

(4) 財務比率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
固定資産対長期資本比率	%	45.1	44.4	40.9	38.8
固定比率	%	49.2	46.9	42.6	39.7
流動比率	%	14586.1	1662.3	2272.3	2114.5
酸性試験比率	%	14584.2	1662.1	2272.1	2114.3
現金比率	%	14302.0	1631.7	2230.5	2076.5

(5) 回転率

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.2	0.2	0.3	0.3
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	9.5	9.9	9.8	9.4

(6) 収益率等

項目	単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
総収支比率	%	111.7	112.5	113.9	118.7
営業収支比率	%	105.9	107.5	105.3	109.0
利子負担率	%	2.0	2.1	2.4	3.8

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

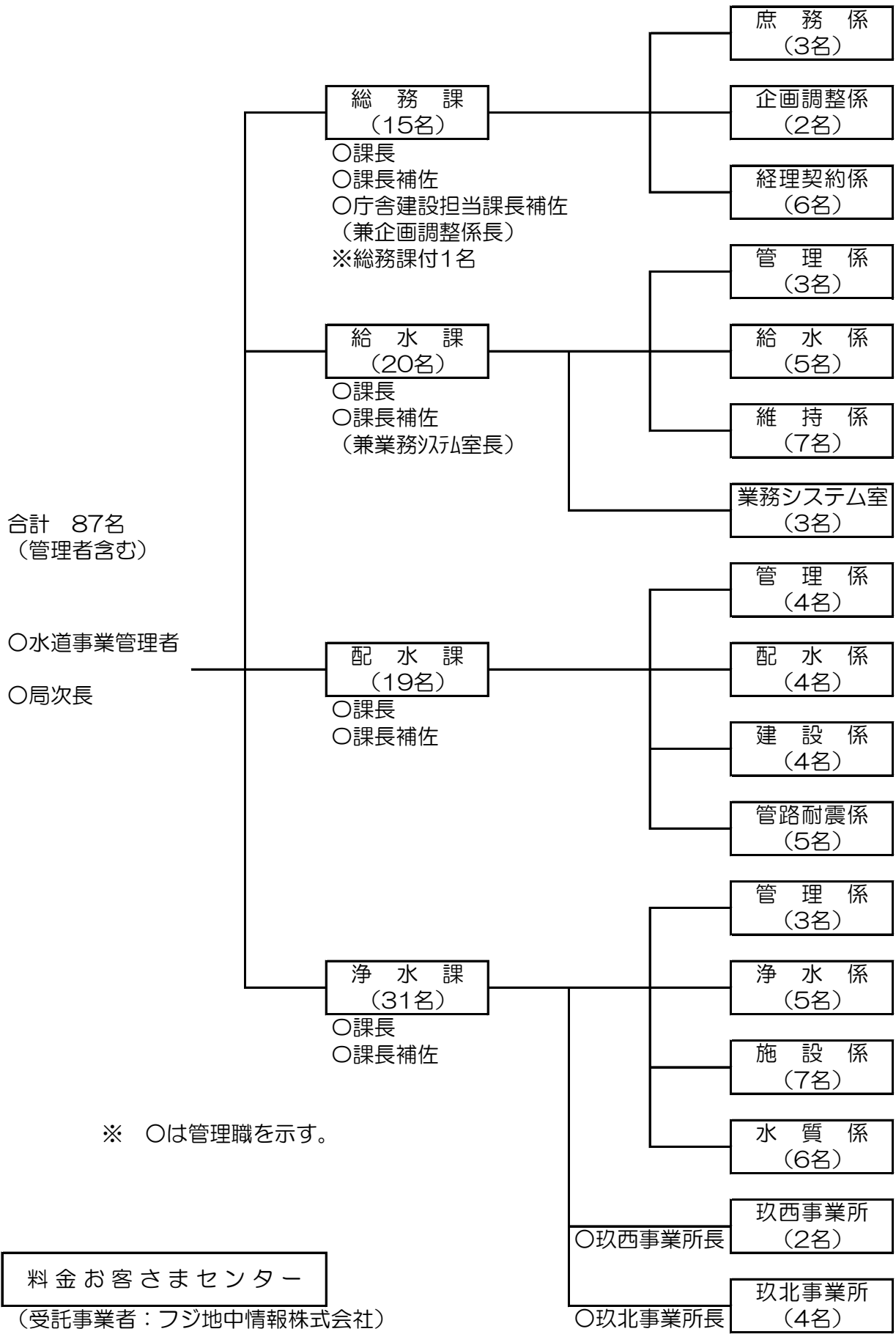
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 141
2 職員構成	・・・ 142
3 事務分掌	・・・ 144
4 防災関係	・・・ 151

1 水道局の機構 (平成29年4月1日現在)



2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年 齢	主 事	技 師	合 計
平成 25 年 度	25 歳 未 満	3 (3.57%)	1 (1.19%)	4 (4.76%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	13 (15.48%)	6 (7.14%)	19 (22.62%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	15 (17.86%)	19 (22.62%)	34 (40.48%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	9 (10.71%)	6 (7.14%)	15 (17.86%)
	55 歳 以 上	1 (1.19%)	11 (13.10%)	12 (14.29%)
	合 計	41 (48.81%)	43 (51.19%)	84 (100.00%)
平成 26 年 度	25 歳 未 満	4 (4.76%)	1 (1.19%)	5 (5.95%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	12 (14.29%)	6 (7.14%)	18 (21.43%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	14 (16.67%)	17 (20.24%)	31 (36.90%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	10 (11.90%)	7 (8.33%)	17 (20.24%)
	55 歳 以 上	2 (2.38%)	11 (13.10%)	13 (15.48%)
	合 計	42 (50.00%)	42 (50.00%)	84 (100.00%)
平成 27 年 度	25 歳 未 満	4 (4.71%)	1 (1.18%)	5 (5.88%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	10 (11.76%)	8 (9.41%)	18 (21.18%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	15 (17.65%)	16 (18.82%)	31 (36.47%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	11 (12.94%)	7 (8.24%)	18 (21.18%)
	55 歳 以 上	2 (2.35%)	11 (12.94%)	13 (15.29%)
	合 計	42 (49.41%)	43 (50.59%)	85 (100.00%)
平成 28 年 度	25 歳 未 満	4 (4.71%)	0 (0.00%)	4 (4.71%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	12 (14.12%)	10 (11.76%)	22 (25.88%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	12 (14.12%)	15 (17.65%)	27 (31.76%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	13 (15.29%)	8 (9.41%)	21 (24.71%)
	55 歳 以 上	3 (3.53%)	8 (9.41%)	11 (12.94%)
	合 計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
平成25年度	5年未満	5 (5.95%)	3 (3.57%)	8 (9.52%)
	5年以上10年未満	7 (8.33%)	3 (3.57%)	10 (11.90%)
	10年以上15年未満	3 (3.57%)	1 (1.19%)	4 (4.76%)
	15年以上20年未満	9 (10.71%)	12 (14.29%)	21 (25.00%)
	20年以上	17 (20.24%)	24 (28.57%)	41 (48.81%)
	合計	41 (48.81%)	43 (51.19%)	84 (100.00%)
平成26年度	5年未満	4 (4.76%)	3 (3.57%)	7 (8.33%)
	5年以上10年未満	6 (7.14%)	1 (1.19%)	7 (8.33%)
	10年以上15年未満	6 (7.14%)	4 (4.76%)	10 (11.90%)
	15年以上20年未満	9 (10.71%)	11 (13.10%)	20 (23.81%)
	20年以上	17 (20.24%)	23 (27.38%)	40 (47.62%)
	合計	42 (50.00%)	42 (50.00%)	84 (100.00%)
平成27年度	5年未満	2 (2.35%)	4 (4.71%)	6 (7.06%)
	5年以上10年未満	8 (9.41%)	2 (2.35%)	10 (11.76%)
	10年以上15年未満	5 (5.88%)	4 (4.71%)	9 (10.59%)
	15年以上20年未満	8 (9.41%)	9 (10.59%)	17 (20.00%)
	20年以上	19 (22.35%)	24 (28.24%)	43 (50.59%)
	合計	42 (49.41%)	43 (50.59%)	85 (100.00%)
平成28年度	5年未満	3 (3.53%)	4 (4.71%)	7 (8.24%)
	5年以上10年未満	9 (10.59%)	2 (2.35%)	11 (12.94%)
	10年以上15年未満	4 (4.71%)	5 (5.88%)	9 (10.59%)
	15年以上20年未満	7 (8.24%)	5 (5.88%)	12 (14.12%)
	20年以上	21 (24.71%)	25 (29.41%)	46 (54.12%)
	合計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)

3 事務分掌（平成29年4月1日現在）

(1) 総務課

ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の採用及び任免に関する事。
- (オ) 職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関する事。
- (カ) 組織及び機構に関する事。
- (キ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (ク) 職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関する事。
- (ケ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (コ) 児童手当に関する事。
- (サ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (シ) 労働組合に関する事。
- (ス) 労務管理に関する事。
- (セ) 公務災害補償に関する事。
- (ソ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (タ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (チ) 職員の福利厚生に関する事。
- (ツ) 局日誌に関する事。
- (テ) 局所管の土地の管理に関する事。
- (ト) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (ナ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ニ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (ヌ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ネ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ノ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ハ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (ヒ) 課主管の入札に関する事。
- (フ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (ヘ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ホ) 他課及び課内他係に属さない事。

イ 企画調整係

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 中長期基本計画の策定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 職員の研修に関する事。
- (コ) 局内の行事に関する事。
- (サ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (ス) 庁舎建設等に関する事。
- (セ) その他総務に関する事。

ウ 経理契約係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関する事。

その他

- (イ) 資金計画及び借入金に関すること。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関すること。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関すること。
- (オ) 収納取扱金融機関に関すること。
- (カ) 原価計算に関すること。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関すること。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関すること。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関すること。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関すること。
- (サ) 財務諸表の作成に関すること。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関すること。
- (ス) 不用品の処分に関すること。
- (セ) 資材及び物品の統計に関すること。
- (ソ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関すること。
- (タ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関すること。
- (チ) 課及び他課の入札に伴う契約に関すること。
- (ツ) 工業用水道事業の前各号経理に関すること。
- (テ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関すること。
- (ト) その他工業用水道に関すること。
- (ナ) その他総務に関すること。

(2) 給水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札に関すること。
- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関すること。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (キ) 課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (ケ) 手数料及び加入金等の収納及び還付に関すること。
- (コ) 災害時における修繕工事費の徴収及び還付に関すること。
- (サ) 指定給水装置工事事業者に関すること。
- (シ) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (ス) 簡易水道統合に伴う負担金等に関すること。
- (セ) 水道メーターの管理に関すること。
- (ソ) 水道メーターの流量検査に関すること。
- (タ) 水道メーターの購入、修理及び検収に関すること。
- (チ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ツ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (テ) その他給水に関すること。

イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関すること。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関すること。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
- (カ) 給水装置台帳に関すること。
- (キ) 水道メーターの取付けに関すること。

- (ク) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
- (ケ) 給水に係る広報及び統計に関すること。
- (コ) 給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
- (サ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関すること。
- (シ) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関すること。
- (ス) 埋設物の立会いに関すること。
- (セ) 水道不正使用の取締りに関すること。
- (ソ) その他給水に関すること。

ウ 維持係

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関すること。
- (ウ) 漏水防止の計画及び調査に関すること。
- (エ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
- (オ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (カ) 水道不正使用の取締りに関すること。
- (キ) 工業用水道事業の前各号に関すること。
- (ク) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
- (ケ) 水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
- (コ) その他給水に関すること。

エ 業務システム室

- (ア) 使用水量の認定に関すること。
- (イ) 水道料金等の調定に関すること。
- (ウ) 水道料金納入通知書等の打ち出しに関すること。
- (エ) 水道料金の収納確認に関すること。
- (オ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量並びに水道料金等の請求に関すること。
- (カ) 水道料金の口座振替に関すること。
- (キ) 水道料金の口座振替手数料の支払いに関すること。
- (ク) 和木町の水道料金徴収手数料に関すること。
- (ケ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関すること。
- (コ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関すること。
- (サ) 工業用水道の使用水量の計量に関すること。
- (シ) コンビニエンスストア収納業務委託に関すること。
- (ス) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理等に関すること。
- (セ) 水道料金業務システムによる統計に関すること。
- (ソ) 水道料金業務システムの管理運用及び更新等に関すること。
- (タ) 収納取扱金融機関に関すること。
- (チ) 水道料金等徴収業務受託者の指導及び監督に関すること。
- (ツ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関すること。
- (テ) 室に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ト) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (ナ) 水道不正使用の取締りに関すること。
- (二) その他給水に関すること。

(3) 配水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札に関すること。

その他

- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (キ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (ク) 課主管の用地買収及び補償に関する事。
- (ケ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (コ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (サ) 管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (シ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (ス) 占用及び一時使用の整備に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (タ) その他配水に関する事。

イ 配水係

- (ア) 送水管及び配水管施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管及び配水管施設の計画、調査、工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管施設の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 埋設物の立会いに関する事。
- (カ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (キ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (ク) その他配水に関する事。

ウ 建設係

- (ア) 給水区域拡大事業に関する事。
- (イ) 由宇地区給水事業に関する事。
- (ウ) 高所地区配水管等改良事業に関する事。
- (エ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 埋設物の立会いに関する事。
- (カ) その他配水に関する事。

エ 管路耐震係

- (ア) 送水管及び配水管施設の耐震化事業計画、調査、工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ウ) 埋設物の立会いに関する事。
- (エ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (オ) その他配水に関する事。

(4) 浄水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札に関する事。
- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 課に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関する事。

- (サ) 水道週間等の行事に関すること。
- (シ) 既設高台団地引取事業に関すること。
- (ス) 安全衛生に関すること。
- (セ) 浄水施設の環境整備に関すること。
- (ソ) 河川の水質保全に関すること。
- (タ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (チ) その他浄水に関すること。

イ 浄水係

- (ア) 浄水施設（工業用水道施設を含む）及び各団地施設の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕並びに設計監督に関すること。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ウ) 排水処理施設の運営管理に関すること。
- (エ) 水処理及び塩素滅菌に関すること。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関すること。
- (キ) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 河川の水質保全に関すること。
- (ケ) 交替勤務に関すること。
- (コ) その他浄水に関すること。

ウ 施設係

- (ア) 浄水施設（工業用水道施設を含む）及び各団地施設の改良、更新、整備並びに耐震化事業に関すること。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ウ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (エ) 排水処理施設の運営管理に関すること。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (キ) 河川の水質保全に関すること。
- (ク) 簡易水道の統合に関すること。
- (ケ) その他浄水に関すること。

エ 水質係

- (ア) 水質の検査に関すること。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関すること。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関すること。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関すること。
- (オ) 水質年報に関すること。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関すること。
- (キ) 工業用水道の水質に関すること。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関すること。
- (コ) 河川の水質保全に関すること。
- (サ) その他浄水に関すること。

オ 玖西事業所

- (ア) 玖珂町及び周東町地区（以下「玖西地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関すること。
- (イ) 玖西地域の水質管理に関すること。
- (ウ) 玖西地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。
- (エ) 玖西事業所所管の器具備品及び車両の管理に関すること。

その他

- (オ) 玖西事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する
こと。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
- (キ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に
関すること。
- (ク) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ケ) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関すること。
- (コ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
- (サ) 玖西地域の占用及び一時使用に関すること。
- (シ) 玖西地域の埋設物の立会いに関すること。
- (ス) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
- (セ) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関すること。
- (ソ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
- (タ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
- (チ) 玖西地域の給水台帳に関すること。
- (ツ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
- (ト) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ナ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
- (ニ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
- (ヌ) 水道不正使用の取締りに関すること。
- (ネ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
- (ノ) 河川の水質保全に関すること。
- (ハ) その他玖西地域の水道に関すること。

カ 玖北事業所

- (ア) 美和町、本郷町及び美川町地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、
維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関すること。
- (イ) 玖北地域の水質管理に関すること。
- (ウ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。
- (エ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (オ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する
こと。
- (カ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に
関すること。
- (ク) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ケ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関すること。
- (コ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
- (サ) 玖北地域の占用及び一時使用に関すること。
- (シ) 玖北地域の埋設物の立会いに関すること。
- (ス) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること
- (セ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関すること。
- (ソ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
- (タ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
- (チ) 玖北地域の給水台帳に関すること。
- (ツ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
- (テ) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
- (ト) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ナ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
- (ニ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
- (ヌ) 水道不正使用の取締りに関すること。

- (ネ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
- (ノ) 河川の水質保全に関すること。
- (ハ) 簡易水道の統合に関すること。
- (ヒ) その他玖北地域の水道に関すること。

4 防災関係

(1) 防災関係物資等の備蓄状況 (平成29年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2m ³)	2台	
	トラック	5台	
給 水 容 器	給水タンク (1000ℓ)	2基	
	給水タンク (300ℓ)	4基	
	ポリ容器 (10・20ℓ)	85個	
	ポリ袋 (6ℓ)	847個	
機 材	応急給水栓	3基	
	発電機	11台	
	投光器	17台	
	鉄管切断機	1台	
	電動ねじ切機	5台	
	水中ポンプ	16台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	1800本	

(2) 給水車



タンク容量 2,000ℓ
平成19年2月購入



タンク容量 2,000ℓ ※緊急走行可
平成24年9月購入

(3) 災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」^{だいぎんじょう みず}

岩国市水道局では、平成18年から、ペットボトル水 (500ml) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。

＜商品名の由来＞ (平成16年 商標登録)
日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

＜販売場所＞
岩国市役所売店や潮風公園みなとオアシスゆうなど、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いいすい」をイメージして命名されました。

平成28年度 岩国市水道事業年報

発行 平成30年1月
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14
 電話 0827-22-3711
 FAX 0827-22-0822
 E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
 ホームページ <http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/>

